

学校コード F123110106429

注3

設置年度 令和 4年度

計画の区分： 研究科の専攻の設置又は課程の変更

注1

事前相談

注2

名古屋大学大学院 理学研究科 理学専攻（博士前期課程）

【事前相談】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人東海国立大学機構
令和4年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 経営企画部経営企画課

職名・氏名 課長・^{ウスバ}薄葉 ^{ヒロキ}拓樹

電話番号 052-789-5698

（夜間） 同上

e-mail sougoukikakusitu1@adm.nagoya-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻（修士課程）」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

理学研究科

<理学専攻>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	25
4. 既設大学等の状況	26
5. 教員組織の状況	36
6. 附帯事項等に対する履行状況等	64
7. その他全般的事項	65

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人東海国立大学機構

(2) 大学名

名古屋大学大学院

(3) 調査対象大学等の位置

〒468-8601

愛知県名古屋市千種区不老町

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長 学長	(マツオ セイイチ) 松尾 清一 (平成27年4月)		変更理由：大学総括理事を置いたため 変更年月日：令和4年4月1日 (4)
大学総括理事		(スギヤマ ナオシ) 杉山 直 (令和4年4月)	変更理由：新規就任のため 変更年月日：令和4年4月1日 (4)
研究科長	(アワガ クニオ) 阿波賀 邦夫 (平成31年4月)	(テラサキ イチロウ) 寺崎 一郎 (令和4年4月)	変更理由：任期満了のため 変更年月日：令和4年4月1日 (4)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和3年度に報告済の内容 → (3)

令和4年度に報告する内容 → (4)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください(作成方法は、事務連絡「令和4年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」を確認してください)。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和4年度までの5年間)ですが、完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
理学研究科 理学専攻 (博士前期課程) 修士(理学)	理学関係	2 年	188 人	- 人	376 人	新規入学者を募集中	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	188 (-) [-]	0人 (-) [-]	0.97倍	-	
志願者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	284 (-) [9]	- (-) [-]			
受験者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	251 (-) [7]	- (-) [-]			
合格者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	193 (-) [3]	- (-) [-]			
B 入学者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	183 (-) [2]	- (-) [-]			
入学定員超過率 B/A	-		-		-		-		0.97				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次											183	-	
											[2]	[-]	
											(-)	(-)	
2年次													
3年次													
4年次													
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	183	-	
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[2]	[-]	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	0人	0人	平成30年度	0人	0人	
令和元年度	0人	0人	平成30年度	0人	0人	
			令和元年度	0人	0人	
令和2年度	0人	0人	平成30年度	0人	0人	
			令和元年度	0人	0人	
			令和2年度	0人	0人	
令和3年度	0人	0人	平成30年度	0人	0人	
			令和元年度	0人	0人	
			令和2年度	0人	0人	
			令和3年度	0人	0人	
令和4年度	183人	0人	平成30年度	0人	0人	
			令和元年度	0人	0人	
			令和2年度	0人	0人	
			令和3年度	0人	0人	
			令和4年度	0人	0人	
合計		0人		0人	0人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{183} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<理学研究科 理学専攻>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学院教養教育科目群	phDスキルセミナー	1・2通		1		1						
	プロフェッショナル・リテラシー	1・2前・後		1		1						
	理学セミナー	1・2通		1		1						
	理学ワークショップ	1・2通		1		1						
	理学概論	1・2前・後		2		11						
	企業研究インターンシップM	1・2通		2		1						
	小計(6科目)	-	0	8	0	14	0	0	0	0	0	0
国際教育科目群	国際理学特論1A	1前・後		1		1						
	国際理学特論2A	1通		2		1						
	国際理学特論1B	2前・後		1		1						
	国際理学特論2B	2通		2		1						
	国際共同コア理学1A	1前・後		1		1						
	国際共同コア理学2A	1通		2		1						
	国際共同コア理学1B	2前・後		1		1						
	国際共同コア理学2B	2通		2		1						
	国際共同研究1A	1前・後		2		1						
	国際共同研究2A	1通		4		1						
	国際共同研究1B	2前・後		2		1						
	国際共同研究2B	2通		4		1						
小計(12科目)	-	0	24	0	5	0	0	0	0	0	0	
データサイエンス科目群	データサイエンス概論	1・2前・後		1		1	1					
	機械学習概論M	1・2通		1							1	
	シミュレーション実習	1・2前・後		1			1					
	小計(3科目)	-	0	3	0	1	1	1	0	0	1	

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学院教養教育科目群	phDスキルセミナー	1・2通		1		1						
	プロフェッショナル・リテラシー	1・2前・後		1		1						
	理学セミナー	1・2通		1		1						
	理学ワークショップ	1・2通		1		1						
	理学概論	1・2前・後		2		11	3					
	企業研究インターンシップM	1・2通		2		1						
	小計(6科目)	-	0	8	0	14	3	0	0	0	0	
国際教育科目群	国際理学特論1A	1前・後		1		1						
	国際理学特論2A	1通		2		1						
	国際理学特論1B	2前・後		1		1						
	国際理学特論2B	2通		2		1						
	国際共同コア理学1A	1前・後		1		1						
	国際共同コア理学2A	1通		2		1						
	国際共同コア理学1B	2前・後		1		1						
	国際共同コア理学2B	2通		2		1						
	国際共同研究1A	1前・後		2		1						
	国際共同研究2A	1通		4		1						
	国際共同研究1B	2前・後		2		1						
	国際共同研究2B	2通		4		1						
小計(12科目)	-	0	24	0	5	0	0	0	0	0		
データサイエンス科目群	データサイエンス概論	1・2前・後		1		1	1					
	機械学習概論M	1・2通		1							1	
	シミュレーション実習	1・2前・後		1			1					
	小計(3科目)	-	0	3	0	1	1	1	0	0	1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
分野横断科目群	先端物理学基礎I	1・2前		2		1	1					
	先端物理学基礎II	1・2前		2			1					
	先端物理学基礎III	1・2前		2		3	3	1			3	
	宇宙研究開発概論	1・2前		2		1						
	非平衡の科学	1・2前		2		1						
	物性生物物理学特別講義	1・2前		2		6	4	2	1			
	素粒子	1・2前		2		1	2					
	場の理論1	1・2前		2			1					
	場の理論2	1・2前		2			1					
	原子核・ハドロン	1・2前		2		1						
	素核セミナー1	1・2前		2			1					
	素核セミナー2	1・2前		2			1					
	素核セミナー3	1・2前		2				1				
	素核セミナー4	1・2前		2			1					
	宇宙天体セミナー1	1・2前		2			1					
	宇宙天体セミナー2	1・2前		2		1						
	プラズマセミナー1	1・2前		2							1	
	プラズマセミナー2	1・2前		2				1				
	生体分子の物性と機能セミナー	1・2前		2		1						
	分子集合体の物性セミナー	1・2前		2		1						
	プラズマ物理	1・2前		2							1	
	宇宙物理学A	1・2前		2			1					
	宇宙物理学B	1・2前		2		1						
素粒子宇宙物理研究のための実験観測技術入門	1・2前		2		4	1	1					
高エネルギー物理学	1・2前		2		1	3				1		
物性物理学特論1	1・2前		2			1						
物性物理学特論2	1・2前		2			1						
物性物理学特論3	1・2前		2		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
分野横断科目群	先端物理学基礎I	1・2前		2		0	2					
	先端物理学基礎II	1・2前		2			1					
	先端物理学基礎III	1・2前		2		4	3	1			3	
	宇宙研究開発概論	1・2前		2			1					
	非平衡の科学	1・2前		2			1					
	物性生物物理学特別講義	1・2前		2		6	4	3	0			
	素粒子	1・2後		2		1	2					
	場の理論1	1・2前		2			1					
	場の理論2	1・2後		2			1					
	原子核・ハドロン	1・2前		2			1					
	素核セミナー1	1・2前		2			1					
	素核セミナー2	1・2前		2			1					
	素核セミナー3	1・2後		2		1		0				
	素核セミナー4	1・2後		2			1					
	宇宙天体セミナー1	1・2前		2		1	0					
	宇宙天体セミナー2	1・2後		2		0	1					
	プラズマセミナー1	1・2前		2							1	
	プラズマセミナー2	1・2後		2		1		1				
	生体分子の物性と機能セミナー	1・2後		2		1						
	分子集合体の物性セミナー	1・2前		2		1						
	プラズマ物理	1・2前		2							1	
	宇宙物理学A	1・2前		2			1					
	宇宙物理学B	1・2後		2			1					
素粒子宇宙物理研究のための実験観測技術入門	1・2前		2		4	1	1					
高エネルギー物理学	1・2前		2		1	2				1		
物性物理学特論1	1・2前		2			1						
物性物理学特論2	1・2後		2			1						
物性物理学特論3	1・2後		2		1		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
分野横断科目群	生物物理学	1・2前		2		1						
	中層大気物理化学	1・2前		2		1						
	大気化学反応論	1・2前		2							2	
	地球大気計測論	1・2後		2			1					
	地球学特論	1・2前		1							6	
	プラズマ宇宙物理学	1・2前		2		1						
	電離圏物理学	1・2後		2			1					
	超高層大気物理学	1・2前		2			1					
	磁気圏物理学	1・2前		2		1						
	宇宙線物理学	1・2前		2		1						
	宇宙線観測学特論	1・2前		2		1						
	惑星間空間物理学	1・2後		2			1					
	宇宙地球電波科学	1・2前		2			1					
	太陽物理学	1・2前		2			1					
	宇宙線考古学	1・2後		2							1	
	宇宙素粒子物理学	1・2後		2		1						
	コア有機化学	1・2後		2		1					1	
	コア無機化学	1・2後		2		4	3					
	コア物理化学	1・2前		2		2	1					
	コア生物化学	1・2前		2		1						
	ケミカルバイオロジー概論	1・2後		2			2					
	アドバンス量子化学	1・2前		2							1	
	無機物理化学特論	1・2前		2		1	1					
生物無機化学特論	1・2後		2		1							
物理化学特論	1・2後		2			1						
高分子化学特論	1・2後		2							2		
電子物性化学特論	1・2後		2		1							
総合科学特論A	1通		1							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
分野横断科目群	生物物理学	1・2前		2		1						
	中層大気物理化学	1・2前		2		1						
	大気化学反応論	1・2前		2							2	
	地球大気計測論	1・2後		2			1					
	地球学特論	1・2前		2							6	
	プラズマ宇宙物理学	1・2前		2		1						
	電離圏物理学	1・2後		2			1					
	超高層大気物理学	1・2前		2			1					
	磁気圏物理学	1・2前		2		1						
	宇宙線物理学	1・2前		2			0	1				
	宇宙線観測学特論	1・2前		2		1						
	惑星間空間物理学	1・2後		2			1	0				
	宇宙地球電波科学	1・2前		2			1					
	太陽物理学	1・2前		2			1					
	宇宙線考古学	1・2後		2							1	
	宇宙素粒子物理学	1・2後		2		1						
	コア有機化学	1・2後		2		1					1	
	コア無機化学	1・2後		2		4	3					
	コア物理化学	1・2前		2		2	1					
	コア生物化学	1・2前		2		1				1		
	ケミカルバイオロジー概論	1・2後		2			2					
	アドバンス量子化学	1・2前		2							1	
	無機物理化学特論	1・2前		2		1	1	2				
生物無機化学特論	1・2後		2		1							
物理化学特論	1・2後		2			1						
高分子化学特論	1・2後		2							2		
電子物性化学特論	1・2後		2		1							
総合科学特論A	1通		1							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
分野横断科目群	総合科学特論B	2通		1							1
	アドバンス生命理学特論1	1・2通		2		4					
	アドバンス生命理学特論2	1・2通		2		5					
	生体構築論講義1	1・2前		2		4					
	生体構築論講義2	1・2後		2		4					
小計(61科目)	-	0	119	0	41	28	5	1	0	18	
先端専門講義科目群(通常講義)	宇宙地球物理学特別講義A	1通		1							1
	宇宙地球物理学特別講義B	2通		1							1
	物理学基礎論特別講義A	1通		1							1
	物理学基礎論特別講義B	2通		1							1
	宇宙構造論特別講義A	1通		1							1
	宇宙構造論特別講義B	2通		1							1
	星間物質学特別講義A	1通		1							1
	星間物質学特別講義B	2通		1							1
	素粒子物理学特別講義A	1通		1							1
	素粒子物理学特別講義B	2通		1							1
	ハドロン物理学特別講義A	1通		1							1
	ハドロン物理学特別講義B	2通		1							1
	原子物理学特別講義A	1通		1							1
	原子物理学特別講義B	2通		1							1
	分子物性学特別講義A	1通		1							1
	分子物性学特別講義B	2通		1							1
	生体物理学特別講義A	1通		1							1
	生体物理学特別講義B	2通		1							1
	物性基礎論特別講義A	1通		1							1
	物性基礎論特別講義B	2通		1							1
電子物性学特別講義A	1通		1							1	
電子物性学特別講義B	2通		1							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
分野横断科目群	総合科学特論B	2通		1							1
	アドバンス生命理学特論1	1・2通		2		4					
	アドバンス生命理学特論2	1・2通		2		5					
	生体構築論講義1	1・2前		2		4					
	生体構築論講義2	1・2後		2		4					
小計(61科目)	-	0	120	0	45	27	7	0	0	18	
先端専門講義科目群(通常講義)	宇宙地球物理学特別講義A	1通		1							1
	宇宙地球物理学特別講義B	2通		1							1
	物理学基礎論特別講義A	1通		1							1
	物理学基礎論特別講義B	2通		1							1
	宇宙構造論特別講義A	1通		1							1
	宇宙構造論特別講義B	2通		1							1
	星間物質学特別講義A	1通		1							1
	星間物質学特別講義B	2通		1							1
	素粒子物理学特別講義A	1通		1							1
	素粒子物理学特別講義B	2通		1							1
	ハドロン物理学特別講義A	1通		1							1
	ハドロン物理学特別講義B	2通		1							1
	原子物理学特別講義A	1通		1							1
	原子物理学特別講義B	2通		1							1
	分子物性学特別講義A	1通		1							1
	分子物性学特別講義B	2通		1							1
	生体物理学特別講義A	1通		1							1
	生体物理学特別講義B	2通		1							1
	物性基礎論特別講義A	1通		1							1
	物性基礎論特別講義B	2通		1							1
電子物性学特別講義A	1通		1							1	
電子物性学特別講義B	2通		1							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
先端専門講義科目群 (通常講義)	相関物性学特別講義A	1通		1							1
	相関物性学特別講義B	2通		1							1
	無機分析化学特別講義A	1通		1							1
	無機分析化学特別講義B	2通		1							1
	有機化学特別講義A	1通		1							1
	有機化学特別講義B	2通		1							1
	物理化学特別講義A	1通		1							1
	物理化学特別講義B	2通		1							1
	複合化学特別講義A	1通		1							1
	複合化学特別講義B	2通		1							1
	生命情報特別講義A	1通		1							1
	生命情報特別講義B	2通		1							1
	生命システム特別講義A	1通		1							1
	生命システム特別講義B	2通		1							1
	遺伝・生化学特別講義A	1通		1							1
	遺伝・生化学特別講義B	2通		1							1
	形態・機能学特別講義A	1通		1							1
	形態・機能学特別講義B	2通		1							1
	行動・生態学特別講義A	1通		1							1
	行動・生態学特別講義B	2通		1							1
	複合生命科学特別講義A	1通		1							1
複合生命科学特別講義B	2通		1							1	
海洋生物学特別講義M	1・2通		1		1						
小計(45科目)		-	0	45	0	1	0	0	0	0	22
先端専門講義科目群 (前期課程講義)	重力・素粒子の宇宙論講究1	1前		5		1	1	1			
	重力・素粒子の宇宙論講究2	1後		5		1	1	1			
	重力・素粒子の宇宙論講究3	2前		5		1	1	1			
	重力・素粒子の宇宙論講究4	2後		5		1	1	1			
	素粒子論講究1	1前		5		3					
	素粒子論講究2	1後		5		3					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
先端専門講義科目群 (通常講義)	相関物性学特別講義A	1通		1							1
	相関物性学特別講義B	2通		1							1
	無機分析化学特別講義A	1通		1							1
	無機分析化学特別講義B	2通		1							1
	有機化学特別講義A	1通		1							1
	有機化学特別講義B	2通		1							1
	物理化学特別講義A	1通		1							1
	物理化学特別講義B	2通		1							1
	複合化学特別講義A	1通		1							1
	複合化学特別講義B	2通		1							1
	生命情報特別講義A	1通		1							1
	生命情報特別講義B	2通		1							1
	生命システム特別講義A	1通		1							1
	生命システム特別講義B	2通		1							1
	遺伝・生化学特別講義A	1通		1							1
	遺伝・生化学特別講義B	2通		1							1
	形態・機能学特別講義A	1通		1							1
	形態・機能学特別講義B	2通		1							1
	行動・生態学特別講義A	1通		1							1
	行動・生態学特別講義B	2通		1							1
	複合生命科学特別講義A	1通		1							1
複合生命科学特別講義B	2通		1							1	
海洋生物学特別講義M	1・2通		1		1						
小計(45科目)		-	0	45	0	1	0	0	0	0	22
先端専門講義科目群 (前期課程講義)	重力・素粒子の宇宙論講究1	1前		5		1	1	1			
	重力・素粒子の宇宙論講究2	1後		5		1	1	1			
	重力・素粒子の宇宙論講究3	2前		5		1	1	1			
	重力・素粒子の宇宙論講究4	2後		5		1	1	1			
	素粒子論講究1	1前		5		3					
	素粒子論講究2	1後		5		3					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先端専門講義科目群 (前期課程講義)	素粒子論講究3	2前		5		3						
	素粒子論講究4	2後		5		3						
	高エネルギー物理学講究1	1前		5		1		1				
	高エネルギー物理学講究2	1後		5		1		1				
	高エネルギー物理学講究3	2前		5		1		1				
	高エネルギー物理学講究4	2後		5		1		1				
	精密素粒子物理学講究1	1前		5			1		1			
	精密素粒子物理学講究2	1後		5		1			1			
	精密素粒子物理学講究3	2前		5			1		1			
	精密素粒子物理学講究4	2後		5		1			1			
	クォーク・ハドロン理論講究1	1前		5		1						
	クォーク・ハドロン理論講究2	1後		5		1						
	クォーク・ハドロン理論講究3	2前		5		1						
	クォーク・ハドロン理論講究4	2後		5		1						
	プラズマ理論講究1	1前		5		1						
	プラズマ理論講究2	1後		5		1						
	プラズマ理論講究3	2前		5		1						
	プラズマ理論講究4	2後		5		1						
	宇宙論講究1	1前		5		1	1					
	宇宙論講究2	1後		5		1	1					
宇宙論講究3	2前		5		1	1						
宇宙論講究4	2後		5		1	1						
理論宇宙物理学講究1	1前		5		1							
理論宇宙物理学講究2	1後		5		1							
理論宇宙物理学講究3	2前		5		1							
理論宇宙物理学講究4	2後		5		1							
複雑性科学理論講究1	1前		5		1						1	
複雑性科学理論講究2	1後		5		1						1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先端専門講義科目群 (前期課程講義)	素粒子論講究3	2前		5		3						
	素粒子論講究4	2後		5		3						
	高エネルギー物理学講究1	1前		5		1		1	0			
	高エネルギー物理学講究2	1後		5		1		1	0			
	高エネルギー物理学講究3	2前		5		1		1	0			
	高エネルギー物理学講究4	2後		5		1		1	0			
	精密素粒子物理学講究1	1前		5			1				1	
	精密素粒子物理学講究2	1後		5		1					1	
	精密素粒子物理学講究3	2前		5			1				1	
	精密素粒子物理学講究4	2後		5		1					1	
	クォーク・ハドロン理論講究1	1前		5		1						
	クォーク・ハドロン理論講究2	1後		5		1						
	クォーク・ハドロン理論講究3	2前		5		1						
	クォーク・ハドロン理論講究4	2後		5		1						
	プラズマ理論講究1	1前		5		1						
	プラズマ理論講究2	1後		5		1						
	プラズマ理論講究3	2前		5		1						
	プラズマ理論講究4	2後		5		1						
	宇宙論講究1	1前		5			0	1			1	
	宇宙論講究2	1後		5			0	1			1	
宇宙論講究3	2前		5			0	1			1		
宇宙論講究4	2後		5			0	1			1		
理論宇宙物理学講究1	1前		5		1					1		
理論宇宙物理学講究2	1後		5		1					1		
理論宇宙物理学講究3	2前		5		1					1		
理論宇宙物理学講究4	2後		5		1					1		
複雑性科学理論講究1	1前		5		1						1	
複雑性科学理論講究2	1後		5		1						1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	複雑性科学理論講究3	2前		5		1					1
	複雑性科学理論講究4	2後		5		1					1
	素粒子物理学講究1	1前		5				1			
	素粒子物理学講究2	1後		5				1			
	素粒子物理学講究3	2前		5				1			
	素粒子物理学講究4	2後		5				1			
	電波天文学講究1	1前		5			2		1		
	電波天文学講究2	1後		5			2		1		
	電波天文学講究3	2前		5			2		1		
	電波天文学講究4	2後		5			2		1		
	赤外線天文学講究1	1前		5		1	1		1		
先端専門講義科目群 (前期課程講究)	赤外線天文学講究2	1後		5		1	1		1		
	赤外線天文学講究3	2前		5		1	1		1		
	赤外線天文学講究4	2後		5		1	1		1		
	高エネルギー天文学講究1	1前		5		1		2			
	高エネルギー天文学講究2	1後		5		1		2			
	高エネルギー天文学講究3	2前		5		1		2			
	高エネルギー天文学講究4	2後		5		1		2			
	銀河進化学講究1	1前		5			1				
	銀河進化学講究2	1後		5			1				
	銀河進化学講究3	2前		5			1				
	銀河進化学講究4	2後		5			1				
	複雑性科学実験講究1	1前		5		1					1
	複雑性科学実験講究2	1後		5		1					1
	複雑性科学実験講究3	2前		5		1					1
	複雑性科学実験講究4	2後		5		1					1
	宇宙線イメージング講究1	1前		5			1				
宇宙線イメージング講究2	1後		5			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	複雑性科学理論講究3	2前		5		1					1
	複雑性科学理論講究4	2後		5		1					1
	素粒子物理学講究1	1前		5				1	0		
	素粒子物理学講究2	1後		5					1		
	素粒子物理学講究3	2前		5				1	0		
	素粒子物理学講究4	2後		5					1		
	電波天文学講究1	1前		5				2		1	
	電波天文学講究2	1後		5				2		1	
	電波天文学講究3	2前		5				2		1	
	電波天文学講究4	2後		5				2		1	
	赤外線天文学講究1	1前		5		1	1		1	0	
先端専門講義科目群 (前期課程講究)	赤外線天文学講究2	1後		5		1	1		1	0	
	赤外線天文学講究3	2前		5		1	1		1	0	
	赤外線天文学講究4	2後		5		1	1		1	0	
	高エネルギー天文学講究1	1前		5		1			2		
	高エネルギー天文学講究2	1後		5		1			2		
	高エネルギー天文学講究3	2前		5		1			2		
	高エネルギー天文学講究4	2後		5		1			2		
	銀河進化学講究1	1前		5				1			
	銀河進化学講究2	1後		5				1			
	銀河進化学講究3	2前		5				1			
	銀河進化学講究4	2後		5				1			
	複雑性科学実験講究1	1前		5		1					1
	複雑性科学実験講究2	1後		5		1					1
	複雑性科学実験講究3	2前		5		1					1
	複雑性科学実験講究4	2後		5		1					1
	宇宙線イメージング講究1	1前		5			1			1	
宇宙線イメージング講究2	1後		5			1			1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先端専門講義科目群 (前期課程講義)	宇宙線イメージング講究3	2前		5			1					
	宇宙線イメージング講究4	2後		5			1					
	地球惑星大気科学講究1	1前		5			1					
	地球惑星大気科学講究2	1後		5			1					
	地球惑星大気科学講究3	2前		5		1						
	地球惑星大気科学講究4	2後		5		1						
	太陽宇宙環境物理学講究1	1前		5			1					
	太陽宇宙環境物理学講究2	1後		5			1					
	太陽宇宙環境物理学講究3	2前		5		1						
	太陽宇宙環境物理学講究4	2後		5		1						
	宇宙空間科学講究1	1前		5			1					
	宇宙空間科学講究2	1後		5			1					
	宇宙空間科学講究3	2前		5		1						
	宇宙空間科学講究4	2後		5		1						
	宇宙線物理学講究1	1前		5		1						
	宇宙線物理学講究2	1後		5		1						
	宇宙線物理学講究3	2前		5		1						
	宇宙線物理学講究4	2後		5		1					1	
	太陽圏プラズマ物理学講究1	1前		5			1					
	太陽圏プラズマ物理学講究2	1後		5			1					
	太陽圏プラズマ物理学講究3	2前		5			1					
太陽圏プラズマ物理学講究4	2後		5			1						
凝縮系理論講究1	1前		5		1		1					
凝縮系理論講究2	1後		5		1		1					
凝縮系理論講究3	2前		5			1	1					
凝縮系理論講究4	2後		5			1	1					
量子輸送理論講究1	1前		5		1			1				
量子輸送理論講究2	1後		5		1			1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先端専門講義科目群 (前期課程講義)	宇宙線イメージング講究3	2前		5			1					
	宇宙線イメージング講究4	2後		5			1					
	地球惑星大気科学講究1	1前		5			1					
	地球惑星大気科学講究2	1後		5			1					
	地球惑星大気科学講究3	2前		5		1						
	地球惑星大気科学講究4	2後		5		1						
	太陽宇宙環境物理学講究1	1前		5			1					
	太陽宇宙環境物理学講究2	1後		5			1					
	太陽宇宙環境物理学講究3	2前		5		1						
	太陽宇宙環境物理学講究4	2後		5		1						
	宇宙空間科学講究1	1前		5			1					
	宇宙空間科学講究2	1後		5			1					
	宇宙空間科学講究3	2前		5		1						
	宇宙空間科学講究4	2後		5		1						
	宇宙線物理学講究1	1前		5			0	2				
	宇宙線物理学講究2	1後		5			1	1				
	宇宙線物理学講究3	2前		5			1					
	宇宙線物理学講究4	2後		5			1					1
	太陽圏プラズマ物理学講究1	1前		5			1	0				
	太陽圏プラズマ物理学講究2	1後		5				1				
	太陽圏プラズマ物理学講究3	2前		5			1	0				
太陽圏プラズマ物理学講究4	2後		5				1					
凝縮系理論講究1	1前		5		1			1				
凝縮系理論講究2	1後		5		1			1				
凝縮系理論講究3	2前		5				1	1				
凝縮系理論講究4	2後		5				1	1				
量子輸送理論講究1	1前		5		1				1	0		
量子輸送理論講究2	1後		5		1				1	0		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
先端専門講義科目群 (前期課程講義)	量子輸送理論講究3	2前		5		1			1		
	量子輸送理論講究4	2後		5		1			1		
	計算生物物理講究1 (Colloquium Computational Biophysics 1)	1前		5		1	1		1		
	計算生物物理講究2 (Colloquium Computational Biophysics 2)	1後		5		1	1		1		
	計算生物物理講究3 (Colloquium Computational Biophysics 3)	2前		5		1	1		1		
	計算生物物理講究4 (Colloquium Computational Biophysics 4)	2後		5		1	1		1		
	光生体エネルギー講究1	1前		5		1		1			
	光生体エネルギー講究2	1後		5			1	1			
	光生体エネルギー講究3	2前		5			1	1			
	光生体エネルギー講究4	2後		5		1		1			
	固体磁気共鳴講究1	1前		5			1	2			
	固体磁気共鳴講究2	1後		5			1	2			
	固体磁気共鳴講究3	2前		5			1	2			
	固体磁気共鳴講究4	2後		5			1	2			
	細胞情報生物物理学講究1	1前		5			1		1		
	細胞情報生物物理学講究2	1後		5			1		1		
	細胞情報生物物理学講究3	2前		5			1		1		
	細胞情報生物物理学講究4	2後		5			1		1		
	機能性物質物性講究1	1前		5		1			1		
	機能性物質物性講究2	1後		5		1			1		
機能性物質物性講究3	2前		5		1			1			
機能性物質物性講究4	2後		5		1			1			
非平衡物理学講究1	1前		5		1		1				
非平衡物理学講究2	1後		5		1		1				
非平衡物理学講究3	2前		5		1		1				
非平衡物理学講究4	2後		5		1		1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
先端専門講義科目群 (前期課程講義)	量子輸送理論講究3	2前		5		1			1	0	
	量子輸送理論講究4	2後		5		1			1	0	
	計算生物物理講究1 (Colloquium Computational Biophysics 1)	1前		5		1	1		1		
	計算生物物理講究2 (Colloquium Computational Biophysics 2)	1後		5		1	1		1		
	計算生物物理講究3 (Colloquium Computational Biophysics 3)	2前		5		1	1		1		
	計算生物物理講究4 (Colloquium Computational Biophysics 4)	2後		5		1	1		1		
	光生体エネルギー講究1	1前		5		1		1			
	光生体エネルギー講究2	1後		5			1	1			
	光生体エネルギー講究3	2前		5			1	1			
	光生体エネルギー講究4	2後		5		1		1			
	固体磁気共鳴講究1	1前		5			1	2			
	固体磁気共鳴講究2	1後		5			1	2			
	固体磁気共鳴講究3	2前		5			1	2			
	固体磁気共鳴講究4	2後		5			1	2			
	細胞情報生物物理学講究1	1前		5			1		1		
	細胞情報生物物理学講究2	1後		5			1		1		
	細胞情報生物物理学講究3	2前		5			1		1		
	細胞情報生物物理学講究4	2後		5			1		1		
	機能性物質物性講究1	1前		5		1			1		
	機能性物質物性講究2	1後		5		1			1		
機能性物質物性講究3	2前		5		1			1			
機能性物質物性講究4	2後		5		1			1			
非平衡物理学講究1	1前		5		1		1				
非平衡物理学講究2	1後		5		1		1				
非平衡物理学講究3	2前		5		1		1				
非平衡物理学講究4	2後		5		1		1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先端専門講義科目群 (前期課程講義)	生体分子動態機能講究1	1前		5		1		1				
	生体分子動態機能講究2	1後		5		1		1				
	生体分子動態機能講究3	2前		5		1		1				
	生体分子動態機能講究4	2後		5		1		1				
	ナノ磁性・スピン物性講究1	1前		5		1				2		
	ナノ磁性・スピン物性講究2	1後		5		1				2		
	ナノ磁性・スピン物性講究3	2前		5		1				2		
	ナノ磁性・スピン物性講究4	2後		5		1				2		
	応答物性講究1	1前		5			1	1				
	応答物性講究2	1後		5			1	1				
	応答物性講究3	2前		5			1	1				
	応答物性講究4	2後		5			1	1				
	無機化学講究1	1前		5		1	1	1				
	無機化学講究2	1後		5		1	1	1				
	無機化学講究3	2前		5		1	1	1				
	無機化学講究4	2後		5		1	1	1				
	分子組織化学講究1	1前		5		1	1	1				
	分子組織化学講究2	1後		5		1	1	1				
	分子組織化学講究3	2前		5		1	1	1				
	分子組織化学講究4	2後		5		1	1	1				
	生物無機化学講究1	1前		5		1	1			1		
	生物無機化学講究2	1後		5		1	1			1		
	生物無機化学講究3	2前		5		1	1			1		
	生物無機化学講究4	2後		5		1	1			1		
物理化学講究1	1前		5			1						
物理化学講究2	1後		5			1						
物理化学講究3	2前		5			1						
物理化学講究4	2後		5			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先端専門講義科目群 (前期課程講義)	生体分子動態機能講究1	1前		5		1		1				
	生体分子動態機能講究2	1後		5		1		1				
	生体分子動態機能講究3	2前		5		1		1				
	生体分子動態機能講究4	2後		5		1		1				
	ナノ磁性・スピン物性講究1	1前		5		1					2	
	ナノ磁性・スピン物性講究2	1後		5		1					2	
	ナノ磁性・スピン物性講究3	2前		5		1					2	
	ナノ磁性・スピン物性講究4	2後		5		1					2	
	応答物性講究1	1前		5				1	1			
	応答物性講究2	1後		5				1	1			
	応答物性講究3	2前		5				1	1			
	応答物性講究4	2後		5				1	1			
	無機化学講究1	1前		5		1	1	1				
	無機化学講究2	1後		5		1	1	1				
	無機化学講究3	2前		5		1	1	1				
	無機化学講究4	2後		5		1	1	1				
	分子組織化学講究1	1前		5		1	1	1				
	分子組織化学講究2	1後		5		1	1	1				
	分子組織化学講究3	2前		5		1	1	1				
	分子組織化学講究4	2後		5		1	1	1				
	生物無機化学講究1	1前		5		1	1				1	
	生物無機化学講究2	1後		5		1	1				1	
	生物無機化学講究3	2前		5		1	1				1	
	生物無機化学講究4	2後		5		1	1				1	
物理化学講究1	1前		5				1					
物理化学講究2	1後		5				1					
物理化学講究3	2前		5				1					
物理化学講究4	2後		5				1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先端専門講義科目群 (前期課程講義)	光物理化学講究1	1前	5			1	2	1				
	光物理化学講究2	1後	5			1	2	1				
	光物理化学講究3	2前	5			1	2	1				
	光物理化学講究4	2後	5			1	2	1				
	量子化学講究1	1前	5			1	1				1	
	量子化学講究2	1後	5			1	1				1	
	量子化学講究3	2前	5			1	1				1	
	量子化学講究4	2後	5			1	1				1	
	有機化学講究1	1前	5			1	1					
	有機化学講究2	1後	5			1	1					
	有機化学講究3	2前	5			1	1					
	有機化学講究4	2後	5			1	1					
	機能有機化学講究1	1前	5			1	1					
	機能有機化学講究2	1後	5			1	1					
	機能有機化学講究3	2前	5			1	1					
	機能有機化学講究4	2後	5			1	1					
	生物有機化学講究1	1前	5			1		1				
	生物有機化学講究2	1後	5			1		1				
	生物有機化学講究3	2前	5			1		1				
	生物有機化学講究4	2後	5			1		1				
	物性化学講究1	1前	5			1						
	物性化学講究2	1後	5			1						
	物性化学講究3	2前	5			1						
	物性化学講究4	2後	5			1						
	分子触媒化学講究1	1前	5			1			1			
	分子触媒化学講究2	1後	5			1			1			
	分子触媒化学講究3	2前	5			1			1			
	分子触媒化学講究4	2後	5			1			1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先端専門講義科目群 (前期課程講義)	光物理化学講究1	1前	5			1	2	1				
	光物理化学講究2	1後	5			1	2	1				
	光物理化学講究3	2前	5			1	2	1				
	光物理化学講究4	2後	5			1	2	1				
	量子化学講究1	1前	5			1	1			1		1
	量子化学講究2	1後	5			1	1			1		1
	量子化学講究3	2前	5			1	1			1		1
	量子化学講究4	2後	5			1	1			1		1
	有機化学講究1	1前	5			1	1			1		1
	有機化学講究2	1後	5			1	1			1		1
	有機化学講究3	2前	5			1	1			1		1
	有機化学講究4	2後	5			1	1			1		1
	機能有機化学講究1	1前	5			1	1			1		
	機能有機化学講究2	1後	5			1	1			1		
	機能有機化学講究3	2前	5			1	1			1		
	機能有機化学講究4	2後	5			1	1			1		
	生物有機化学講究1	1前	5			1		1		1		
	生物有機化学講究2	1後	5			1		1		1		
	生物有機化学講究3	2前	5			1		1		1		
	生物有機化学講究4	2後	5			1		1		1		
	物性化学講究1	1前	5			1		1		2		
	物性化学講究2	1後	5			1		1		2		
	物性化学講究3	2前	5			1		1		2		
	物性化学講究4	2後	5			1		1		2		
	分子触媒化学講究1	1前	5			1			1	2		1
	分子触媒化学講究2	1後	5			1			1	2		1
	分子触媒化学講究3	2前	5			1			1	2		1
	分子触媒化学講究4	2後	5			1			1	2		1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
先端専門講義科目群 (前期課程講義)	生体構築論講究1	1前		5		1		1	1		
	生体構築論講究2	1後		5		1		1	1		
	生体構築論講究3	2前		5		1		1	1		
	生体構築論講究4	2後		5		1		1	1		
	生体構築論講究5	1前		5		1		1	1		
	生体構築論講究6	1後		5		1		1	1		
	生体構築論講究7	2前		5		1		1	1		
	生体構築論講究8	2後		5		1		1	1		
	分子遺伝学講究1	1前		5		1			2		
	分子遺伝学講究2	1後		5		1			2		
	分子遺伝学講究3	2前		5		1			2		
	分子遺伝学講究4	2後		5		1			2		
	分子遺伝学講究5	1前		5			1				
	分子遺伝学講究6	1後		5			1				
	分子遺伝学講究7	2前		5			1				
	分子遺伝学講究8	2後		5			1				
	機能調節学講究1	1前		5		1		1			
	機能調節学講究2	1後		5		1		1			
	機能調節学講究3	2前		5		1		1			
	機能調節学講究4	2後		5		1		1			
	機能調節学講究5	1前		5		1		1	1		
	機能調節学講究6	1後		5		1		1	1		
	機能調節学講究7	2前		5		1		1	1		
	機能調節学講究8	2後		5		1		1	1		
	形態統御学講究1	1前		5		1		1			
	形態統御学講究2	1後		5		1		1			
	形態統御学講究3	2前		5		1		1			
	形態統御学講究4	2後		5		1		1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
先端専門講義科目群 (前期課程講義)	生体構築論講究1	1前		5		1		1	1		
	生体構築論講究2	1後		5		1		1	1		
	生体構築論講究3	2前		5		1		1	1		
	生体構築論講究4	2後		5		1		1	1		
	生体構築論講究5	1前		5		1		1	1		
	生体構築論講究6	1後		5		1		1	1		
	生体構築論講究7	2前		5		1		1	1		
	生体構築論講究8	2後		5		1		1	1		
	分子遺伝学講究1	1前		5		1				2	
	分子遺伝学講究2	1後		5		1				2	
	分子遺伝学講究3	2前		5		1				2	
	分子遺伝学講究4	2後		5		1				2	
	分子遺伝学講究5	1前		5			1	0			
	分子遺伝学講究6	1後		5			1	0			
	分子遺伝学講究7	2前		5			1	0			
	分子遺伝学講究8	2後		5			1	0			
	機能調節学講究1	1前		5			2		1		
	機能調節学講究2	1後		5			2		1		
	機能調節学講究3	2前		5			2		1		
	機能調節学講究4	2後		5			2		1		
	機能調節学講究5	1前		5		1		1	1		
	機能調節学講究6	1後		5		1		1	1		
	機能調節学講究7	2前		5		1		1	1		
	機能調節学講究8	2後		5		1		1	1		
	形態統御学講究1	1前		5		1			0	1	
	形態統御学講究2	1後		5		1			0	1	
	形態統御学講究3	2前		5		1			0	1	
	形態統御学講究4	2後		5		1			0	1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先端専門講義科目群 (前期課程講義)	形態統御学講究5	1前		5		1			1			
	形態統御学講究6	1後		5		1			1			
	形態統御学講究7	2前		5		1			1			
	形態統御学講究8	2後		5		1			1			
	形態統御学講究9	1前		5			1	1	1			
	形態統御学講究10	1後		5			1	1	1			
	形態統御学講究11	2前		5			1	1	1			
	形態統御学講究12	2後		5			1	1	1			
	情報機構学講究1	1前		5		1			2			
	情報機構学講究2	1後		5		1			2			
	情報機構学講究3	2前		5		1			2			
	情報機構学講究4	2後		5		1			2			
	情報機構学講究5	1前		5		1			2			
	情報機構学講究6	1後		5		1			2			
	情報機構学講究7	2前		5		1			2			
	情報機構学講究8	2後		5		1			2			
	超分子機能学講究1	1前		5			1	1				
	超分子機能学講究2	1後		5			1	1				
	超分子機能学講究3	2前		5			1	1				
	超分子機能学講究4	2後		5			1	1				
	生命動態学講究1	1前		5		1			1			
	生命動態学講究2	1後		5		1			1			
	生命動態学講究3	2前		5		1			1			
	生命動態学講究4	2後		5		1			1			
	生体調節論講究1	1前		5		1			1			
	生体調節論講究2	1後		5		1			1			
	生体調節論講究3	2前		5		1			1			
	生体調節論講究4	2後		5		1			1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先端専門講義科目群 (前期課程講義)	形態統御学講究5	1前		5		1			1			
	形態統御学講究6	1後		5		1			1			
	形態統御学講究7	2前		5		1			1			
	形態統御学講究8	2後		5		1			1			
	形態統御学講究9	1前		5			1	2	1			
	形態統御学講究10	1後		5			1	2	1			
	形態統御学講究11	2前		5			1	2	1			
	形態統御学講究12	2後		5			1	2	1			
	情報機構学講究1	1前		5		1			1			
	情報機構学講究2	1後		5		1			1			
	情報機構学講究3	2前		5		1			1			
	情報機構学講究4	2後		5		1			1			
	情報機構学講究5	1前		5		1				2		
	情報機構学講究6	1後		5		1				2		
	情報機構学講究7	2前		5		1				2		
	情報機構学講究8	2後		5		1				2		
	超分子機能学講究1	1前		5			1	1				
	超分子機能学講究2	1後		5			1	1				
	超分子機能学講究3	2前		5			1	1				
	超分子機能学講究4	2後		5			1	1				
	生命動態学講究1	1前		5		1			1			
	生命動態学講究2	1後		5		1			1			
	生命動態学講究3	2前		5		1			1			
	生命動態学講究4	2後		5		1			1			
	生体調節論講究1	1前		5		1			1			
	生体調節論講究2	1後		5		1			1			
	生体調節論講究3	2前		5		1			1			
	生体調節論講究4	2後		5		1			1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	生体調節論講究5	1前		5		1	1		1			
	生体調節論講究6	1後		5		1	1		1			
	生体調節論講究7	2前		5		1	1		1			
	生体調節論講究8	2後		5		1	1		1			
	生体調節論講究9	1前		5		1						
	生体調節論講究10	1後		5		1						
	生体調節論講究11	2前		5		1						
	生体調節論講究12	2後		5		1						
	生体システム論講究1	1前		5		1		1	1			
	生体システム論講究2	1後		5		1		1	1			
	生体システム論講究3	2前		5		1		1	1			
	生体システム論講究4	2後		5		1		1	1			
	生体システム論講究5	1前		5				1				
	生体システム論講究6	1後		5				1				
	生体システム論講究7	2前		5				1				
	生体システム論講究8	2後		5				1				
先端専門講義科目群（前期課程講究）	器官機能学講究1	1前		5		1	1		1			
	器官機能学講究2	1後		5		1	1		1			
	器官機能学講究3	2前		5		1	1		1			
	器官機能学講究4	2後		5		1	1		1			
	海洋生物学講究1	1前		5		1						
	海洋生物学講究2	1後		5		1						
	海洋生物学講究3	2前		5		1						
	海洋生物学講究4	2後		5		1						
	遺伝情報学講究1	1前		5		1		1				
	遺伝情報学講究2	1後		5		1		1				
	遺伝情報学講究3	2前		5		1		1				
	遺伝情報学講究4	2後		5		1		1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	生体調節論講究5	1前		5		1	1		0			
	生体調節論講究6	1後		5		1	1		0			
	生体調節論講究7	2前		5		1	1		0			
	生体調節論講究8	2後		5		1	1		0			
	生体調節論講究9	1前		5		1		1				
	生体調節論講究10	1後		5		1		1				
	生体調節論講究11	2前		5		1		1				
	生体調節論講究12	2後		5		1		1				
	生体システム論講究1	1前		5		1		1	1			
	生体システム論講究2	1後		5		1		1	1			
	生体システム論講究3	2前		5		1		1	1			
	生体システム論講究4	2後		5		1		1	1			
	生体システム論講究5	1前		5				1				
	生体システム論講究6	1後		5				1				
	生体システム論講究7	2前		5				1				
	生体システム論講究8	2後		5				1				
先端専門講義科目群（前期課程講究）	器官機能学講究1	1前		5		1	1		1			
	器官機能学講究2	1後		5		1	1		1			
	器官機能学講究3	2前		5		1	1		1			
	器官機能学講究4	2後		5		1	1		1			
	海洋生物学講究1	1前		5		1			2			
	海洋生物学講究2	1後		5		1			2			
	海洋生物学講究3	2前		5		1			2			
	海洋生物学講究4	2後		5		1			2			
	遺伝情報学講究1	1前		5		1		1				
	遺伝情報学講究2	1後		5		1		1				
	遺伝情報学講究3	2前		5		1		1				
	遺伝情報学講究4	2後		5		1		1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先端専門講義科目群 (前期課程講究)	遺伝情報学講究5	1前		5		1	1		1			
	遺伝情報学講究6	1後		5		1	1		1			
	遺伝情報学講究7	2前		5		1	1		1			
	遺伝情報学講究8	2後		5		1	1		1			
	小計(260科目)	-	0	1300	0	49	35	28	24	0	4	
合計(387科目)	-	0	1499	0	50	47	30	24	0	41		
卒業要件及び履修方法												
以下に示す履修方法に従って合計30単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士学位論文の審査及び最終試験に合格することを要件とする。												
履修方法 ・大学院教養教育科目群、国際教育科目群、データサイエンス科目群及び分野横断科目群から6単位以上 ・先端専門講義科目群(通常講義)から4単位以上 ・先端専門講義科目群(前期課程講究)から20単位以上 ・他研究科等で開講されている科目のうち指導教員及び専攻長が認めたもの												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先端専門講義科目群 (前期課程講究)	遺伝情報学講究5	1前		5		1	1		1			
	遺伝情報学講究6	1後		5		1	1		1			
	遺伝情報学講究7	2前		5		1	1		1			
	遺伝情報学講究8	2後		5		1	1		1			
	小計(260科目)	-	0	1300	0	53	39	32	30	0	6	
合計(387科目)	-	0	1500	0	54	48	34	30	0	43		
卒業要件及び履修方法												
以下に示す履修方法に従って合計30単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士学位論文の審査及び最終試験に合格することを要件とする。												
履修方法 ・大学院教養教育科目群、国際教育科目群、データサイエンス科目群及び分野横断科目群から6単位以上 ・先端専門講義科目群(通常講義)から4単位以上 ・先端専門講義科目群(前期課程講究)から20単位以上 ・他研究科等で開講されている科目のうち指導教員及び専攻長が認めたもの												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和4年度】

- ・カリキュラム充実のため授業内容を見直し、「地球学特論」について1単位から2単位へと変更した。
- ・カリキュラム充実のため、カリキュラムを見直し、次の科目について、配当年次を「1・2前期」から「1・2後期」へ変更した。「素粒子」、「場の理論2」、「素核セミナー3」、「素核セミナー4」、「宇宙天体セミナー2」、「プラズマセミナー2」、「生体分子の物性と機能セミナー」、「宇宙物理学B」、「物性物理学特論3」
- ・カリキュラム充実のため、カリキュラムを見直し、「物性物理学特論2」について、配当年次を「1・2前期」から「2後期」へ変更し、隔年開講で実施することとした。
- ・授業の実施体制を見直し、「理学概論」について、「教授11」から「教授11」、「准教授3」に変更した。
- ・授業の実施体制を見直し、「先端物理学基礎I」について、「教授1」から「准教授1」から「准教授2」に変更した。
- ・授業の実施体制を見直し、「先端物理学基礎III」について「教授3」、「准教授3」、「講師1」、「兼任・兼担3」から「教授4」、「准教授3」、「講師1」「兼任・兼担3」に変更した。
- ・担当教員が昇格したため、「物性生物物理学特別講義」について「教授6」、「准教授4」、「講師2」、「助教1」から「教授6」、「准教授4」、「講師3」に変更した。
- ・授業の実施体制を見直し、「素核セミナー3」について「講師1」から「教授1」に変更した。
- ・担当教員の辞任に伴い、「宇宙天体セミナー1」について「准教授1」から「教授1」に変更した。
- ・授業の実施体制を見直し、「宇宙天体セミナー2」について「教授1」から「准教授1」に変更した。
- ・授業の実施体制を見直し、「プラズマセミナー2」について「講師1」から「教授1」、「講師1」に変更した。
- ・担当教員の辞任のため、「高エネルギー物理学」について「教授1」、「准教授3」、「兼任・兼担1」から「教授1」、「准教授2」、「兼任・兼担1」に変更した。
- ・授業の実施体制を見直し、「物性物理学特論3」について「教授1」から「教授1」、「准教授1」に変更した。
- ・授業の実施体制を見直し、「宇宙線物理学」について「教授1」から「准教授1」に変更した。
- ・授業の実施体制を見直し、「惑星間空間物理学」について「准教授1」から「教授1」に変更した。
- ・授業の実施体制を見直し、「コア生物化学」について「教授1」から「教授1」、「講師1」に変更した。
- ・授業の実施体制を見直し、「無機物理化学特論」について「教授1」、「准教授1」から、「教授1」、「准教授2」へ変更した。
- ・担当教員が昇格したため、「高エネルギー物理学講究1」、「高エネルギー物理学講究2」、「高エネルギー物理学講究3」、「高エネルギー物理学講究4」について、「教授1」、「講師1」から「教授1」、「准教授1」に変更した。
- ・担当教員の辞任及び教員の着任のため、「宇宙論講究1」、「宇宙論講究2」、「宇宙論講究3」、「宇宙論講究4」について「教授1」、「准教授1」から「准教授1」、「助教1」へ変更した。
- ・授業の実施体制を見直し、「理論宇宙物理学講究1」、「理論宇宙物理学講究2」、「理論宇宙物理学講究3」、「理論宇宙物理学講究4」について「教授1」から「教授1」、「助教1」へ変更した。
- ・授業の実施体制を見直し、「素粒子物理学講究1」、「素粒子物理学講究3」について「講師1」から「教授1」へ変更した。
- ・担当教員が昇格したため、「赤外線天文学講究1」、「赤外線天文学講究2」、「赤外線天文学講究3」、「赤外線天文学講究4」について「教授1」、「准教授1」、「助教1」から「教授1」、「准教授1」、「講師1」へ変更した。
- ・授業の実施体制を見直し、「宇宙線物理学講究1」について「教授1」から「准教授2」に変更した。
- ・新任教員着任のため、「宇宙線物理学講究2」について「教授1」から「教授1」、「准教授1」に変更した。
- ・授業の実施体制を見直し、「太陽圏プラズマ物理学講究1」「太陽圏プラズマ物理学講究3」について「准教授1」から「教授1」に変更した。
- ・担当教員が昇格したため、「量子輸送理論講究1」、「量子輸送理論講究2」、「量子輸送理論講究3」、「量子輸送理論講究4」について「教授1」、「助教1」から「教授1」、「講師1」へ変更した。
- ・教員の配置換えによる着任のため、「量子化学講究1」、「量子化学講究2」、「量子化学講究3」、「量子化学講究4」について「教授1」、「准教授1」、「兼任・兼担1」から「教授1」、「准教授1」、「助教1」、「兼任・兼担1」に変更した。
- ・教員の配置換えによる着任のため、「有機化学講究1」、「有機化学講究2」、「有機化学講究3」、「有機化学講究4」について「教授1」、「准教授1」から「教授1」、「准教授1」、「助教1」、「兼任・兼担1」に変更した。
- ・教員の配置換えによる着任のため、「機能有機化学講究1」、「機能有機化学講究2」、「機能有機化学講究3」、「機能有機化学講究4」について「教授1」、「准教授1」から「教授1」、「准教授1」、「講師1」に変更した。
- ・教員の配置換えによる着任のため、「生物有機化学講究1」、「生物有機化学講究2」、「生物有機化学講究3」、「生物有機化学講究4」について「教授1」、「講師1」から「教授1」、「講師1」、「助教1」に変更した。
- ・教員の配置換えによる着任及び教員昇格のため、「物性化学講究1」、「物性化学講究2」、「物性化学講究3」、「物性化学講究4」について「教授1」から「教授1」、「准教授1」、「講師2」に変更した。
- ・教員の配置換えによる着任、担当教員が昇格及び新任教員着任のため、「分子触媒化学講究1」、「分子触媒化学講究2」、「分子触媒化学講究3」、「分子触媒化学講究4」について「教授1」、「助教1」から「教授1」、「講師1」、「助教2」、「兼任・兼担1」に変更した。
- ・担当教員が昇格したため、「分子遺伝学講究5」、「分子遺伝学講究6」、「分子遺伝学講究7」及び「分子遺伝学講究8」について「准教授1」から「教授1」に変更した。
- ・新任教員着任のため、「機能調節学講究1」、「機能調節学講究2」、「機能調節学講究3」、「機能調節学講究4」について「教授1」、「講師1」から「教授2」、「講師1」に変更した。
- ・担当教員の辞任及び新任教員着任のため、「形態統御学講究1」、「形態統御学講究2」、「形態統御学講究3」、「形態統御学講究4」について、「教授1」、「講師1」から「教授1」、「助教1」に変更した。
- ・授業の実施体制を見直し、「形態統御学講究9」、「形態統御学講究10」、「形態統御学講究11」、「形態統御学講究12」について、「准教授1」、「講師1」、「助教1」から「准教授1」、「講師2」、「助教1」に変更した。
- ・担当教員の辞任のため、「情報機構学講究1」、「情報機構学講究2」「情報機構学講究3」、「情報機構学講究4」について「教授1」、「講師2」から「教授1」、「講師1」に変更した。
- ・教員の辞任のため、「生体調節論講究5」、「生体調節論講究6」、「生体調節論講究7」及び「生体調節論講究8」について「教授1」、「准教授1」、「助教1」から「教授1」、「准教授1」に変更した。

- ・ 新任教員着任のため、「生体調節論講究9」、「生体調節論講究10」、「生体調節論講究11」、「生体調節論講究12」について「教授1」から「教授1」、「准教授1」に変更した。
- ・ 新任教員の着任のため、「海洋生物学講究1」、「海洋生物学講究2」、「海洋生物学講究3」、「海洋生物学講究4」について「教授1」から「教授1」、「助教2」に変更した。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
0 科目	387 科目	0 科目	387 科目	0 科目 [0]	387 科目 [0]	0 科目 [0]	387 科目 [0]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{387} = \boxed{}0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 うち附属病院 51,789㎡		
	校舎敷地	663,614㎡	0㎡	0㎡	663,614㎡			
	運動場用地	90,010 89,165 ㎡	0㎡	0㎡	90,010 89,165 ㎡			
	小 計	753,624 752,779 ㎡	0㎡	0㎡	753,624 752,779 ㎡			
	そ の 他	2,424,411 2,425,466 ㎡	0㎡	0㎡	2,424,411 2,425,466 ㎡			
	合 計	3,178,035 3,178,245 ㎡	0㎡	0㎡	3,178,035 3,178,245 ㎡			
(2) 校舎	専 用	497,125 485,060 ㎡	0㎡	0㎡	497,125 485,060 ㎡	大学全体		
	(497,125 463,980 ㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(497,125 463,980 ㎡)				
(3) 教室等	講義室	246 248 室	演習室 87 89 室	実験実習室 1,314 1,225 室	情報処理学習施設 27室 (補助職員 1人)	語学学習施設 10室 (補助職員 0人)	大学全体	
	新設学部等の名称			室 数				
(4) 専任教員研究室			理学研究科 理学専攻			139 室		
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
	理学研究科	225,687 [178,306] 223,999 [177,864]	3,352 [2,664]	295 [287]	1,204	0	0	
		225,687 [178,306] 223,999 [177,864]	(3,352 [2,664])	(295 [287])	(1,204)	(0)	(0)	
	計	225,687 [178,306] 223,999 [177,864]	3,352 [2,664]	295 [287]	1204	0	0	
225,687 [178,306] 223,999 [177,864]		(3,352 [2,664])	(295 [287])	(1,204)	(0)	(0)		
(6) 図書館	面 積		閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数			
	28,681㎡		2,040 2,173 席		3,104,141 3,158,000 冊			
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
	9,236㎡		弓道場, プール (25m×7コース), 陸上競技場 (400mトラック), テニスコート (11面), 野球場 (1面), 相撲道場・ボクシング練習場・ゴルフ練習場・アーチェリー練習場・ライフル射撃場 (各1か所)					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和4年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(4)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	岐阜大学						学生募集停止学科数	2	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
<学部>											
教育学部	4	220	—	940	学士(教育学)	1.05	1.06	—	昭和41	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
学校教育教員養成課程	4	220	—	940	学士(教育学)	1.05	1.06	—	平成10	同上	定員変更(▲30)
特別支援学校教員養成課程	4	—	—	—	学士(教育学)	—	—	—	平成19	同上	令和2年度学生募集停止
地域科学部	4	100	3年次10	420	学士(地域科学)	1.05	1.04	—	平成8	岐阜県岐阜市柳戸1番1	地域科学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入。
地域政策学科	4	50	3年次5	210	学士(地域科学)	—	—	—	平成18	同上	
地域文化学科	4	50	3年次5	210	学士(地域科学)	—	—	—	平成18	同上	
医学部	4・6	190	—	980	学士(医学または看護学)	1.00	1.00	—	昭和39	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
医学科	6	110	—	660	学士(医学)	0.99	0.97	令和4	昭和39	同上	定員変更(25)
看護学科	4	80	—	320	学士(看護学)	1.01	1.04	—	平成12	同上	令和2年度学生募集停止(3年次編入学)
工学部	4	510	3年次30	2,100	学士(工学)	1.03	1.03	—	昭和27	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
社会基盤工学科	4	60	3年次10	260	学士(工学)	1.03	1.00	—	平成14	同上	
機械工学科	4	130	3年次10	540	学士(工学)	1.04	1.02	—	平成25	同上	
化学・生命工学科	4	150	3年次2	604	学士(工学)	1.03	1.04	—	平成25	同上	
電気電子・情報工学科	4	170	3年次8	696	学士(工学)	1.02	1.04	—	平成25	同上	
応用生物科学部	4・6	190	3年次10	840	学士(応用生命科学または獣医学)	1.05	1.07	—	平成16	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
応用生命科学課程	4	80	3年次5	330	学士(応用生命科学)	1.04	1.09	—	平成23	同上	
生産環境科学課程	4	80	3年次5	330	学士(応用生命科学)	1.07	1.06	—	平成16	同上	
共同獣医学科	6	30	—	180	学士(獣医学)	1.04	1.03	—	平成25	同上	
獣医学課程	6	—	—	—	学士(獣医学)	—	—	—	平成16	同上	平成25年度学生募集停止
社会システム経営学環	4	30	—	60	学士(経営学)	1.07	1.07	—	令和3	岐阜県岐阜市柳戸1番1	令和3年度新設
大学合計	—	1,240	3年次50	5,340							

大学の名称	岐阜大学大学院					学生募集停止学科数	8	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	3	備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
教育学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成7	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
教職実践開発専攻 (専門職学位課程)	2	—	—	25	教職修士(専門職)	—	—	—	平成20	同上	令和4年度学生募集停止
心理発達支援専攻 (修士課程)	2	—	—	10	修士(教育学)	—	—	—	平成20	同上	令和4年度学生募集停止
総合教科教育専攻 (修士課程)	2	—	—	34	修士(教育学)	—	—	—	平成25	同上	令和4年度学生募集停止
教職実践開発専攻 (専門職学位課程)	2	40	—	40	教職修士(専門職)	0.88	0.88	—	令和4	同上	令和4年度新設 専攻の設置
教育臨床心理学専攻 (修士課程)	2	5	—	5	修士(教育学)	1.2	1.2	—	令和4	同上	令和4年度新設 専攻の設置
地域科学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成13	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
地域政策専攻 (修士課程)	2	12	—	24	修士(地域科学)	0.34	0.42	—	平成13	同上	
地域文化専攻 (修士課程)	2	8	—	16	修士(地域科学)	1.38	1.00	—	平成13	同上	
医学系研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成17	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
医科学専攻 (博士課程)	4	47	—	188	博士(医学)	0.84	1.11	—	平成14	同上	
再生医科学専攻 (博士課程)	3	—	—	—	博士(再生医科学)	—	—	—	平成14	同上	平成31年度学生募集停止
看護学専攻 (修士課程)	2	8	—	16	修士(看護学)	1.00	1.00	—	平成17	同上	
医療者教育学専攻 (修士課程)	2	6	—	12	修士(医療者教育学)	1.00	1.00	—	令和2	同上	
工学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	昭和42	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
生産開発システム工学専攻 (博士課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成3	同上	平成31年度学生募集停止
電子情報システム工学専攻 (博士課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成3	同上	平成31年度学生募集停止
環境エネルギーシステム専攻 (博士課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成11	同上	平成31年度学生募集停止
工学専攻 (博士課程)	3	23	—	69	博士(工学)	0.77	0.48	—	平成31	同上	
岐阜大学・イント工科大学クフ ハティ校国際連携統合機械工学専攻 (博士課程)	3	2	—	6	博士(学術)	0.83	0.50	—	平成31	同上	
岐阜大学・マレーシア国民大学 国際連携材料科学工学専攻 (博士課程)	3	2	—	6	博士(学術)	1.00	1.00	—	平成31	同上	

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和4年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度
自然科学技術研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成29	岐阜県岐阜市柳戸1番1
生命科学・化学専攻										
(修士課程)	2	74	—	148	工学または応用生物科学	1.48	1.50	—	平成29	同上
生物生産環境科学専攻										
(修士課程)	2	42	—	84	修士(応用生物科学)	1.11	1.12	—	平成29	同上
環境社会基盤工学専攻										
(修士課程)	2	29	—	58	修士(工学)	0.95	0.76	—	平成29	同上
物質・ものづくり工学専攻										
(修士課程)	2	67	—	134	修士(工学)	1.24	1.30	—	平成29	同上
知能理工学専攻										
(修士課程)	2	81	—	162	修士(工学)	1.20	1.28	—	平成29	同上
エネルギー工学専攻										
(修士課程)	2	72	—	144	修士(工学)	1.21	1.13	—	平成29	同上
岐阜大学・イント工科大学クワ ハティ校国際連携食品科学技術専 攻										
(修士課程)	2	10	—	20	修士(食品科学技術)	0.20	0.10	—	平成31	同上
共同獣医学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成31	岐阜県岐阜市柳戸1番1
共同獣医学専攻										
(博士課程)	4	6	—	24	博士(獣医学)	0.88	0.83	—	平成31年度	同上
連合農学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成3	岐阜県岐阜市柳戸1番1
生物生産科学専攻										
(博士課程)	3	7	—	21	博士(農学)	0.81	0.71	—	平成3	同上
生物環境科学専攻										
(博士課程)	3	5	—	15	博士(農学)	0.53	0.40	—	平成3	同上
生物資源科学専攻										
(博士課程)	3	6	—	18	博士(農学)	1.57	1.67	—	平成3	同上
岐阜大学・イント工科大学クワ ハティ校国際連携食品科学技術専 攻										
(博士課程)	3	2	—	6	博士(学術)	1.00	1.00	—	平成31	同上
連合獣医学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成2	岐阜県岐阜市柳戸1番1
獣医学専攻										
(博士課程)	4	—	—	—	博士(獣医学)	—	—	—	平成2	同上
連合創薬医療情報研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成19	岐阜県岐阜市柳戸1番1
創薬科学専攻										
(博士課程)	3	3	—	9	博士(工学または薬科学)	0.44	0.33	—	平成19	同上
医療情報学専攻										
(博士課程)	3	3	—	9	博士(薬学または薬科学)	0.67	0.67	—	平成19	同上
研究科合計										
修士課程	—	414	—	867	—	—	—	—	—	—
博士課程	—	106	—	371	—	—	—	—	—	—
専門職学位課程	—	40	—	65	—	—	—	—	—	—

平成31年度学生募集停止

大学の名称	名古屋大学					学生募集停止学科数	7	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
文学部	4	125	3年次10人	520	学士(文学)	1.04	1.03	—	昭和24	愛知県名古屋市千種区不老町1	
人文学科	4	125	3年次10人	520	学士(文学)	1.04	1.03	—	平成8	同上	
教育学部	4	65	3年次10人	280	学士(教育学)	1.09	1.10	—	昭和24	愛知県名古屋市千種区不老町1	
人間発達科学科	4	65	3年次10人	280	学士(教育学)	1.09	1.10	—	平成9	同上	
法学部	4	150	3年次10人	620	学士(法学)	1.06	1.03	—	昭和24	愛知県名古屋市千種区不老町1	
法律・政治学科	4	150	3年次10人	620	学士(法学)	1.06	1.03	—	平成9	同上	
経済学部	4	205	3年次10人	840	学士(経済学)	1.04	1.02	—	昭和24	愛知県名古屋市千種区不老町1	経済学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入。
経済学科	4	140	—	560	学士(経済学)	—	—	—	昭和24	同上	
経営学科	4	65	—	260	学士(経済学)	—	—	—	昭和24	同上	
学部共通	—	—	3年次10人	20	学士(経済学)	—	—	—	—	同上	
情報文化学部	4	—	—	—	学士(情報文化学)	—	—	—	平成5	愛知県名古屋市千種区不老町1	平成29年度より学生募集停止
自然情報学科	4	—	—	—	学士(情報文化学)	—	—	—	平成5	同上	
社会システム情報学科	4	—	—	—	学士(情報文化学)	—	—	—	平成5	同上	
学部共通	—	—	3年次—	—	学士(情報文化学)	—	—	—	—	同上	
情報学部	4	135	3年次10人	560	学士(情報学)	1.04	1.08	—	平成29	愛知県名古屋市千種区不老町1	
自然情報学科	4	38	3年次4人	160	学士(情報学)	1.04	1.05	—	平成29	同上	
人間・社会情報学科	4	38	3年次4人	160	学士(情報学)	0.99	1.02	—	平成29	同上	
コンピュータ科学科	4	59	3年次2人	240	学士(情報学)	1.07	1.13	—	平成29	同上	
理学部	4	270	—	1,080	学士(理学)	1.06	1.03	—	昭和24	愛知県名古屋市千種区不老町1	理学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入。
数理学科	4	55	—	220	学士(理学)	—	—	—	平成7	同上	
物理学科	4	90	—	360	学士(理学)	—	—	—	昭和24	同上	
化学科	4	50	—	200	学士(理学)	—	—	—	昭和24	同上	
生命理学科	4	50	—	200	学士(理学)	—	—	—	平成8	同上	
地球惑星科学科	4	25	—	100	学士(理学)	—	—	—	平成4	同上	
医学部	4・6	307	2年次4人	1,461	学士(医学)	1.02	1.03	令和4年度	昭和24	—	
医学科	6	107	2年次4人	661	学士(看護学) 学士(保健学) 学士(リハビリテーション学) 学士(医学)	1.02	1.04	令和4年度	昭和24	愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65	令和4年度入学定員増(7人)、編入学定員変更(3年次5名→2年次4名)
保健学科	4	200	—	800	学士(看護学) 学士(保健学) 学士(リハビリテーション学)	1.04	1.03	—	平成9	愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20	
工学部	4	680	—	2,720	学士(工学)	1.02	1.02	—	昭和24	愛知県名古屋市千種区不老町1	
化学・生物工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成8	同上	平成29年度より学生募集停止
物理工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成9	同上	平成29年度より学生募集停止
電気電子・情報工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成7	同上	平成29年度より学生募集停止
機械・航空工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成6	同上	平成29年度より学生募集停止
環境土木・建築学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成8	同上	平成29年度より学生募集停止
化学生命工学科	4	99	—	396	学士(工学)	1.02	1.00	—	平成29	同上	
物理工学科	4	83	—	332	学士(工学)	1.02	1.04	—	平成29	同上	
マテリアル工学科	4	110	—	440	学士(工学)	1.02	1.03	—	平成29	同上	

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和4年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地
	年	人	年次 人	人		倍	倍		年度	
電気電子情報工学科	4	118	—	472	学士(工学)	1.00	1.00	—	平成29	同上
機械・航空宇宙工学科	4	150	—	600	学士(工学)	1.01	1.00	—	平成29	同上
エネルギー理工学科	4	40	—	160	学士(工学)	1.04	1.05	—	平成29	同上
環境土木・建築学科	4	80	—	320	学士(工学)	1.03	1.03	—	平成29	同上
農学部	4	170	—	680	学士(農学)	1.06	1.03	—	昭和26	愛知県名古屋市千種 区不老町1
生物環境科学科	4	35	—	140	学士(農学)	1.04	1.02	—	平成18	同上
資源生物科学科	4	55	—	220	学士(農学)	1.05	1.05	—	平成18	同上
応用生命科学科	4	80	—	320	学士(農学)	1.08	1.02	—	平成18	同上
大学全体	—	2,107	3年次 50 2年次 4	8,761	—	—	—	—	—	—

大学の名称	名古屋大学大学院						学生募集停止学科数	32	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	8	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度		
文学研究科									昭和28	愛知県名古屋市千種区不老町1 同上	平成29年度より学生募集停止
人文学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(文学) 博士(歴史学)	—	—	—	平成12		
人文学研究科									平成29	愛知県名古屋市千種区不老町1 同上	
人文学専攻 (博士前期課程)	2	104	—	208	修士(文学) 修士(歴史学) 修士(学術)	1.03	1.03	—	平成29		
(博士後期課程)	3	61	—	183	博士(文学) 博士(歴史学) 博士(学術)	0.57	0.31	—			
教育発達科学研究科									昭和28	愛知県名古屋市千種区不老町1 同上	
教育科学専攻 (博士前期課程)	2	32	—	64	修士(教育学) 修士(教育)	0.84	0.75	—	平成12		
(博士後期課程)	3	16	—	48	博士(教育学) 博士(教育)	0.78	0.81	—			
心理発達科学専攻 (博士前期課程)	2	22	—	44	修士(心理学) 修士(臨床心理学)	0.88	0.81	—	平成12	同上	
(博士後期課程)	3	15	—	45	博士(心理学)	0.99	1.06	—			
法学研究科									昭和28	愛知県名古屋市千種区不老町1 同上	
総合法政専攻 (博士前期課程)	2	35	—	70	修士(法学) 修士(比較法学) 修士(現代法学)	1.21	0.94	—	平成16		
(博士後期課程)	3	17	—	51	博士(法学) 博士(比較法学) 博士(現代法学)	0.58	0.52	—			
実務法曹養成専攻 (専門職学位課程)	3	50	—	150	法務博士(専門職)	0.84	1.14	—	平成16	同上	
経済学研究科									昭和28	愛知県名古屋市千種区不老町1 同上	
社会経済システム専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(経済学)	1.01	1.10	—	平成12		
(博士後期課程)	3	15	—	45	博士(経済学)	0.46	0.53	—			
産業経営システム専攻 (博士前期課程)	2	14	—	28	修士(経済学)	0.96	1.07	—	平成12	同上	
(博士後期課程)	3	7	—	21	博士(経済学)	0.09	0.00	—			
情報学研究科									平成29	愛知県名古屋市千種区不老町1 同上	
数理情報学専攻 (博士前期課程)	2	14	—	28	修士(情報学) 修士(学術)	1.28	1.42	—	平成29		
(博士後期課程)	3	4	—	12	博士(情報学) 博士(学術)	0.75	1.50	—			
複雑系科学専攻 (博士前期課程)	2	36	—	72	修士(情報学) 修士(学術)	1.17	1.16	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	8	—	24	博士(情報学) 博士(学術)	0.58	0.75	—			
社会情報学専攻 (博士前期課程)	2	18	—	36	修士(情報学) 修士(学術)	0.83	0.72	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	5	—	15	博士(情報学) 博士(学術)	0.53	0.60	—			
心理・認知科学専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士(情報学) 修士(学術)	0.89	0.93	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	7	—	21	博士(情報学) 博士(学術)	0.75	0.85	—			

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和4年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地		
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度			
情報システム学専攻 (博士前期課程)	2	32	—	64	修士(情報学) 修士(学術)	1.03	1.00	—	平成29	愛知県名古屋市千種区不老町1		
(博士後期課程)	3	9	—	27	博士(情報学) 博士(学術)	0.51	0.77	—				
知能システム学専攻 (博士前期課程)	2	29	—	58	修士(情報学) 修士(学術)	1.56	1.37	—	平成29	同上		
(博士後期課程)	3	10	—	30	博士(情報学) 博士(学術)	1.76	1.00	—				
理学研究科										昭和28	愛知県名古屋市千種区不老町1	
素粒子宇宙物理学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(理学)	—	—	—	平成7	同上	令和4年度より学生募集停止	
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(理学)	—	—	—				
物質理学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(理学)	—	—	—	平成7	同上	令和4年度より学生募集停止	
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(理学)	—	—	—				
生命理学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(理学)	—	—	—	平成8	同上	令和4年度より学生募集停止	
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(理学)	—	—	—				
理学専攻 (博士前期課程)	2	188	—	188	修士(理学)	0.97	0.97	—	令和4	同上	令和4年度より学生受入開始	
(博士後期課程)	3	70	—	70	博士(理学)	0.57	0.57	—				
名古屋大学・エディンバラ大学国際連携理学専攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(理学)	0.16	0.00	—	平成28	同上		
医学系研究科										昭和30 (平成14年度名称変更)	—	
総合医学専攻 (博士課程)	4	151	—	604	博士(医学)	1.10	0.99	—	平成25	愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65		
名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学専攻 (博士課程)	4	4	—	16	博士(医学)	0.00	0.00	—	平成27	同上		
名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻 (博士課程)	4	4	—	16	博士(医学)	0.06	0.00	—	平成29	同上		
名古屋大学・フライブルク大学国際連携総合医学専攻 (博士課程)	4	2	—	8	博士(医学)	0.00	0.00	—	平成30	同上		
医科学専攻 (修士課程)	2	20	—	40	修士(医科学)	0.80	0.65	—	平成13	同上		
医療行政コース 総合保健学専攻 (博士前期課程)	1	10	—	10	修士(医療行政学)	1.00	0.00	—	令和2	愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20		
(博士後期課程)	2	70	—	140	修士(看護学) 修士(医療技術学)	0.88	0.94	—				
(博士後期課程)	3	20	—	60	修士(リハビリテーション療法学) 博士(看護学) 博士(医療技術学)	0.86	0.85	—	平成14	同上	令和2年度より学生募集停止	
看護学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(看護学)	—	—	—	平成14	同上	令和2年度より学生募集停止	
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(看護学)	—	—	—				
医療技術学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(医療技術学)	—	—	—	平成14	同上	令和2年度より学生募集停止	
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(医療技術学)	—	—	—				
リハビリテーション療法学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(リハビリテーション療法学)	—	—	—	平成14	同上	令和2年度より学生募集停止	
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(リハビリテーション療法学)	—	—	—				
工学研究科										昭和28	愛知県名古屋市千種区不老町1	
機械理工学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成16	同上	平成29年度より学生募集停止	

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和4年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度		
社会基盤工学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成16	同上	平成29年度より学生募集停止
結晶材料工学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	昭和52 (平成16 年度再	愛知県名古屋市千種区不老町1	平成29年度より学生募集停止
有機・高分子化学専攻 (博士前期課程)	2	34	—	68	修士(工学)	0.99	1.02	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	8	—	24	博士(工学)	0.78	0.62	—	平成29	同上	
応用物質化学専攻 (博士前期課程)	2	34	—	68	修士(工学)	1.05	0.97	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	8	—	24	博士(工学)	0.74	0.62	—	平成29	同上	
生命分子工学専攻 (博士前期課程)	2	28	—	56	修士(工学)	1.01	1.00	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	6	—	18	博士(工学)	0.88	1.33	—	平成29	同上	
応用物理学専攻 (博士前期課程)	2	39	—	78	修士(工学)	1.08	1.02	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	9	—	27	博士(工学)	0.55	0.44	—	平成29	同上	
物質科学専攻 (博士前期課程)	2	39	—	78	修士(工学)	0.99	1.02	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	9	—	27	博士(工学)	0.33	0.33	—	平成29	同上	
材料デザイン工学専攻 (博士前期課程)	2	34	—	68	修士(工学)	0.98	1.05	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	6	—	22	博士(工学)	0.38	0.66	令和4年度	平成29	同上	令和4年度入学定員減(△2人)
物質プロセス工学専攻 (博士前期課程)	2	35	—	70	修士(工学)	1.06	1.05	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	8	—	26	博士(工学)	0.93	0.37	令和4年度	平成29	同上	令和4年度入学定員減(△1人)
化学システム工学専攻 (博士前期課程)	2	34	—	68	修士(工学)	1.24	1.35	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	6	—	22	博士(工学)	1.40	1.33	令和4年度	平成29	同上	令和4年度入学定員減(△2人)
電気工学専攻 (博士前期課程)	2	34	—	68	修士(工学)	1.34	1.14	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	9	—	27	博士(工学)	0.69	0.44	—	平成29	同上	
電子工学専攻 (博士前期課程)	2	47	—	94	修士(工学)	1.20	1.17	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	13	—	39	博士(工学)	1.12	0.92	—	平成29	同上	
情報・通信工学専攻 (博士前期課程)	2	33	—	66	修士(工学)	1.24	1.15	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	8	—	24	博士(工学)	0.83	0.62	—	平成29	同上	
機械システム工学専攻 (博士前期課程)	2	66	—	132	修士(工学)	1.30	1.21	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	14	—	42	博士(工学)	0.73	0.71	—	平成29	同上	
マイクロ・ナノ機械 理工学専攻 (博士前期課程)	2	36	—	72	修士(工学)	1.36	1.36	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	8	—	24	博士(工学)	0.95	1.12	—	平成29	同上	
航空宇宙工学専攻 (博士前期課程)	2	38	—	76	修士(工学)	1.25	1.15	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	8	—	24	博士(工学)	0.95	0.62	—	平成29	同上	
エネルギー理工学専攻 (博士前期課程)	2	18	—	36	修士(工学)	1.19	1.16	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.60	0.60	—	平成29	同上	
総合エネルギー工学専攻 (博士前期課程)	2	18	—	36	修士(工学)	1.02	1.11	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	4	—	12	博士(工学)	0.58	0.00	—	平成29	同上	
土木工学専攻 (博士前期課程)	2	36	—	72	修士(工学)	0.98	0.91	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	9	—	27	博士(工学)	0.77	0.22	—	平成29	同上	
名古屋大学・チュロロン ン大学国際連携サステイナ ブル材料工学専攻 (博士後期課程)	3	5	—	5	博士(工学)	0.00	0.00	—	令和4	同上	令和4年度より学生受入開始
生命農学研究科									昭和30 (平成9年 度名称変 更)	愛知県名古屋市千種区不老町1	
生物圏資源学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(農学)	—	—	—	平成11	同上	平成30年度より学生募集停止
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(農学)	—	—	—			

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和4年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度		
森林・環境資源科学専攻									平成30	愛知県名古屋市千種区不老町1	
(博士前期課程)	2	27	—	54	修士(農学)	1.16	1.07	—			
(博士後期課程)	3	6	—	18	博士(農学)	1.05	0.83	—			
植物生産科学専攻									平成30	同上	
(博士前期課程)	2	30	—	60	修士(農学)	1.35	1.40	—			
(博士後期課程)	3	9	—	27	博士(農学)	0.96	0.33	—			
動物科学専攻									平成30	同上	
(博士前期課程)	2	28	—	56	修士(農学)	1.07	1.07	—			
(博士後期課程)	3	7	—	21	博士(農学)	0.85	0.85	—			
応用生命科学専攻									平成30	同上	
(博士前期課程)	2	66	—	132	修士(農学)	1.12	1.12	—			
(博士後期課程)	3	16	—	48	博士(農学)	0.56	0.50	—			
名古屋大学・カセサート大学国際連携生命農学専攻									平成30	同上	
(博士後期課程)	3	2	—	6	博士(農学)	0.16	0.00	—			
名古屋大学・西オーストラリア大学国際連携生命農学									平成31	同上	
(博士後期課程)	3	2	—	6	博士(農学)	0.00	0.00	—			
国際開発研究科									平成3	愛知県名古屋市千種区不老町1	
国際開発専攻									平成3	同上	平成30年度より学生募集停止
(博士前期課程)	2	—	—	—	修士(国際開発学)	—	—	—			
(博士後期課程)	3	—	—	—	修士(学術)	—	—	—			
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(国際開発学)	—	—	—			
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(学術)	—	—	—			
国際協力専攻									平成4	同上	平成30年度より学生募集停止
(博士前期課程)	2	—	—	—	修士(国際開発学)	—	—	—			
(博士後期課程)	3	—	—	—	修士(学術)	—	—	—			
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(国際開発学)	—	—	—			
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(学術)	—	—	—			
国際コミュニケーション専攻									平成5	同上	平成29年度より学生募集停止
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(学術)	—	—	—			
国際開発協力専攻									平成30	同上	
(博士前期課程)	2	44	—	88	修士(国際開発学)	1.11	1.27	—			
(博士後期課程)	3	22	—	66	修士(学術)	0.59	0.50	—			
(博士後期課程)	3	22	—	66	博士(国際開発学)	0.59	0.50	—			
(博士後期課程)	3	22	—	66	博士(学術)	0.59	0.50	—			
多元数理科学研究科									平成7	愛知県名古屋市千種区不老町1	
多元数理科学専攻									平成7	同上	
(博士前期課程)	2	47	—	94	修士(数理学)	1.09	1.06	—			
(博士後期課程)	3	30	—	90	博士(数理学)	0.49	0.43	—			
国際言語文化研究科									平成10	愛知県名古屋市千種区不老町1	平成29年度より学生募集停止
日本語文化専攻									平成10	同上	
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(文学)	—	—	—			
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(学術)	—	—	—			
国際多元文化専攻									平成10	同上	
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(文学)	—	—	—			
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(学術)	—	—	—			
環境学研究科									平成13	愛知県名古屋市千種区不老町1	
地球環境科学専攻									平成13	同上	
(博士前期課程)	2	53	—	106	修士(環境学)	0.91	0.92	—			
(博士後期課程)	3	24	—	72	修士(理学)	0.49	0.54	—			
(博士後期課程)	3	24	—	72	博士(環境学)	0.49	0.54	—			
(博士後期課程)	3	24	—	72	博士(理学)	0.49	0.54	—			
都市環境学専攻									平成13	同上	
(博士前期課程)	2	47	—	94	修士(環境学)	1.34	1.21	—			
(博士後期課程)	3	21	—	63	修士(工学)	0.39	0.42	—			
(博士後期課程)	3	21	—	63	修士(建築学)	0.39	0.42	—			
(博士後期課程)	3	21	—	63	博士(環境学)	0.39	0.42	—			
(博士後期課程)	3	21	—	63	博士(工学)	0.39	0.42	—			
(博士後期課程)	3	21	—	63	博士(建築学)	0.39	0.42	—			
社会環境学専攻									平成13	同上	
(博士前期課程)	2	27	—	54	修士(環境学)	0.85	0.96	—			
(博士前期課程)	2	27	—	54	修士(社会学)	0.85	0.96	—			
(博士前期課程)	2	27	—	54	修士(地理学)	0.85	0.96	—			
(博士前期課程)	2	27	—	54	修士(法学)	0.85	0.96	—			
(博士前期課程)	2	27	—	54	修士(経済学)	0.85	0.96	—			

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和4年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度		
情報科学研究科					博士(環境学) 博士(社会学) 博士(地理学) 博士(法学) 博士(経済学)	0.81	1.15	—	平成15	愛知県名古屋市千種区不老町1	平成29年度より学生募集停止
情報システム学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(情報科学) 修士(工学) 修士(学術)	—	—	—	平成15	同上	
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(情報科学) 博士(工学) 博士(学術)	—	—	—			
メディア科学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(情報科学) 博士(工学) 博士(学術)	—	—	—	平成15	同上	
複雑系科学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(情報科学) 博士(工学) 博士(学術)	—	—	—	平成15	同上	
社会システム情報学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(情報科学) 博士(工学) 博士(学術)	—	—	—	平成15	同上	
創薬科学研究科									平成24	愛知県名古屋市千種区不老町1	
基盤創薬学専攻 (博士前期課程)	2	32	—	64	修士(創薬科学)	1.12	1.15	—	平成24	同上	
(博士後期課程)	3	10	—	30	博士(創薬科学)	1.16	1.10	—	平成26		
大学院全体		2,455		5,515							
博士前期課程		1,643	—	3,098		—	—	—	—	—	
博士後期課程		571	—	1,573		—	—	—	—	—	
博士課程		161	—	644		—	—	—	—	—	
修士課程		30	—	50		—	—	—	—	—	
専門職学位課程		50	—	150		—	—	—	—	—	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<理学研究科 理学専攻>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授 (研究科長)	阿波賀 邦夫 <令和4年4月> 理学博士
		理学概論 電子物性化学特論 物性化学講究1 物性化学講究2 物性化学講究3 物性化学講究4
専	教授 (専攻長)	嘉村 巧 <令和4年4月> 博士(医学)
		phDスキルセミナー 企業研究インターンシップM アドバンス生命理学特論2 分子遺伝学講究1 分子遺伝学講究2 分子遺伝学講究3 分子遺伝学講究4 情報機構学講究5 情報機構学講究6 情報機構学講究7 情報機構学講究8
専	教授	阿部 洋 <令和4年4月> 博士(薬学)
		コア生物化学 生物有機化学講究1 生物有機化学講究2 生物有機化学講究3 生物有機化学講究4
専	教授	飯嶋 徹 <令和4年4月> 博士(理学)
		素粒子宇宙物理研究のための 実験観測技術入門 高エネルギー物理学 高エネルギー物理学講究1 高エネルギー物理学講究2 高エネルギー物理学講究3 高エネルギー物理学講究4
専	教授	伊丹 健一郎 <令和4年4月> 博士(工学)
		理学概論 有機化学講究1 有機化学講究2 有機化学講究3 有機化学講究4
専	教授	伊藤 好孝 <令和4年4月> 博士(理学)
		先端物理学基礎Ⅲ 宇宙素粒子物理学 宇宙線物理学講究2 宇宙線物理学講究4
専	教授	犬塚 修一郎 <令和4年4月> 博士(理学)
		理学概論 宇宙天体セミナー2 宇宙物理学B 理論宇宙物理学講究1 理論宇宙物理学講究2 理論宇宙物理学講究3 理論宇宙物理学講究4

【令和4年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	阿波賀 邦夫 <令和4年4月> 理学博士
		電子物性化学特論 物性化学講究1 物性化学講究2 物性化学講究3 物性化学講究4
専	教授 (専攻長)	嘉村 巧 <令和4年4月> 博士(医学)
		phDスキルセミナー 企業研究インターンシップM アドバンス生命理学特論2 分子遺伝学講究1 分子遺伝学講究2 分子遺伝学講究3 分子遺伝学講究4 情報機構学講究5 情報機構学講究6 情報機構学講究7 情報機構学講究8
専	教授	阿部 洋 <令和4年4月> 博士(薬学)
		コア生物化学 生物有機化学講究1 生物有機化学講究2 生物有機化学講究3 生物有機化学講究4
専	教授	飯嶋 徹 <令和4年4月> 博士(理学)
		素粒子宇宙物理研究のための 実験観測技術入門 高エネルギー物理学 高エネルギー物理学講究1 高エネルギー物理学講究2 高エネルギー物理学講究3 高エネルギー物理学講究4
専	教授	伊丹 健一郎 <令和4年4月> 博士(工学)
		有機化学講究1 有機化学講究2 有機化学講究3 有機化学講究4
専	教授	伊藤 好孝 <令和4年4月> 博士(理学)
		先端物理学基礎Ⅲ 宇宙素粒子物理学 宇宙線物理学講究2 宇宙線物理学講究4
専	教授	犬塚 修一郎 (56) <令和4年4月> 博士(理学)
		理学概論 宇宙物理学B 理論宇宙物理学講究1 理論宇宙物理学講究2 理論宇宙物理学講究3 理論宇宙物理学講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	岩見 真吾 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		データサイエンス概論【隔年】 生体構築論講義2 生命動態学講究1 生命動態学講究2 生命動態学講究3 生命動態学講究4
専	教授	打田 直行 ＜令和4年4月＞ 博士(薬学)
		生体構築論講義1 遺伝情報学講究1 遺伝情報学講究2 遺伝情報学講究3 遺伝情報学講究4
専	教授	内橋 貴之 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		物性生物物理学特別講義 分子集合体の物性セミナー 生体分子動態機能講究1 生体分子動態機能講究2 生体分子動態機能講究3 生体分子動態機能講究4
専	教授	大澤(高橋) 志津江 ＜令和4年4月＞ 博士(薬学)
		アドバンス生命理学特論1 生体調節論講究1 生体調節論講究2 生体調節論講究3 生体調節論講究4
専	教授	金田 英宏 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		赤外線天文学講究1 赤外線天文学講究2 赤外線天文学講究3 赤外線天文学講究4
専	教授	上川内(竹内) あづさ ＜令和4年4月＞ 博士(薬学)
		理学概論 アドバンス生命理学特論1 生体構築論講究5 生体構築論講究6 生体構築論講究7 生体構築論講究8 機能調節学講究1 機能調節学講究2 機能調節学講究3 機能調節学講究4
専	教授	川村 静児 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		高エネルギー天文学講究1 高エネルギー天文学講究2 高エネルギー天文学講究3 高エネルギー天文学講究4 素粒子宇宙物理研究のための実験観測技術入門
専	教授	木下 俊則 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		理学概論 アドバンス生命理学特論2 生体システム論講究1 生体システム論講究2 生体システム論講究3 生体システム論講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	岩見 真吾 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		データサイエンス概論【隔年】 生体構築論講義2 生命動態学講究1 生命動態学講究2 生命動態学講究3 生命動態学講究4
専	教授	打田 直行 ＜令和4年4月＞ 博士(薬学)
		生体構築論講義1 遺伝情報学講究1 遺伝情報学講究2 遺伝情報学講究3 遺伝情報学講究4
専	教授	内橋 貴之 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		物性生物物理学特別講義 分子集合体の物性セミナー 生体分子動態機能講究1 生体分子動態機能講究2 生体分子動態機能講究3 生体分子動態機能講究4
専	教授	大澤(高橋) 志津江 ＜令和4年4月＞ 博士(薬学)
		アドバンス生命理学特論1 生体調節論講究1 生体調節論講究2 生体調節論講究3 生体調節論講究4
専	教授	金田 英宏 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		宇宙天体セミナー1 赤外線天文学講究1 赤外線天文学講究2 赤外線天文学講究3 赤外線天文学講究4
専	教授	上川内(竹内) あづさ ＜令和4年4月＞ 博士(薬学)
		理学概論 アドバンス生命理学特論1 生体構築論講究5 生体構築論講究6 生体構築論講究7 生体構築論講究8 機能調節学講究1 機能調節学講究2 機能調節学講究3 機能調節学講究4
専	教授	川村 静児 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		高エネルギー天文学講究1 高エネルギー天文学講究2 高エネルギー天文学講究3 高エネルギー天文学講究4 素粒子宇宙物理研究のための実験観測技術入門
専	教授	木下 俊則 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		理学概論 アドバンス生命理学特論2 生体システム論講究1 生体システム論講究2 生体システム論講究3 生体システム論講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	木下 専 <令和4年4月> 博士(医学)
		アドバンス生命理学特論2 情報機構学講究1 情報機構学講究2 情報機構学講究3 情報機構学講究4
専	教授	草野 完也 <令和4年4月> 理学博士
		プラズマ宇宙物理学 太陽宇宙環境物理学講究3 太陽宇宙環境物理学講究4
専	教授	河野 浩 <令和4年4月> 理学博士
		量子輸送理論講究1 量子輸送理論講究2 量子輸送理論講究3 量子輸送理論講究4
専	教授	五島 剛太 <令和4年4月> 博士(理学)
		理学概論 生体構築論講義1 海洋生物学特別講義M 機能調節学講究5 機能調節学講究6 機能調節学講究7 機能調節学講究8 海洋生物学講究1 海洋生物学講究2 海洋生物学講究3 海洋生物学講究4
専	教授	小嶋 誠司 <令和4年4月> 博士(理学)
		生体構築論講義2 生体調節論講究9 生体調節論講究10 生体調節論講究11 生体調節論講究12
専	教授	紺谷 浩 <令和4年4月> 博士(理学)
		物性生物物理学特別講義 凝縮系理論講究1 凝縮系理論講究2
専	教授	斎藤 進 <令和4年4月> 博士(工学)
		コア有機化学 分子触媒化学講究1 分子触媒化学講究2 分子触媒化学講究3 分子触媒化学講究4
専	教授	SAMJESKE Gabor Arwed <令和4年4月> Dr. rer. nat. (独国)
		コア無機化学
専	教授	重森 正樹 <令和4年4月> Ph. D. (米国)
		素粒子論講究1 素粒子論講究2 素粒子論講究3 素粒子論講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	木下 専 <令和4年4月> 博士(医学)
		アドバンス生命理学特論2 情報機構学講究1 情報機構学講究2 情報機構学講究3 情報機構学講究4
専	教授	草野 完也 <令和4年4月> 理学博士
		プラズマ宇宙物理学 太陽宇宙環境物理学講究3 太陽宇宙環境物理学講究4
専	教授	河野 浩 <令和4年4月> 理学博士
		量子輸送理論講究1 量子輸送理論講究2 量子輸送理論講究3 量子輸送理論講究4
専	教授	五島 剛太 <令和4年4月> 博士(理学)
		理学概論 生体構築論講義1 海洋生物学特別講義M 機能調節学講究5 機能調節学講究6 機能調節学講究7 機能調節学講究8 海洋生物学講究1 海洋生物学講究2 海洋生物学講究3 海洋生物学講究4
専	教授	小嶋 誠司 <令和4年4月> 博士(理学)
		生体構築論講義2 生体調節論講究9 生体調節論講究10 生体調節論講究11 生体調節論講究12
専	教授	紺谷 浩 <令和4年4月> 博士(理学)
		物性生物物理学特別講義 凝縮系理論講究1 凝縮系理論講究2
専	教授	斎藤 進 <令和4年4月> 博士(工学)
		コア有機化学 分子触媒化学講究1 分子触媒化学講究2 分子触媒化学講究3 分子触媒化学講究4
専	教授	SAMJESKE Gabor Arwed <令和4年4月> Dr. rer. nat. (独国)
		コア無機化学
専	教授	重森 正樹 <令和4年4月> Ph. D. (米国)
		素粒子論講究1 素粒子論講究2 素粒子論講究3 素粒子論講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	清水 裕彦 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		先端物理学基礎 I 精密素粒子物理学講究2 精密素粒子物理学講究4 素粒子宇宙物理研究のための実験観測技術入門
専	教授	荘司 長三 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		生物無機化学特論 コア無機化学 生物無機化学講究1 生物無機化学講究2 生物無機化学講究3 生物無機化学講究4
専	教授	杉山 直 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		宇宙論講究1 宇宙論講究2 宇宙論講究3 宇宙論講究4
専	教授	田島 宏康 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		宇宙研究開発概論 宇宙線観測学特論 宇宙線物理学講究3
専	教授	多田 安臣 ＜令和4年4月＞ 博士(農学)
		生体構築論講義2 遺伝情報学講究5 遺伝情報学講究6 遺伝情報学講究7 遺伝情報学講究8
専	教授	唯(邨次) 美津木 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		コア無機化学 無機物理化学特論 無機化学講究1 無機化学講究2 無機化学講究3 無機化学講究4
専	教授	田中 健太郎 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		理学ワークショップ 理学概論 国際共同研究1A 国際共同研究1B 国際共同研究2A 国際共同研究2B コア無機化学 分子組織化学講究1 分子組織化学講究2 分子組織化学講究3 分子組織化学講究4
専	教授	田中 実 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		生体構築論講義1 形態統御学講究5 形態統御学講究6 形態統御学講究7 形態統御学講究8

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	清水 裕彦 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		精密素粒子物理学講究2 精密素粒子物理学講究4 素粒子宇宙物理研究のための実験観測技術入門
専	教授	荘司 長三 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		生物無機化学特論 コア無機化学 生物無機化学講究1 生物無機化学講究2 生物無機化学講究3 生物無機化学講究4
専	教授	田島 宏康 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		宇宙研究開発概論 宇宙線観測学特論 宇宙線物理学講究3
専	教授	多田 安臣 ＜令和4年4月＞ 博士(農学)
		生体構築論講義2 遺伝情報学講究5 遺伝情報学講究6 遺伝情報学講究7 遺伝情報学講究8
専	教授	唯(邨次) 美津木 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		コア無機化学 無機物理化学特論 無機化学講究1 無機化学講究2 無機化学講究3 無機化学講究4
専	教授	田中 健太郎 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		理学ワークショップ 理学概論 国際共同研究1A 国際共同研究1B 国際共同研究2A 国際共同研究2B コア無機化学 分子組織化学講究1 分子組織化学講究2 分子組織化学講究3 分子組織化学講究4
専	教授	田中 実 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		理学概論 生体構築論講義1 形態統御学講究5 形態統御学講究6 形態統御学講究7 形態統御学講究8

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	棚橋 誠治 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		素粒子論講究1 素粒子論講究2 素粒子論講究3 素粒子論講究4
専	教授	谷山 智康 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		プロフェッショナル・リテラシー 国際共同コア理学1A 国際共同コア理学1B 物性生物物理学特別講義 物性物理学特論3 ナノ磁性・スピン物性講究1 ナノ磁性・スピン物性講究2 ナノ磁性・スピン物性講究3 ナノ磁性・スピン物性講究4
専	教授	TAMA Florence Muriel ＜令和4年4月＞ DOCTEUR DE L'UNIVERSITE PAUL SABATIER (仏国)
		物性生物物理学特別講義 計算生物物理学講究1 (Colloquium Computational Biophysics 1) 計算生物物理学講究2 (Colloquium Computational Biophysics 2) 計算生物物理学講究3 (Colloquium Computational Biophysics 3) 計算生物物理学講究4 (Colloquium Computational Biophysics 4)
専	教授	寺崎 一郎 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		理学概論 物性生物物理学特別講義 機能性物質物性講究1 機能性物質物性講究2 機能性物質物性講究3 機能性物質物性講究4
専	教授	徳丸 宗利 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		先端物理学基礎Ⅲ 惑星間空間物理学 太陽圏プラズマ物理学講究1 太陽圏プラズマ物理学講究3
専	教授	中村 光廣 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		素核セミナー3 素粒子宇宙物理研究のための実 験観測技術入門 素粒子物理学講究1 素粒子物理学講究3
専	教授	野口 巧 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		理学概論 生体分子の物性と機能セミナー 生物物理学 光生体エネルギー講究1 光生体エネルギー講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	棚橋 誠治 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		素粒子論講究1 素粒子論講究2 素粒子論講究3 素粒子論講究4
専	教授	谷山 智康 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		プロフェッショナル・リテラシー 国際共同コア理学1A 国際共同コア理学1B 物性生物物理学特別講義 物性物理学特論3 ナノ磁性・スピン物性講究1 ナノ磁性・スピン物性講究2 ナノ磁性・スピン物性講究3 ナノ磁性・スピン物性講究4
専	教授	TAMA Florence Muriel ＜令和4年4月＞ DOCTEUR DE L'UNIVERSITE PAUL SABATIER (仏国)
		物性生物物理学特別講義 計算生物物理学講究1 (Colloquium Computational Biophysics 1) 計算生物物理学講究2 (Colloquium Computational Biophysics 2) 計算生物物理学講究3 (Colloquium Computational Biophysics 3) 計算生物物理学講究4 (Colloquium Computational Biophysics 4)
専	教授 (研究科長)	寺崎 一郎 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		理学概論 物性生物物理学特別講義 機能性物質物性講究1 機能性物質物性講究2 機能性物質物性講究3 機能性物質物性講究4
専	教授	徳丸 宗利 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		先端物理学基礎Ⅲ 惑星間空間物理学 太陽圏プラズマ物理学講究1 太陽圏プラズマ物理学講究3
専	教授	中村 光廣 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		素核セミナー3 素粒子宇宙物理研究のための実 験観測技術入門 素粒子物理学講究1 素粒子物理学講究3
専	教授	野口 巧 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		理学概論 生体分子の物性と機能セミナー 生物物理学 光生体エネルギー講究1 光生体エネルギー講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	野尻 伸一 <令和4年4月> 理学博士
		重力・素粒子の宇宙論講究1 重力・素粒子の宇宙論講究2 重力・素粒子の宇宙論講究3 重力・素粒子の宇宙論講究4
専	教授	原田 正康 <令和4年4月> 博士(理学)
		原子核・ハドロン クォーク・ハドロン理論講究1 クォーク・ハドロン理論講究2 クォーク・ハドロン理論講究3 クォーク・ハドロン理論講究4
専	教授	久野 純治 <令和4年4月> 博士(理学)
		素粒子論講究1 素粒子論講究2 素粒子論講究3 素粒子論講究4
専	教授	久本 直毅 <令和4年4月> 博士(理学)
		国際理学特論2A 国際理学特論2B アドバンス生命理学特論1 アドバンス生命理学特論2 生体構築論講義1 生体構築論講義2 生体調節論講究5 生体調節論講究6 生体調節論講究7 生体調節論講究8
専	教授	菱川 明栄 <令和4年4月> 博士(工学)
		理学概論 コア物理化学 光物理化学講究1 光物理化学講究2 光物理化学講究3 光物理化学講究4
専	教授	日比 正彦 <令和4年4月> 博士(医学)
		国際理学特論1A 国際理学特論1B アドバンス生命理学特論1 器官機能学講究1 器官機能学講究2 器官機能学講究3 器官機能学講究4
専	教授	平原 聖文 <令和4年4月> 博士(理学)
		先端物理学基礎Ⅲ 磁気圏物理学 宇宙空間科学講究3 宇宙空間科学講究4
専	教授	松林 嘉克 <令和4年4月> 博士(農学)
		アドバンス生命理学特論2 形態統御学講究1 形態統御学講究2 形態統御学講究3 形態統御学講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	野尻 伸一 <令和4年4月> 理学博士
		重力・素粒子の宇宙論講究1 重力・素粒子の宇宙論講究2 重力・素粒子の宇宙論講究3 重力・素粒子の宇宙論講究4
専	教授	原田 正康 <令和4年4月> 博士(理学)
		原子核・ハドロン クォーク・ハドロン理論講究1 クォーク・ハドロン理論講究2 クォーク・ハドロン理論講究3 クォーク・ハドロン理論講究4
専	教授	久野 純治 <令和4年4月> 博士(理学)
		素粒子 素粒子論講究1 素粒子論講究2 素粒子論講究3 素粒子論講究4
専	教授	久本 直毅 <令和4年4月> 博士(理学)
		国際理学特論2A 国際理学特論2B アドバンス生命理学特論1 アドバンス生命理学特論2 生体構築論講義1 生体構築論講義2 生体調節論講究5 生体調節論講究6 生体調節論講究7 生体調節論講究8
専	教授	菱川 明栄 <令和4年4月> 博士(工学)
		理学概論 コア物理化学 光物理化学講究1 光物理化学講究2 光物理化学講究3 光物理化学講究4
専	教授	日比 正彦 <令和4年4月> 博士(医学)
		国際理学特論1A 国際理学特論1B アドバンス生命理学特論1 器官機能学講究1 器官機能学講究2 器官機能学講究3 器官機能学講究4
専	教授	平原 聖文 <令和4年4月> 博士(理学)
		先端物理学基礎Ⅲ 磁気圏物理学 宇宙空間科学講究3 宇宙空間科学講究4
専	教授	松林 嘉克 <令和4年4月> 博士(農学)
		アドバンス生命理学特論2 形態統御学講究1 形態統御学講究2 形態統御学講究3 形態統御学講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	水野 亮 <令和4年4月> 理学博士
		先端物理学基礎Ⅲ 素粒子宇宙物理研究のための実験観測技術入門 中層大気物理化学 地球惑星大気科学講究3 地球惑星大気科学講究4
専	教授	宮崎 州正 <令和4年4月> 博士(理学)
		理学概論 物性生物物理学特別講義 非平衡の科学 非平衡物理学講究1 非平衡物理学講究2 非平衡物理学講究3 非平衡物理学講究4
専	教授	森 郁恵 <令和4年4月> Ph. D. (米国)
		生体構築論講究1 生体構築論講究2 生体構築論講究3 生体構築論講究4
専	教授	柳井 毅 <令和4年4月> 博士(工学)
		コア物理化学 量子化学講究1 量子化学講究2 量子化学講究3 量子化学講究4
専	教授	山口 茂弘 <令和4年4月> 博士(工学)
		機能有機化学講究1 機能有機化学講究2 機能有機化学講究3 機能有機化学講究4
専	教授	渡邊 智彦 <令和4年4月> 博士(理学)
		理学セミナー 国際共同コア理学2A 国際共同コア理学2B プラズマ理論講究1 プラズマ理論講究2 プラズマ理論講究3 プラズマ理論講究4 複雑性科学理論講究1 複雑性科学理論講究2 複雑性科学理論講究3 複雑性科学理論講究4 複雑性科学実験講究1 複雑性科学実験講究2 複雑性科学実験講究3 複雑性科学実験講究4
専	教授	小田 祥久 <令和4年4月> 博士(生命科学)
		機能調節学講究1 機能調節学講究2 機能調節学講究3 機能調節学講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	水野 亮 <令和4年4月> 理学博士
		先端物理学基礎Ⅲ 素粒子宇宙物理研究のための実験観測技術入門 中層大気物理化学 地球惑星大気科学講究3 地球惑星大気科学講究4
専	教授	宮崎 州正 <令和4年4月> 博士(理学)
		理学概論 物性生物物理学特別講義 非平衡の科学 非平衡物理学講究1 非平衡物理学講究2 非平衡物理学講究3 非平衡物理学講究4
専	教授	森 郁恵 <令和4年4月> Ph. D. (米国)
		生体構築論講究1 生体構築論講究2 生体構築論講究3 生体構築論講究4
専	教授	柳井 毅 <令和4年4月> 博士(工学)
		理学概論 コア物理化学 量子化学講究1 量子化学講究2 量子化学講究3 量子化学講究4
専	教授	山口 茂弘 <令和4年4月> 博士(工学)
		機能有機化学講究1 機能有機化学講究2 機能有機化学講究3 機能有機化学講究4
専	教授	渡邊 智彦 <令和4年4月> 博士(理学)
		理学セミナー 国際共同コア理学2A 国際共同コア理学2B プラズマセミナー2 プラズマ理論講究1 プラズマ理論講究2 プラズマ理論講究3 プラズマ理論講究4 複雑性科学理論講究1 複雑性科学理論講究2 複雑性科学理論講究3 複雑性科学理論講究4 複雑性科学実験講究1 複雑性科学実験講究2 複雑性科学実験講究3 複雑性科学実験講究4
専	教授	小田 祥久 <令和4年4月> 博士(生命科学)
		機能調節学講究1 機能調節学講究2 機能調節学講究3 機能調節学講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	愛場 雄一郎 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		コア無機化学 生物無機化学講究1 生物無機化学講究2 生物無機化学講究3 生物無機化学講究4
専	准教授	市來 淨與 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		先端物理学基礎Ⅱ 宇宙論講究1 宇宙論講究2 宇宙論講究3 宇宙論講究4
専	准教授	伊藤 英人 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		有機化学講究1 有機化学講究2 有機化学講究3 有機化学講究4
専	准教授	居波 賢二 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		素核セミナー2 高エネルギー物理学
専	准教授	井上 剛志 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		宇宙天体セミナー1
専	准教授	井原 邦夫 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		遺伝情報学講究5 遺伝情報学講究6 遺伝情報学講究7 遺伝情報学講究8
専	准教授	岩井 一正 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		宇宙地球電波科学 太陽圏プラズマ物理学講究2 太陽圏プラズマ物理学講究4
専	准教授	大塚 雄一 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		先端物理学基礎Ⅲ 電離圏物理学 宇宙空間科学講究2
専	准教授	大成 誠一郎 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		凝縮系理論講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	愛場 雄一郎 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		理学概論 コア無機化学 生物無機化学講究1 生物無機化学講究2 生物無機化学講究3 生物無機化学講究4
専	准教授	市來 淨與 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		先端物理学基礎Ⅱ 宇宙論講究1 宇宙論講究2 宇宙論講究3 宇宙論講究4
専	准教授	伊藤 英人 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		理学概論 有機化学講究1 有機化学講究2 有機化学講究3 有機化学講究4
専	准教授	居波 賢二 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		先端物理学基礎Ⅰ 素核セミナー2 高エネルギー物理学
専	准教授	井原 邦夫 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		遺伝情報学講究5 遺伝情報学講究6 遺伝情報学講究7 遺伝情報学講究8
専	准教授	岩井 一正 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		宇宙地球電波科学 太陽圏プラズマ物理学講究2 太陽圏プラズマ物理学講究4
専	准教授	大塚 雄一 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		先端物理学基礎Ⅲ 電離圏物理学 宇宙空間科学講究2
専	准教授	大成 誠一郎 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		凝縮系理論講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	加藤(上木原) 景子 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		物理化学特論 光物理化学講究1 光物理化学講究2 光物理化学講究3 光物理化学講究4
専	准教授	北浦 良 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		物理化学講究1 物理化学講究2 物理化学講究3 物理化学講究4
専	准教授	北口 雅暁 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		高エネルギー物理学 精密素粒子物理学講究1 精密素粒子物理学講究3
専	准教授	小林 晃人 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		物性物理学特論1 凝縮系理論講究3
専	准教授	小林 義明 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		物性生物物理学特別講義 固体磁気共鳴講究1 固体磁気共鳴講究2 固体磁気共鳴講究3 固体磁気共鳴講究4
専	准教授	酒井 忠勝 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		素粒子
専	准教授	佐藤 綾人 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		ケミカルバイオロジー概論
専	准教授	清水 貴史 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		器官機能学講究1 器官機能学講究2 器官機能学講究3 器官機能学講究4
専	准教授	多喜 正泰 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		ケミカルバイオロジー概論
専	准教授	竹内 努 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		宇宙物理学A 銀河進化学講究1 銀河進化学講究2 銀河進化学講究3 銀河進化学講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	加藤(上木原) 景子 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		物理化学特論 光物理化学講究1 光物理化学講究2 光物理化学講究3 光物理化学講究4
専	准教授	北浦 良 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		物理化学講究1 物理化学講究2 物理化学講究3 物理化学講究4
専	准教授	北口 雅暁 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		高エネルギー物理学 精密素粒子物理学講究1 精密素粒子物理学講究3
専	准教授	小林 晃人 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		物性物理学特論1 凝縮系理論講究3
専	准教授	小林 義明 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		物性生物物理学特別講義 物性物理学特論3 固体磁気共鳴講究1 固体磁気共鳴講究2 固体磁気共鳴講究3 固体磁気共鳴講究4
専	准教授	酒井 忠勝 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		素粒子
専	准教授	佐藤 綾人 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		ケミカルバイオロジー概論
専	准教授	清水 貴史 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		器官機能学講究1 器官機能学講究2 器官機能学講究3 器官機能学講究4
専	准教授	多喜 正泰 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		理学概論 ケミカルバイオロジー概論
専	准教授	竹内 努 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		宇宙天体セミナー2 宇宙物理学A 銀河進化学講究1 銀河進化学講究2 銀河進化学講究3 銀河進化学講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	立原 研悟 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		電波天文学講究1 電波天文学講究2 電波天文学講究3 電波天文学講究4
専	准教授	谷口 博基 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		物性生物物理学特別講義 物性物理学特論2 応答物性講究1 応答物性講究2 応答物性講究3 応答物性講究4
専	准教授	田村 陽一 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		電波天文学講究1 電波天文学講究2 電波天文学講究3 電波天文学講究4
専	准教授	戸部 和弘 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		素核セミナー4
専	准教授	中澤 知洋 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		素粒子宇宙物理研究のための実験観測技術入門
専	准教授	長濱 智生 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		地球大気計測論 地球惑星大気科学講究1 地球惑星大気科学講究2
専	准教授	中浜(樋口) 優 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		高エネルギー物理学
専	准教授	成田 哲博 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		超分子機能学講究1 超分子機能学講究2 超分子機能学講究3 超分子機能学講究4
専	准教授	南部 保貞 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		重力・素粒子の宇宙論講究1 重力・素粒子の宇宙論講究2 重力・素粒子の宇宙論講究3 重力・素粒子の宇宙論講究4
専	准教授	西山(藤井) 朋子 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		分子遺伝学講究5 分子遺伝学講究6 分子遺伝学講究7 分子遺伝学講究8

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	立原 研悟 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		電波天文学講究1 電波天文学講究2 電波天文学講究3 電波天文学講究4
専	准教授	谷口 博基 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		物性生物物理学特別講義 物性物理学特論2【隔年】 応答物性講究1 応答物性講究2 応答物性講究3 応答物性講究4
専	准教授	田村 陽一 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		電波天文学講究1 電波天文学講究2 電波天文学講究3 電波天文学講究4
専	准教授	戸部 和弘 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		素核セミナー4
専	准教授	中澤 知洋 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		素粒子宇宙物理研究のための実験観測技術入門
専	准教授	長濱 智生 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		地球大気計測論 地球惑星大気科学講究1 地球惑星大気科学講究2
専	准教授	成田 哲博 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		超分子機能学講究1 超分子機能学講究2 超分子機能学講究3 超分子機能学講究4
専	准教授	南部 保貞 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		重力・素粒子の宇宙論講究1 重力・素粒子の宇宙論講究2 重力・素粒子の宇宙論講究3 重力・素粒子の宇宙論講究4
専	教授	西山(藤井) 朋子 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		分子遺伝学講究5 分子遺伝学講究6 分子遺伝学講究7 分子遺伝学講究8

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	野澤 悟徳 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		超高層大気物理学 宇宙空間科学講究1
専	准教授	花房 洋 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		生体調節論講究5 生体調節論講究6 生体調節論講究7 生体調節論講究8
専	准教授	早川 雅司 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		場の理論1 場の理論2 素核セミナー1
専	准教授	伏谷 瑞穂 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		光物理化学講究1 光物理化学講究2 光物理化学講究3 光物理化学講究4
専	准教授	PHUNG Quan manh ＜令和4年4月＞ Doctor of Science (ベルギー)
		量子化学講究1 量子化学講究2 量子化学講究3 量子化学講究4
専	准教授	前川 展祐 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		先端物理学基礎 I 素粒子
専	准教授	榎 亓介 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		物性生物物理学特別講義 細胞情報生物物理学講究1 細胞情報生物物理学講究2 細胞情報生物物理学講究3 細胞情報生物物理学講究4
専	准教授	増田 智 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		先端物理学基礎Ⅲ 太陽物理学 太陽宇宙環境物理学講究1 太陽宇宙環境物理学講究2
専	准教授	松尾 太郎 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		赤外線天文学講究1 赤外線天文学講究2 赤外線天文学講究3 赤外線天文学講究4
専	准教授	松下 未知雄 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		コア物理化学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	野澤 悟徳 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		超高層大気物理学 宇宙空間科学講究1
専	准教授	花房 洋 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		生体調節論講究5 生体調節論講究6 生体調節論講究7 生体調節論講究8
専	准教授	早川 雅司 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		場の理論1 場の理論2 素核セミナー1
専	准教授	伏谷 瑞穂 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		光物理化学講究1 光物理化学講究2 光物理化学講究3 光物理化学講究4
専	准教授	PHUNG Quan manh ＜令和4年4月＞ Doctor of Science (ベルギー)
		量子化学講究1 量子化学講究2 量子化学講究3 量子化学講究4
専	准教授	前川 展祐 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		先端物理学基礎 I 素粒子
専	准教授	榎 亓介 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		物性生物物理学特別講義 細胞情報生物物理学講究1 細胞情報生物物理学講究2 細胞情報生物物理学講究3 細胞情報生物物理学講究4
専	准教授	増田 智 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		先端物理学基礎Ⅲ 太陽物理学 太陽宇宙環境物理学講究1 太陽宇宙環境物理学講究2
専	准教授	松尾 太郎 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		赤外線天文学講究1 赤外線天文学講究2 赤外線天文学講究3 赤外線天文学講究4
専	准教授	松下 未知雄 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		コア物理化学 物性化学講究1 物性化学講究2 物性化学講究3 物性化学講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	松原 豊 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		先端物理学基礎Ⅲ 宇宙線物理学 宇宙線物理学講究1
専	准教授	三野 広幸 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		光生体エネルギー講究2 光生体エネルギー講究3
専	准教授	宮武広直 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		データサイエンス概論
専	准教授	村井 征史 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		機能有機化学講究1 機能有機化学講究2 機能有機化学講究3 機能有機化学講究4
専	准教授	邨次 智 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		コア無機化学 無機化学講究1 無機化学講究2 無機化学講究3 無機化学講究4
専	准教授	森島 邦博 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		宇宙線イメージング講究1 宇宙線イメージング講究2 宇宙線イメージング講究3 宇宙線イメージング講究4
専	准教授	山田 泰之 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		コア無機化学 無機物理化学特論 分子組織化学講究1 分子組織化学講究2 分子組織化学講究3 分子組織化学講究4
専	准教授	倭 剛久 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		物性生物物理学特別講義 計算生物物理学講究1 (Colloquium Computational Biophysics 1) 計算生物物理学講究2 (Colloquium Computational Biophysics 2) 計算生物物理学講究3 (Colloquium Computational Biophysics 3) 計算生物物理学講究4 (Colloquium Computational Biophysics 4)
専	准教授	吉岡 泰 ＜令和4年4月＞ 農学博士
		形態統御学講究9 形態統御学講究10 形態統御学講究11 形態統御学講究12

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	松原 豊 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		先端物理学基礎Ⅲ 宇宙線物理学 宇宙線物理学講究1
専	准教授	三野 広幸 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		光生体エネルギー講究2 光生体エネルギー講究3
専	准教授	宮武広直 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		データサイエンス概論
専	准教授	村井 征史 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		機能有機化学講究1 機能有機化学講究2 機能有機化学講究3 機能有機化学講究4
専	准教授	邨次 智 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		コア無機化学 無機物理化学特論 無機化学講究1 無機化学講究2 無機化学講究3 無機化学講究4
専	准教授	森島 邦博 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		宇宙線イメージング講究1 宇宙線イメージング講究2 宇宙線イメージング講究3 宇宙線イメージング講究4
専	准教授	山田 泰之 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		コア無機化学 無機物理化学特論 分子組織化学講究1 分子組織化学講究2 分子組織化学講究3 分子組織化学講究4
専	准教授	倭 剛久 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		物性生物物理学特別講義 計算生物物理学講究1 (Colloquium Computational Biophysics 1) 計算生物物理学講究2 (Colloquium Computational Biophysics 2) 計算生物物理学講究3 (Colloquium Computational Biophysics 3) 計算生物物理学講究4 (Colloquium Computational Biophysics 4)
専	准教授	吉岡 泰 ＜令和4年4月＞ 農学博士
		形態統御学講究9 形態統御学講究10 形態統御学講究11 形態統御学講究12

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	上田(石原) 奈津実 <令和4年4月> 博士(医学) 情報機構学講究1 情報機構学講究2 情報機構学講究3 情報機構学講究4
専	講師	荒木 聡彦 <令和4年4月> 博士(理学) 機能調節学講究5 機能調節学講究6 機能調節学講究7 機能調節学講究8
専	講師	石川 由希 <令和4年4月> 博士(環境学) 生体構築論講究5 生体構築論講究6 生体構築論講究7 生体構築論講究8
専	講師	石橋 和紀 <令和4年4月> Ph.D.(米国) 高エネルギー天文学講究1 高エネルギー天文学講究2 高エネルギー天文学講究3 高エネルギー天文学講究4
専	講師	井上 晋一郎 <令和4年4月> 博士(理学) 生体システム論講究1 生体システム論講究2 生体システム論講究3 生体システム論講究4
専	講師	大山 伸一郎 <令和4年4月> 博士(理学) 先端物理学基礎Ⅲ
専	講師	加藤 祐樹 <令和4年4月> 博士(工学) 物性生物物理学特別講義 光生体エネルギー講究1 光生体エネルギー講究2 光生体エネルギー講究3 光生体エネルギー講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	風間 慎吾 <令和4年4月> 博士(理学) 宇宙線物理学講究1 宇宙線物理学講究2
専	准教授	野間 健太郎 <令和4年4月> 博士(理学) 生体調節論講究9 生体調節論講究10 生体調節論講究11 生体調節論講究12
専	講師	荒木 聡彦 <令和4年4月> 博士(理学) 機能調節学講究5 機能調節学講究6 機能調節学講究7 機能調節学講究8
専	講師	石川 由希 <令和4年4月> 博士(環境学) 生体構築論講究5 生体構築論講究6 生体構築論講究7 生体構築論講究8
専	講師	石橋 和紀 <令和4年4月> Ph.D.(米国) 高エネルギー天文学講究1 高エネルギー天文学講究2 高エネルギー天文学講究3 高エネルギー天文学講究4
専	講師	井上 晋一郎 <令和4年4月> 博士(理学) 生体システム論講究1 生体システム論講究2 生体システム論講究3 生体システム論講究4
専	講師	大山 伸一郎 <令和4年4月> 博士(理学) 先端物理学基礎Ⅲ
専	講師	加藤 祐樹 <令和4年4月> 博士(工学) 物性生物物理学特別講義 光生体エネルギー講究1 光生体エネルギー講究2 光生体エネルギー講究3 光生体エネルギー講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	金岡 雅浩 <令和4年4月> 博士(理学)
		機能調節学講究1 機能調節学講究2 機能調節学講究3 機能調節学講究4
専	講師	金森 章 <令和4年4月> 理学博士
		形態統御学講究9 形態統御学講究10 形態統御学講究11 形態統御学講究12
専	講師	川崎 猛史 <令和4年4月> 博士(工学)
		シミュレーション実習 非平衡物理学講究1 非平衡物理学講究2 非平衡物理学講究3 非平衡物理学講究4
専	講師	河野 慎一郎 <令和4年4月> 博士(工学)
		分子組織化学講究1 分子組織化学講究2 分子組織化学講究3 分子組織化学講究4
専	講師	木村 康明 <令和4年4月> 博士(薬学)
		生物有機化学講究1 生物有機化学講究2 生物有機化学講究3 生物有機化学講究4
専	講師	篠原 秀文 <令和4年4月> 博士(農学)
		形態統御学講究1 形態統御学講究2 形態統御学講究3 形態統御学講究4
専	講師	清水 康弘 <令和4年4月> 博士(理学)
		物性生物物理学特別講義 固体磁気共鳴講究1 固体磁気共鳴講究2 固体磁気共鳴講究3 固体磁気共鳴講究4
専	講師	杉山 伸 <令和4年4月> 理学博士
		形態統御学講究9 形態統御学講究10 形態統御学講究11 形態統御学講究12
専	講師	瀧口 金吾 <令和4年4月> 理学博士
		超分子機能学講究1 超分子機能学講究2 超分子機能学講究3 超分子機能学講究4
専	講師	出口 和彦 <令和4年4月> 博士(理学)
		応答物性講究1 応答物性講究2 応答物性講究3 応答物性講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	金岡 雅浩 <令和4年4月> 博士(理学)
		機能調節学講究1 機能調節学講究2 機能調節学講究3 機能調節学講究4
専	講師	金森 章 <令和4年4月> 理学博士
		形態統御学講究9 形態統御学講究10 形態統御学講究11 形態統御学講究12
専	講師	川崎 猛史 <令和4年4月> 博士(工学)
		シミュレーション実習 非平衡物理学講究1 非平衡物理学講究2 非平衡物理学講究3 非平衡物理学講究4
専	講師	河野 慎一郎 <令和4年4月> 博士(工学)
		分子組織化学講究1 分子組織化学講究2 分子組織化学講究3 分子組織化学講究4
専	講師	木村 康明 <令和4年4月> 博士(薬学)
		コア生物化学 生物有機化学講究1 生物有機化学講究2 生物有機化学講究3 生物有機化学講究4
専	講師	清水 康弘 <令和4年4月> 博士(理学)
		物性生物物理学特別講義 固体磁気共鳴講究1 固体磁気共鳴講究2 固体磁気共鳴講究3 固体磁気共鳴講究4
専	講師	杉山 伸 <令和4年4月> 理学博士
		形態統御学講究9 形態統御学講究10 形態統御学講究11 形態統御学講究12
専	講師	瀧口 金吾 <令和4年4月> 理学博士
		超分子機能学講究1 超分子機能学講究2 超分子機能学講究3 超分子機能学講究4
専	講師	出口 和彦 <令和4年4月> 博士(理学)
		応答物性講究1 応答物性講究2 応答物性講究3 応答物性講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	中野 俊詩 ＜令和4年4月＞ DOCTOR OF PHILOSOPHY Biology (米国)
		生体構築論講究1 生体構築論講究2 生体構築論講究3 生体構築論講究4
専	講師	中野 敏行 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		素粒子宇宙物理研究のための実験観測技術入門 素粒子物理学講究2 素粒子物理学講究4
専	講師	平子 善章 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		生体システム論講究5 生体システム論講究6 生体システム論講究7 生体システム論講究8
専	講師	細川 智永 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		情報機構学講究1 情報機構学講究2 情報機構学講究3 情報機構学講究4
専	講師	堀井 泰之 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		高エネルギー物理学講究1 高エネルギー物理学講究2 高エネルギー物理学講究3 高エネルギー物理学講究4
専	講師	前山 伸也 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		プラズマセミナー2
専	講師	松井 公佑 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		無機化学講究1 無機化学講究2 無機化学講究3 無機化学講究4
専	講師	松尾 拓哉 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		遺伝情報学講究1 遺伝情報学講究2 遺伝情報学講究3 遺伝情報学講究4
専	講師	松下 琢 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		固体磁気共鳴講究1 固体磁気共鳴講究2 固体磁気共鳴講究3 固体磁気共鳴講究4
専	講師	松田 晃孝 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		光物理化学講究1 光物理化学講究2 光物理化学講究3 光物理化学講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	中野 俊詩 ＜令和4年4月＞ DOCTOR OF PHILOSOPHY Biology (米国)
		生体構築論講究1 生体構築論講究2 生体構築論講究3 生体構築論講究4
専	講師	中野 敏行 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		素粒子宇宙物理研究のための実験観測技術入門 素粒子物理学講究2 素粒子物理学講究4
専	講師	平子 善章 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		生体システム論講究5 生体システム論講究6 生体システム論講究7 生体システム論講究8
専	講師	細川 智永 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		情報機構学講究1 情報機構学講究2 情報機構学講究3 情報機構学講究4
専	准教授	堀井 泰之 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		高エネルギー物理学講究1 高エネルギー物理学講究2 高エネルギー物理学講究3 高エネルギー物理学講究4
専	講師	前山 伸也 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		プラズマセミナー2
専	講師	松井 公佑 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		無機化学講究1 無機化学講究2 無機化学講究3 無機化学講究4
専	講師	松尾 拓哉 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		遺伝情報学講究1 遺伝情報学講究2 遺伝情報学講究3 遺伝情報学講究4
専	講師	松下 琢 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		固体磁気共鳴講究1 固体磁気共鳴講究2 固体磁気共鳴講究3 固体磁気共鳴講究4
専	講師	松田 晃孝 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		光物理化学講究1 光物理化学講究2 光物理化学講究3 光物理化学講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	三石 郁之 <令和4年4月> 博士(理学)
		高エネルギー天文学講究1 高エネルギー天文学講究2 高エネルギー天文学講究3 高エネルギー天文学講究4
専	講師	村上 緑 <令和4年4月> 博士(理学)
		生体分子動態機能講究1 生体分子動態機能講究2 生体分子動態機能講究3 生体分子動態機能講究4
専	講師	山川 洋一 <令和4年4月> 博士(理学)
		凝縮系理論講究1 凝縮系理論講究2 凝縮系理論講究3 凝縮系理論講究4
専	講師	柳 哲文 <令和4年4月> 博士(理学)
		重力・素粒子の宇宙論講究1 重力・素粒子の宇宙論講究2 重力・素粒子の宇宙論講究3 重力・素粒子の宇宙論講究4
専	助教	有安 真也 <令和4年4月> 博士(理学)
		生物無機化学講究1 生物無機化学講究2 生物無機化学講究3 生物無機化学講究4
専	助教	井村 敬一郎 <令和4年4月> 博士(理学)
		ナノ磁性・スピン物性講究1 ナノ磁性・スピン物性講究2 ナノ磁性・スピン物性講究3 ナノ磁性・スピン物性講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	三石 郁之 <令和4年4月> 博士(理学)
		高エネルギー天文学講究1 高エネルギー天文学講究2 高エネルギー天文学講究3 高エネルギー天文学講究4
専	講師	村上 緑 <令和4年4月> 博士(理学)
		生体分子動態機能講究1 生体分子動態機能講究2 生体分子動態機能講究3 生体分子動態機能講究4
専	講師	山川 洋一 <令和4年4月> 博士(理学)
		凝縮系理論講究1 凝縮系理論講究2 凝縮系理論講究3 凝縮系理論講究4
専	講師	柳 哲文 <令和4年4月> 博士(理学)
		重力・素粒子の宇宙論講究1 重力・素粒子の宇宙論講究2 重力・素粒子の宇宙論講究3 重力・素粒子の宇宙論講究4
専	講師	大城 宗一郎 <令和4年4月> 博士(工学)
		機能有機化学講究1 機能有機化学講究2 機能有機化学講究3 機能有機化学講究4
専	講師	大町 遼 <令和4年4月> 博士(理学)
		物性化学講究1 物性化学講究2 物性化学講究3 物性化学講究4
専	講師	張 中岳 <令和4年4月> 博士(理学)
		物性化学講究1 物性化学講究2 物性化学講究3 物性化学講究4
専	助教	有安 真也 <令和4年4月> 博士(理学)
		生物無機化学講究1 生物無機化学講究2 生物無機化学講究3 生物無機化学講究4
専	助教	井村 敬一郎 <令和4年4月> 博士(理学)
		ナノ磁性・スピン物性講究1 ナノ磁性・スピン物性講究2 ナノ磁性・スピン物性講究3 ナノ磁性・スピン物性講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	岩波 翔也 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		生命動態学講究1 生命動態学講究2 生命動態学講究3 生命動態学講究4
専	助教	奥平 琢也 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		精密素粒子物理学講究1 精密素粒子物理学講究2 精密素粒子物理学講究3 精密素粒子物理学講究4
専	助教	小原 圭介 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		分子遺伝学講究1 分子遺伝学講究2 分子遺伝学講究3 分子遺伝学講究4 情報機構学講究5 情報機構学講究6 情報機構学講究7 情報機構学講究8
専	助教	菊地 真理子 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		形態統御学講究5 形態統御学講究6 形態統御学講究7 形態統御学講究8
専	助教	木村 明洋 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		計算生物物理講究1 (Colloquium Computational Biophysics 1) 計算生物物理講究2 (Colloquium Computational Biophysics 2) 計算生物物理講究3 (Colloquium Computational Biophysics 3) 計算生物物理講究4 (Colloquium Computational Biophysics 4)
専	助教	國生 拓摩 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		赤外線天文学講究1 赤外線天文学講究2 赤外線天文学講究3 赤外線天文学講究4
専	助教	小林 浩 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		理論宇宙物理学講究1 理論宇宙物理学講究2 理論宇宙物理学講究3 理論宇宙物理学講究4
専	助教	小森 祥央 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		ナノ磁性・スピン物性講究1 ナノ磁性・スピン物性講究2 ナノ磁性・スピン物性講究3 ナノ磁性・スピン物性講究4
専	助教	JUNG Jieun ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		分子触媒化学講究1 分子触媒化学講究2 分子触媒化学講究3 分子触媒化学講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	岩波 翔也 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		生命動態学講究1 生命動態学講究2 生命動態学講究3 生命動態学講究4
専	助教	奥平 琢也 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		精密素粒子物理学講究1 精密素粒子物理学講究2 精密素粒子物理学講究3 精密素粒子物理学講究4
専	助教	小原 圭介 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		分子遺伝学講究1 分子遺伝学講究2 分子遺伝学講究3 分子遺伝学講究4 情報機構学講究5 情報機構学講究6 情報機構学講究7 情報機構学講究8
専	助教	菊地 真理子 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		形態統御学講究5 形態統御学講究6 形態統御学講究7 形態統御学講究8
専	助教	木村 明洋 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		計算生物物理講究1 (Colloquium Computational Biophysics 1) 計算生物物理講究2 (Colloquium Computational Biophysics 2) 計算生物物理講究3 (Colloquium Computational Biophysics 3) 計算生物物理講究4 (Colloquium Computational Biophysics 4)
専	講師	國生 拓摩 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		赤外線天文学講究1 赤外線天文学講究2 赤外線天文学講究3 赤外線天文学講究4
専	助教	小林 浩 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		理論宇宙物理学講究1 理論宇宙物理学講究2 理論宇宙物理学講究3 理論宇宙物理学講究4
専	助教	小森 祥央 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		ナノ磁性・スピン物性講究1 ナノ磁性・スピン物性講究2 ナノ磁性・スピン物性講究3 ナノ磁性・スピン物性講究4
専	講師	JUNG Jieun ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		分子触媒化学講究1 分子触媒化学講究2 分子触媒化学講究3 分子触媒化学講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	鈴木 直哉 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		細胞情報生物物理学講究1 細胞情報生物物理学講究2 細胞情報生物物理学講究3 細胞情報生物物理学講究4
専	助教	高橋 宏二 ＜令和4年4月＞ 博士(農学)
		生体システム論講究1 生体システム論講究2 生体システム論講究3 生体システム論講究4
専	助教	田中 良弥 ＜令和4年4月＞ 博士(生命科学)
		生体構築論講究5 生体構築論講究6 生体構築論講究7 生体構築論講究8
専	助教	塚田 祐基 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		生体構築論講究1 生体構築論講究2 生体構築論講究3 生体構築論講究4
専	助教	中埜 彰俊 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		機能性物質物性講究1 機能性物質物性講究2 機能性物質物性講究3 機能性物質物性講究4
専	助教	西村 浩平 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		分子遺伝学講究1 分子遺伝学講究2 分子遺伝学講究3 分子遺伝学講究4 情報機構学講究5 情報機構学講究6 情報機構学講究7 情報機構学講究8
専	助教	野元 美佳 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		遺伝情報学講究5 遺伝情報学講究6 遺伝情報学講究7 遺伝情報学講究8
専	助教	橋本 寿史 ＜令和4年4月＞ 博士(農学)
		器官機能学講究1 器官機能学講究2 器官機能学講究3 器官機能学講究4
専	助教	PASTUHOV Strahil iva ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		生体調節論講究5 生体調節論講究6 生体調節論講究7 生体調節論講究8

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	鈴木 直哉 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		細胞情報生物物理学講究1 細胞情報生物物理学講究2 細胞情報生物物理学講究3 細胞情報生物物理学講究4
専	助教	高橋 宏二 ＜令和4年4月＞ 博士(農学)
		生体システム論講究1 生体システム論講究2 生体システム論講究3 生体システム論講究4
専	助教	田中 良弥 ＜令和4年4月＞ 博士(生命科学)
		生体構築論講究5 生体構築論講究6 生体構築論講究7 生体構築論講究8
専	助教	塚田 祐基 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		生体構築論講究1 生体構築論講究2 生体構築論講究3 生体構築論講究4
専	助教	中埜 彰俊 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		機能性物質物性講究1 機能性物質物性講究2 機能性物質物性講究3 機能性物質物性講究4
専	助教	西村 浩平 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		分子遺伝学講究1 分子遺伝学講究2 分子遺伝学講究3 分子遺伝学講究4 情報機構学講究5 情報機構学講究6 情報機構学講究7 情報機構学講究8
専	助教	野元 美佳 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		遺伝情報学講究5 遺伝情報学講究6 遺伝情報学講究7 遺伝情報学講究8
専	助教	橋本 寿史 ＜令和4年4月＞ 博士(農学)
		器官機能学講究1 器官機能学講究2 器官機能学講究3 器官機能学講究4
専	助教	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	前川 絵美 <令和4年4月> 博士(理学)
		生体調節論講究1 生体調節論講究2 生体調節論講究3 生体調節論講究4
専	助教	八木 克将 <令和4年4月> 博士(理学)
		形態統御学講究9 形態統御学講究10 形態統御学講究11 形態統御学講究12
専	助教	山影 相 <令和4年4月> 博士(理学)
		物性生物物理学特別講義 量子輸送理論講究1 量子輸送理論講究2 量子輸送理論講究3 量子輸送理論講究4
専	助教	山田(近藤) 萌恵 <令和4年4月> 博士(理学)
		機能調節学講究5 機能調節学講究6 機能調節学講究7 機能調節学講究8
専	助教	山本 宏昭 <令和4年4月> 博士(理学)
		電波天文学講究1 電波天文学講究2 電波天文学講究3 電波天文学講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	前川 絵美 <令和4年4月> 博士(理学)
		生体調節論講究1 生体調節論講究2 生体調節論講究3 生体調節論講究4
専	助教	八木 克将 <令和4年4月> 博士(理学)
		形態統御学講究9 形態統御学講究10 形態統御学講究11 形態統御学講究12
専	講師	山影 相 <令和4年4月> 博士(理学)
		物性生物物理学特別講義 量子輸送理論講究1 量子輸送理論講究2 量子輸送理論講究3 量子輸送理論講究4
専	助教	山田(近藤) 萌恵 <令和4年4月> 博士(理学)
		機能調節学講究5 機能調節学講究6 機能調節学講究7 機能調節学講究8
専	助教	山本 宏昭 <令和4年4月> 博士(理学)
		電波天文学講究1 電波天文学講究2 電波天文学講究3 電波天文学講究4
専	助教	天池 一真 <令和4年4月> 博士(理学)
		有機化学講究1 有機化学講究2 有機化学講究3 有機化学講究4
専	助教	大西 真理 <令和4年4月> 博士(理学)
		形態統御学講究1 形態統御学講究2 形態統御学講究3 形態統御学講究4
専	助教	齋藤 雅明 <令和4年4月> 博士(理学)
		量子化学講究1 量子化学講究2 量子化学講究3 量子化学講究4
専	助教	自見 直人 <令和4年4月> 博士(理学)
		海洋生物学講究1 海洋生物学講究2 海洋生物学講究3 海洋生物学講究4

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	石坂 丞二 <令和4年4月> 理学博士 Ph.D(米国)
		地球学特論
兼任	教授	長田 和雄 <令和4年4月> 博士(理学)
		大気化学反応論
兼任	教授	北川 浩之 <令和4年4月> 博士(理学)
		先端物理学基礎Ⅲ
兼任	教授	中塚 武 <令和4年4月> 博士(理学)
		地球学特論
兼任	教授	檜山 哲哉 <令和4年4月> 博士(理学)
		地球学特論
兼任	教授	持田 陸宏 <令和4年4月> 博士(理学)
		大気化学反応論 地球学特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	納戸 直木 <令和4年4月> 博士(工学)
		分子触媒化学講究1 分子触媒化学講究2 分子触媒化学講究3 分子触媒化学講究4
専	助教	橋谷 文貴 <令和4年4月> 博士(理学)
		生物有機化学講究1 生物有機化学講究2 生物有機化学講究3 生物有機化学講究4
専	助教	森 彰吾 <令和4年4月> 博士(理学)
		分子触媒化学講究1 分子触媒化学講究2 分子触媒化学講究3 分子触媒化学講究4
専	助教	森田 真布 <令和4年4月> 博士(理学)
		海洋生物学講究1 海洋生物学講究2 海洋生物学講究3 海洋生物学講究4
専	助教	横山 修一郎 <令和4年4月> 博士(理学)
		宇宙論講究1 宇宙論講究2 宇宙論講究3 宇宙論講究4
兼任	教授	石坂 丞二 <令和4年4月> 理学博士 Ph.D(米国)
		地球学特論
兼任	教授	長田 和雄 <令和4年4月> 博士(理学)
		大気化学反応論
兼任	教授	北川 浩之 <令和4年4月> 博士(理学)
		先端物理学基礎Ⅲ
兼任	教授	中塚 武 <令和4年4月> 博士(理学)
		地球学特論
兼任	教授	檜山 哲哉 <令和4年4月> 博士(理学)
		地球学特論
兼任	教授	持田 陸宏 <令和4年4月> 博士(理学)
		大気化学反応論 地球学特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	渡邊 誠一郎 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		地球学特論
兼任	准教授	相木 秀則 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		先端物理学基礎Ⅲ
兼任	准教授	篠田 太郎 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		先端物理学基礎Ⅲ
兼任	准教授	藤本 和宏 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		アドバンス量子化学 量子化学講究1 量子化学講究2 量子化学講究3 量子化学講究4
兼任	准教授	三宅(百瀬) 美沙 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		宇宙線考古学 宇宙線物理学講究4 地球学特論
兼任	講師	佐藤 修 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		高エネルギー物理学
兼任	教授	永岡 賢一 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		プラズマセミナー1 複雑性科学実験講究1 複雑性科学実験講究2 複雑性科学実験講究3 複雑性科学実験講究4
兼任	准教授	沼波 政倫 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		プラズマ物理 複雑性科学理論講究1 複雑性科学理論講究2 複雑性科学理論講究3 複雑性科学理論講究4

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	渡邊 誠一郎 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		地球学特論
兼任	准教授	相木 秀則 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		先端物理学基礎Ⅲ
兼任	准教授	篠田 太郎 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		先端物理学基礎Ⅲ
兼任	准教授	藤本 和宏 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		アドバンス量子化学 量子化学講究1 量子化学講究2 量子化学講究3 量子化学講究4
兼任	准教授	三宅(百瀬) 美沙 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		宇宙線考古学 宇宙線物理学講究4 地球学特論
兼任	准教授	南保 正和 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		分子触媒化学講究1 分子触媒化学講究2 分子触媒化学講究3 分子触媒化学講究4
兼任	准教授	八木 亜樹子 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		有機化学講究1 有機化学講究2 有機化学講究3 有機化学講究4
兼任	講師	佐藤 修 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		高エネルギー物理学
兼任	教授	永岡 賢一 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		プラズマセミナー1 複雑性科学実験講究1 複雑性科学実験講究2 複雑性科学実験講究3 複雑性科学実験講究4
兼任	准教授	沼波 政倫 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		プラズマ物理 複雑性科学理論講究1 複雑性科学理論講究2 複雑性科学理論講究3 複雑性科学理論講究4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	芥川 智行 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		物理化学特別講義A 物理化学特別講義B
兼任	講師	蟻川 謙太郎 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		行動・生態学特別講義A 行動・生態学特別講義B
兼任	講師	飯野 亮太 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		分子物性学特別講義A 分子物性学特別講義B
兼任	講師	井澤 公一 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		相関物性学特別講義A 相関物性学特別講義B
兼任	講師	石垣 美歩 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		原子物理学特別講義A 原子物理学特別講義B
兼任	講師	伊藤 正樹 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		形態・機能学特別講義A 形態・機能学特別講義B
兼任	講師	猪股 克弘 ＜令和4年4月＞ 工学博士
		高分子化学特論
兼任	講師	岡本 浩二 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		遺伝・生化学特別講義A 遺伝・生化学特別講義B
兼任	講師	恩田 健 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		複合化学特別講義A 複合化学特別講義B
兼任	講師	川崎 雅裕 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		素粒子物理学特別講義A 素粒子物理学特別講義B
兼任	講師	君塚 信夫 ＜令和4年4月＞ 工学博士
		有機化学特別講義A 有機化学特別講義B
兼任	講師	木村 崇 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		電子物性学特別講義A 電子物性学特別講義B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	芥川 智行 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		物理化学特別講義A 物理化学特別講義B
兼任	講師	蟻川 謙太郎 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		行動・生態学特別講義A 行動・生態学特別講義B
兼任	講師	飯野 亮太 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		分子物性学特別講義A 分子物性学特別講義B
兼任	講師	井澤 公一 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		相関物性学特別講義A 相関物性学特別講義B
兼任	講師	石垣 美歩 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		原子物理学特別講義A 原子物理学特別講義B
兼任	講師	伊藤 正樹 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		形態・機能学特別講義A 形態・機能学特別講義B
兼任	講師	猪股 克弘 ＜令和4年4月＞ 工学博士
		高分子化学特論
兼任	講師	岡本 浩二 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		遺伝・生化学特別講義A 遺伝・生化学特別講義B
兼任	講師	恩田 健 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		複合化学特別講義A 複合化学特別講義B
兼任	講師	川崎 雅裕 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		素粒子物理学特別講義A 素粒子物理学特別講義B
兼任	講師	君塚 信夫 ＜令和4年4月＞ 工学博士
		有機化学特別講義A 有機化学特別講義B
兼任	講師	木村 崇 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		電子物性学特別講義A 電子物性学特別講義B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	胡桃坂 仁志 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		複合生命科学特別講義A 複合生命科学特別講義B
兼任	講師	佐竹 暁子 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		生命情報特別講義A 生命情報特別講義B
兼任	講師	白井 剛 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		生体物理学特別講義A 生体物理学特別講義B
兼任	講師	鈴木 将人 ＜令和4年4月＞ 工学博士
		高分子化学特論
兼任	講師	竹内 一将 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		物性基礎論特別講義A 物性基礎論特別講義B
兼任	講師	西林 仁昭 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		無機分析化学特別講義A 無機分析化学特別講義B
兼任	講師	野村 暢彦 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		総合科学特論A 総合科学特論B
兼任	講師	原口 徳子 ＜令和4年4月＞ 医学博士
		生命システム特別講義A 生命システム特別講義B
兼任	講師	日野 英逸 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		機械学習概論M
兼任	講師	保坂 淳 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		ハドロン物理学特別講義A ハドロン物理学特別講義B
兼任	講師	堀田 昌寛 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		物理学基礎論特別講義A 物理学基礎論特別講義B
兼任	講師	松岡 彩子 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		宇宙地球物理学特別講義A 宇宙地球物理学特別講義B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	胡桃坂 仁志 ＜令和4年4月＞ 博士(学術)
		複合生命科学特別講義A 複合生命科学特別講義B
兼任	講師	佐竹 暁子 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		生命情報特別講義A 生命情報特別講義B
兼任	講師	白井 剛 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		生体物理学特別講義A 生体物理学特別講義B
兼任	講師	鈴木 将人 ＜令和4年4月＞ 工学博士
		高分子化学特論
兼任	講師	竹内 一将 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		物性基礎論特別講義A 物性基礎論特別講義B
兼任	講師	西林 仁昭 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		無機分析化学特別講義A 無機分析化学特別講義B
兼任	講師	野村 暢彦 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		総合科学特論A 総合科学特論B
兼任	講師	原口 徳子 ＜令和4年4月＞ 医学博士
		生命システム特別講義A 生命システム特別講義B
兼任	講師	日野 英逸 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		機械学習概論M
兼任	講師	保坂 淳 ＜令和4年4月＞ 理学博士
		ハドロン物理学特別講義A ハドロン物理学特別講義B
兼任	講師	堀田 昌寛 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		物理学基礎論特別講義A 物理学基礎論特別講義B
兼任	講師	松岡 彩子 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		宇宙地球物理学特別講義A 宇宙地球物理学特別講義B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	向田 享平 <令和4年4月> 博士(理学)	兼任	講師	向田 享平 <令和4年4月> 博士(理学)
		宇宙構造論特別講義A 宇宙構造論特別講義B			宇宙構造論特別講義A 宇宙構造論特別講義B
兼任	講師	山本 智 <令和4年4月> 博士(理学)	兼任	講師	山本 智 <令和4年4月> 博士(理学)
		星間物質学特別講義A 星間物質学特別講義B			星間物質学特別講義A 星間物質学特別講義B
兼任	講師	山本 陽介 <令和4年4月> 理学博士	兼任	講師	山本 陽介 <令和4年4月> 理学博士
		コア有機化学			コア有機化学

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

--

【令和2年度】

--

【令和3年度】

--

【令和4年度】

<ul style="list-style-type: none">令和3年7月 野間健太郎准教授、自見直人助教及び森田真布助教着任。令和3年7月 中浜（樋口）優准教授辞任。令和3年9月 井上剛志准教授及び篠原秀文講師辞任、大西真理助教着任。令和3年10月 西山（藤井）朋子准教授が教授に昇格。令和3年10月 堀井泰之講師が准教授に昇格。令和4年2月 森彰吾助教就任。令和4年3月 JUNG Jieun助教が講師に昇格、杉山直教授、上田（石原）奈津実講師及びPASTUHOV Strahil iva助教辞任。令和4年4月 山影相助教及び國生拓摩助教が講師に昇格。令和4年4月 小田祥久教授、風間慎吾准教授、南保正和准教授、八木亜樹子准教授、大城宗一郎講師、大町遼講師、張中岳講師、横山修一郎助教、天池一真助教、納戸直木助教、齋藤雅明助教及び橋谷文貴助教着任。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和2年度開設であれば令和元年度）の表は削除せず、斜線を入れてください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導補助教員数
27	18	3
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学院】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計（A）	助手（A'）	教授	准教授	講師	助教	計（B）	助手（B'）
50	47	30	24	151	0	54	48	34	30	166	0
(53)	(48)	(31)	(25)	(157)	0						
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数				研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			
86	50	15				92	62	12			
(88)	(54)	(14)									
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計（C）	助手（C'）	教授	准教授	講師	助教	計（D）	助手（D'）
51	46	35	32	164	0	52	47	34	33	166	0
[1]	[Δ1]	[5]	[8]	[13]	[0]	[1]	[0]	[4]	[9]	[15]	[0]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数				研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			
87	65	12				88	66	12			
[1]	[15]	[Δ3]				[2]	[16]	[Δ3]			

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{164}{151} = \boxed{108.6} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況（B）}} = \frac{0}{166} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C'）}}{\text{設置時の計画（A'）}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	教授	杉山 直	R4.3	選択	宇宙論講究1	①	R4.3.31付け総長就任のため辞任（4）			
				選択	宇宙論講究2	①				
				選択	宇宙論講究3	①				
				選択	宇宙論講究4	①				
2	准教授	井上 剛志	R3.9	選択	宇宙天体セミナー1	①	R3.9.30付け他大学転出のため辞任（4）			
3	准教授	中浜（樋口） 優	R3.7	選択	高エネルギー物理学	①	R3.7.31付け他大学転出のため辞任（4）			
4	講師	上田（石原） 奈津実	R4.3	選択	情報機構学講究1	①	R4.3.31付け他大学転出のため辞任（4）			
				選択	情報機構学講究2	①				
				選択	情報機構学講究3	①				
				選択	情報機構学講究4	①				
5	講師	篠原 秀文	R3.9	選択	形態統御学講究1	①	R3.9.30付け他大学転出のため辞任（4）			
				選択	形態統御学講究2	①				
				選択	形態統御学講究3	①				
				選択	形態統御学講究4	①				
6	助教	PASTUHOV Strahil iva	R4.3	選択	生体調節論講究5	①	R4.3.31付け他大学転出のため辞任（4）			
				選択	生体調節論講究6	①				
				選択	生体調節論講究7	①				
				選択	生体調節論講究8	①				
合計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
6	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	18	科目	選択	18	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	18	科目	計	18	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
合計（F）					後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
6	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	18	科目	選択	18	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	18	科目	計	18	科目	計	0	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{6}{151} = \boxed{3.97} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 令和3年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

(注) ・ (3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) -⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
合計				後任補充状況の集計						
辞任した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員について**に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

就任を辞退した教員が担当する予定であった科目については、他の専任教員が責任を持って担当をしているためカリキュラム全般への問題は無い。また学生への周知については、令和4年3月に、シラバス公開とともに、新しい担当教員名を公開したため、専任教員交代に係る学生への影響はない。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (令和4年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<理学研究科 理学専攻>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	該当なし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>令和3年度まで教育委員会、令和4年度よりコース長会を設置している。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>3専攻（教育委員会）、あるいは14コース（コース長会）からそれぞれ選出されたの委員を持って組織し、月1回開催している。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>大学院生の教育問題全般（基本理念、カリキュラム、研究指導体制、学位制度、教育内容・評価等）に係る検討・審議を行う。</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度全学主催の新任教員研修FD ・ 理学研究科組織改編についての説明会 ・ 理学教授会FD <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新任教員研修FDは、本学高等教育研究センターが実施した。 ・ 理学研究科組織改編についての説明会では、理学研究科執行部が説明し、その後質疑応答を行った。 ・ 理学教授会FDにおいては、大学が重要と位置づける教育上の留意事項等を担当理事等が直接説明し、その後質疑応答を行った。 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新任教員研修FDは、本学高等教育研究センターが実施し、多くの新任教員が参加した。 ・ 理学研究科組織改編についての説明会は、理学研究科執行部が実施し、多くの理学研究科教員が参加した。 ・ 理学教授会FDは以下のように開催した。 <p>2021/5/21「皆さんも「三刀流」になりましょう」学術研究・産学官連携推進本部・佐宗本部長（教授52名参加）</p>
--

2021/7/16「栄養神経科学講座の創設—産学連携講座に対する理学研究科の貢献」大学院理学研究科・森郁恵教授（教授57名参加）
2021/9/10「コロナ禍の名大生における心の健康—一部局連携のお願い—」学生相談センター・松本寿弥講師（教授55名参加）
2021/11/19「名古屋大学の知的財産について」学術研究・産学官連携推進本部知財・技術移転部門 児島則章 副部門長（教授50名参加）
2022/1/21「みなし輸出の法令改正に対する対応」学術研究・産学官連携推進本部・宮林毅特任教授（教授57名参加）
2022/2/18「研究費等の適正な使用について」統括管理責任者監修ビデオ（教授55名参加）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

説明会の内容をそれぞれの教員が授業改善へ活かしている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

教育、授業等の質の改善を目的として、授業評価アンケートを各学期末に実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

集計結果を各授業担当教員にフィードバックし、自己点検と授業改善等のために活用している。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

該当なし

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

該当なし

c 委員会の審議事項等

該当なし

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

該当なし

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

該当なし

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

名古屋大学は平成30年3月に指定国立大学法人の指定を受け、世界最高水準の教育研究活動の展開を行い、世界の有力大学と伍し、社会や経済の発展に貢献する具体的な取組を行いその成果を出し、国立大学改革の推進役となることが求められている。本組織改編において理学研究科では、持続的な成長と共にある未来の社会変革、地球規模課題への対応と世界発展、及び知の資産の持続的創出に貢献する研究と人材輩出を強力に推進することを目的としている。

設置趣旨・目的の実現に向け、以下のとおり、取り組みを始めた。

(1) 従来の3専攻体制を見直し、理学専攻への統合を行い、融合的・学際的研究を推進する体制を構築することにより、理学教育が伝統的に培ってきた堅牢な論理的思考の上に、俯瞰的課題設定力、柔軟的創造力、多角的解決力の涵養を行い、次世代のアカデミック・イノベーションを担う人材、社会に繋げる人材、次々世代を育てる人材を育成する。

(2) 「専門性の深化」とともに「専門性の拡張」を行うための最適な教育プログラムを構築し、異なる分野の知をつなぎ、新たな価値を生み出すことのできる人材を育成する。

(3) 博士後期課程の修了要件を見直し、研究を通じた教育活動を単位化する。この単位化により、これまで卓越大学院などでのみ認定されていた、融合研究などの専門性を超えた活動に対する単位認定を専攻全体に拡大・定着させるとともに、企業インターンシップ・海外短期留学の単位化や、より高度な集中講義聴講の単位化などを盛り込み、博士後期課程で行った教育研究活動の可視化を目指す。

(4) 「先取り」および「後取り」制度を設置する。これら2つの制度を効率的かつ合理的に運用することによって、学部専門講義と大学院講義をシームレスに連携させ、分野横断を容易にする。

アドミッションポリシーを大幅に改定し、改定したアドミッションポリシーに沿って令和3年度に募集し193名が合格、183名が入学した。令和4年度は理学総合選抜を新設し、引き続き学生獲得を進めていく。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・ 令和4年秋頃 公表予定

b 公表方法

- ・ 国立大学法人評価における年度実績報告書を作成し、6月末までに文部科学省あて提出。
- ・ 報告書及び評価結果を大学ホームページ上に公開する予定である。

③ 認証評価を受ける計画

- ・ 令和3年度に受審し認定を受けた。令和7年度以降の受審について検討中。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和4年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

《aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

《 a で公表「無」の場合》

d 公表しない理由 [

]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

学校コード F123110106429

注3

設置年度 令和 4年度

計画の区分： 研究科の専攻の設置又は課程の変更

注1

事前相談

注2

名古屋大学大学院 理学研究科 理学専攻（博士後期課程）

【事前相談】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人東海国立大学機構
令和4年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 経営企画部経営企画課

職名・氏名 課長・^{ウスバ}薄葉 ^{ヒロキ}拓樹

電話番号 052-789-5698

（夜間） 同上

e-mail sougoukikakusitu1@adm.nagoya-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻（修士課程）」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

理学研究科

<理学専攻>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	18
4. 既設大学等の状況	19
5. 教員組織の状況	29
6. 附帯事項等に対する履行状況等	47
7. その他全般的事項	48

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人東海国立大学機構

(2) 大学名

名古屋大学大学院

(3) 調査対象大学等の位置

〒468-8601

愛知県名古屋市千種区不老町

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長 学長	(マツオ セイイチ) 松尾 清一 (平成27年4月)		変更理由：大学総括理事を置いたため 変更年月日：令和4年4月1日 (4)
大学総括理事		(スギヤマ ナオシ) 杉山 直 (令和4年4月)	変更理由：新規就任のため 変更年月日：令和4年4月1日 (4)
研究科長	(アワガ クニオ) 阿波賀 邦夫 (平成31年4月)	(テラサキ イチロウ) 寺崎 一郎 (令和4年4月)	変更理由：任期満了のため 変更年月日：令和4年4月1日 (4)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和3年度に報告済の内容 → (3)

令和4年度に報告する内容 → (4)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください（作成方法は、事務連絡「令和4年度の履行状況報告書の提出について（依頼）」を確認してください）。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和4年度までの5年間）ですが、完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
理学研究科 理学専攻 (博士後期課程) 博士（理学）	理学関係	3 年	70 人	- 人	210 人	新規入学者を募集中	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	70 (-) [-]	- (-) [-]	0.57倍	-	
志願者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	40 (-) [3]	- (-) [-]			
受験者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	40 (-) [3]	- (-) [-]			
合格者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	40 (-) [3]	- (-) [-]			
B 入学者数	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	40 (-) [3]	- (-) [-]			
入学定員超過率 B/A	-		-		-		-		0.57				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和4年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次											40	-	
											[3]	[-]	
											(-)	(-)	
2年次													
3年次													
4年次													
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40	-	
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[3]	[-]	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	0人	0人	平成30年度	0人	0人	
令和元年度	0人	0人	平成30年度	0人	0人	
			令和元年度	0人	0人	
令和2年度	0人	0人	平成30年度	0人	0人	
			令和元年度	0人	0人	
			令和2年度	0人	0人	
令和3年度	0人	0人	平成30年度	0人	0人	
			令和元年度	0人	0人	
			令和2年度	0人	0人	
			令和3年度	0人	0人	
令和4年度	40人	0人	平成30年度	0人	0人	
			令和元年度	0人	0人	
			令和2年度	0人	0人	
			令和3年度	0人	0人	
			令和4年度	0人	0人	
合計		0人		0人	0人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{40} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<理学研究科 理学専攻>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学院 教育科目群	企業研究インターンシップD	1・2・3通		2		1						
	小計(1科目)	-	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0
国際教育 科目群	国際理学特論1C	1前・後		1		1						
	国際理学特論2C	1通		2		1						
	国際理学特論1D	2前・後		1		1						
	国際理学特論2D	2通		2		1						
	国際理学特論1E	3前・後		1		1						
	国際理学特論2E	3通		2		1						
	国際共同コア理学1C	1前・後		1		1						
	国際共同コア理学2C	1通		2		1						
	国際共同コア理学1D	2前・後		1		1						
	国際共同コア理学2D	2通		2		1						
	国際共同コア理学1E	3前・後		1		1						
	国際共同コア理学2E	3通		2		1						
	国際共同研究1C	1前・後		2		1						
	国際共同研究2C	1通		4		1						
	国際共同研究1D	2前・後		2		1						
	国際共同研究2D	2通		4		1						
	国際共同研究1E	3前・後		2		1						
	国際共同研究2E	3通		4		1						
小計(18科目)	-	0	36	0	5	0	0	0	0	0	0	

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	企業研究インターンシップD	1・2・3通		2		1						
	小計(1科目)	-	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0
国際教育 科目群	国際理学特論1C	1前・後		1		1						
	国際理学特論2C	1通		2		1						
	国際理学特論1D	2前・後		1		1						
	国際理学特論2D	2通		2		1						
	国際理学特論1E	3前・後		1		1						
	国際理学特論2E	3通		2		1						
	国際共同コア理学1C	1前・後		1		1						
	国際共同コア理学2C	1通		2		1						
	国際共同コア理学1D	2前・後		1		1						
	国際共同コア理学2D	2通		2		1						
	国際共同コア理学1E	3前・後		1		1						
	国際共同コア理学2E	3通		2		1						
	国際共同研究1C	1前・後		2		1						
	国際共同研究2C	1通		4		1						
	国際共同研究1D	2前・後		2		1						
	国際共同研究2D	2通		4		1						
	国際共同研究1E	3前・後		2		1						
	国際共同研究2E	3通		4		1						
小計(18科目)	-	0	36	0	5	0	0	0	0	0	0	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
データサイエンス 科目群	機械学習概論D	1・2・3通		1							1
	小計(1科目)	-	0	1	0	0	0	1	0	0	1
分野横断科目群	総合科学特論C	1通		1							1
	総合科学特論D	2通		1							1
	総合科学特論E	3通		1							1
	小計(3科目)	-	0	3	0	0	0	0	0	0	1
先端専門講義科目群(通常講義)	宇宙地球物理学特別講義C	1通		1							1
	宇宙地球物理学特別講義D	2通		1							1
	宇宙地球物理学特別講義E	3通		1							1
	物理学基礎論特別講義C	1通		1							1
	物理学基礎論特別講義D	2通		1							1
	物理学基礎論特別講義E	3通		1							1
	宇宙構造論特別講義C	1通		1							1
	宇宙構造論特別講義D	2通		1							1
	宇宙構造論特別講義E	3通		1							1
	星間物質学特別講義C	1通		1							1
	星間物質学特別講義D	2通		1							1
	星間物質学特別講義E	3通		1							1
	素粒子物理学特別講義C	1通		1							1
	素粒子物理学特別講義D	2通		1							1
	素粒子物理学特別講義E	3通		1							1
	ハドロン物理学特別講義C	1通		1							1
	ハドロン物理学特別講義D	2通		1							1
ハドロン物理学特別講義E	3通		1							1	
原子物理学特別講義C	1通		1							1	
原子物理学特別講義D	2通		1							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
データサイエンス 科目群	機械学習概論D	1・2・3通		1							1
	小計(1科目)	-	0	1	0	0	0	0	0	0	1
分野横断科目群	総合科学特論C	1通		1							1
	総合科学特論D	2通		1							1
	総合科学特論E	3通		1							1
	小計(3科目)	-	0	3	0	0	0	0	0	0	1
先端専門講義科目群(通常講義)	宇宙地球物理学特別講義C	1通		1							1
	宇宙地球物理学特別講義D	2通		1							1
	宇宙地球物理学特別講義E	3通		1							1
	物理学基礎論特別講義C	1通		1							1
	物理学基礎論特別講義D	2通		1							1
	物理学基礎論特別講義E	3通		1							1
	宇宙構造論特別講義C	1通		1							1
	宇宙構造論特別講義D	2通		1							1
	宇宙構造論特別講義E	3通		1							1
	星間物質学特別講義C	1通		1							1
	星間物質学特別講義D	2通		1							1
	星間物質学特別講義E	3通		1							1
	素粒子物理学特別講義C	1通		1							1
	素粒子物理学特別講義D	2通		1							1
	素粒子物理学特別講義E	3通		1							1
	ハドロン物理学特別講義C	1通		1							1
	ハドロン物理学特別講義D	2通		1							1
ハドロン物理学特別講義E	3通		1							1	
原子物理学特別講義C	1通		1							1	
原子物理学特別講義D	2通		1							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
先端専門講義科目群（通常講義）	原子物理学特別講義E	3通	1								1
	分子物性学特別講義C	1通	1								1
	分子物性学特別講義D	2通	1								1
	分子物性学特別講義E	3通	1								1
	生体物理学特別講義C	1通	1								1
	生体物理学特別講義D	2通	1								1
	生体物理学特別講義E	3通	1								1
	物性基礎論特別講義C	1通	1								1
	物性基礎論特別講義D	2通	1								1
	物性基礎論特別講義E	3通	1								1
	電子物性学特別講義C	1通	1								1
	電子物性学特別講義D	2通	1								1
	電子物性学特別講義E	3通	1								1
	相関物性学特別講義C	1通	1								1
	相関物性学特別講義D	2通	1								1
	相関物性学特別講義E	3通	1								1
	無機分析化学特別講義C	1通	1								1
	無機分析化学特別講義D	2通	1								1
	無機分析化学特別講義E	3通	1								1
	有機化学特別講義C	1通	1								1
有機化学特別講義D	2通	1								1	
有機化学特別講義E	3通	1								1	
物理化学特別講義C	1通	1								1	
物理化学特別講義D	2通	1								1	
物理化学特別講義E	3通	1								1	
複合化学特別講義C	1通	1								1	
複合化学特別講義D	2通	1								1	
複合化学特別講義E	3通	1								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
先端専門講義科目群（通常講義）	原子物理学特別講義E	3通	1								1
	分子物性学特別講義C	1通	1								1
	分子物性学特別講義D	2通	1								1
	分子物性学特別講義E	3通	1								1
	生体物理学特別講義C	1通	1								1
	生体物理学特別講義D	2通	1								1
	生体物理学特別講義E	3通	1								1
	物性基礎論特別講義C	1通	1								1
	物性基礎論特別講義D	2通	1								1
	物性基礎論特別講義E	3通	1								1
	電子物性学特別講義C	1通	1								1
	電子物性学特別講義D	2通	1								1
	電子物性学特別講義E	3通	1								1
	相関物性学特別講義C	1通	1								1
	相関物性学特別講義D	2通	1								1
	相関物性学特別講義E	3通	1								1
	無機分析化学特別講義C	1通	1								1
	無機分析化学特別講義D	2通	1								1
	無機分析化学特別講義E	3通	1								1
	有機化学特別講義C	1通	1								1
有機化学特別講義D	2通	1								1	
有機化学特別講義E	3通	1								1	
物理化学特別講義C	1通	1								1	
物理化学特別講義D	2通	1								1	
物理化学特別講義E	3通	1								1	
複合化学特別講義C	1通	1								1	
複合化学特別講義D	2通	1								1	
複合化学特別講義E	3通	1								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
先端専門講義科目群 (通常講義)	生命情報特別講義C	1通		1							1
	生命情報特別講義D	2通		1							1
	生命情報特別講義E	3通		1							1
	生命システム特別講義C	1通		1							1
	生命システム特別講義D	2通		1							1
	生命システム特別講義E	3通		1							1
	遺伝・生化学特別講義C	1通		1							1
	遺伝・生化学特別講義D	2通		1							1
	遺伝・生化学特別講義E	3通		1							1
	形態・機能学特別講義C	1通		1							1
	形態・機能学特別講義D	2通		1							1
	形態・機能学特別講義E	3通		1							1
	行動・生態学特別講義C	1通		1							1
	行動・生態学特別講義D	2通		1							1
	行動・生態学特別講義E	3通		1							1
	複合生命科学特別講義C	1通		1							1
	複合生命科学特別講義D	2通		1							1
複合生命科学特別講義E	3通		1							1	
海洋生物学特別講義D	1・2・3通		1		1						
小計(67科目)	-	0	67	0	1	0	0	0	0	0	22
先端専門講義科目群 (後期課程講義)	重力・素粒子の宇宙論講究A	1前		3		1	1	1			
	重力・素粒子の宇宙論講究B	1後		3		1	1	1			
	素粒子論講究A	1前		3		3					
	素粒子論講究B	1後		3		3					
	高エネルギー物理学講究A	1前		3		1		1			
	高エネルギー物理学講究B	1後		3		1		1			
	精密素粒子物理学講究A	1前		3			1		1		
精密素粒子物理学講究B	1後		3		1			1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
先端専門講義科目群 (通常講義)	生命情報特別講義C	1通		1							1
	生命情報特別講義D	2通		1							1
	生命情報特別講義E	3通		1							1
	生命システム特別講義C	1通		1							1
	生命システム特別講義D	2通		1							1
	生命システム特別講義E	3通		1							1
	遺伝・生化学特別講義C	1通		1							1
	遺伝・生化学特別講義D	2通		1							1
	遺伝・生化学特別講義E	3通		1							1
	形態・機能学特別講義C	1通		1							1
	形態・機能学特別講義D	2通		1							1
	形態・機能学特別講義E	3通		1							1
	行動・生態学特別講義C	1通		1							1
	行動・生態学特別講義D	2通		1							1
	行動・生態学特別講義E	3通		1							1
	複合生命科学特別講義C	1通		1							1
	複合生命科学特別講義D	2通		1							1
複合生命科学特別講義E	3通		1							1	
海洋生物学特別講義D	1・2・3通		1		1						
小計(67科目)	-	0	67	0	1	0	0	0	0	0	22
先端専門講義科目群 (後期課程講義)	重力・素粒子の宇宙論講究A	1前		3		1	1	1			
	重力・素粒子の宇宙論講究B	1後		3		1	1	1			
	素粒子論講究A	1前		3		3					
	素粒子論講究B	1後		3		3					
	高エネルギー物理学講究A	1前		3		1		1	0		
	高エネルギー物理学講究B	1後		3		1		1	0		
	精密素粒子物理学講究A	1前		3			1			1	
精密素粒子物理学講究B	1後		3		1				1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先端専門講義科目群 (後期課程講義)	クォーク・ハドロン理論講究A	1前		3		1						
	クォーク・ハドロン理論講究B	1後		3		1						
	プラズマ理論講究A	1前		3		1						
	プラズマ理論講究B	1後		3		1						
	宇宙論講究A	1前		3		1	1					
	宇宙論講究B	1後		3		1	1					
	理論宇宙物理学講究A	1前		3		1						
	理論宇宙物理学講究B	1後		3		1						
	複雑性科学理論講究A	1前		3		1						1
	複雑性科学理論講究B	1後		3		1						1
	素粒子物理学講究A	1前		3				1				
	素粒子物理学講究B	1後		3				1				
	電波天文学講究A	1前		3			2		1			
	電波天文学講究B	1後		3			2		1			
	赤外線天文学講究A	1前		3		1	1		1			
	赤外線天文学講究B	1後		3		1	1		1			
	高エネルギー天文学講究A	1前		3		1		2				
	高エネルギー天文学講究B	1後		3		1		2				
	銀河進化学講究A	1前		3			1					
	銀河進化学講究B	1後		3			1					
	複雑性科学実験講究A	1前		3		1						1
	複雑性科学実験講究B	1後		3		1						1
	宇宙線イメージング講究A	1前		3			1					
	宇宙線イメージング講究B	1後		3			1					
地球惑星大気科学講究A	1前		3			1						
地球惑星大気科学講究B	1後		3			1						
太陽宇宙環境物理学講究A	1前		3			1						
太陽宇宙環境物理学講究B	1後		3			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先端専門講義科目群 (後期課程講義)	クォーク・ハドロン理論講究A	1前		3		1						
	クォーク・ハドロン理論講究B	1後		3		1						
	プラズマ理論講究A	1前		3		1						
	プラズマ理論講究B	1後		3		1						
	宇宙論講究A	1前		3		0	1		1			
	宇宙論講究B	1後		3		0	1		1			
	理論宇宙物理学講究A	1前		3		1				1		
	理論宇宙物理学講究B	1後		3		1				1		
	複雑性科学理論講究A	1前		3		1						1
	複雑性科学理論講究B	1後		3		1						1
	素粒子物理学講究A	1前		3		1		0				
	素粒子物理学講究B	1後		3				1				
	電波天文学講究A	1前		3			2		1			
	電波天文学講究B	1後		3			2		1			
	赤外線天文学講究A	1前		3		1	1	1				
	赤外線天文学講究B	1後		3		1	1	1				
	高エネルギー天文学講究A	1前		3		1		2				
	高エネルギー天文学講究B	1後		3		1		2				
	銀河進化学講究A	1前		3			1					
	銀河進化学講究B	1後		3			1					
	複雑性科学実験講究A	1前		3		1						1
	複雑性科学実験講究B	1後		3		1						1
	宇宙線イメージング講究A	1前		3			1					
	宇宙線イメージング講究B	1後		3			1					
地球惑星大気科学講究A	1前		3			1						
地球惑星大気科学講究B	1後		3			1						
太陽宇宙環境物理学講究A	1前		3			1						
太陽宇宙環境物理学講究B	1後		3			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先端専門講義科目群 (後期課程講義)	宇宙空間科学講究A	1前		3			1					
	宇宙空間科学講究B	1後		3			1					
	宇宙線物理学講究A	1前		3		1						
	宇宙線物理学講究B	1後		3		1						
	太陽圏プラズマ物理学講究A	1前		3			1					
	太陽圏プラズマ物理学講究B	1後		3			1					
	凝縮系理論講究A	1前		3		1		1				
	凝縮系理論講究B	1後		3		1		1				
	量子輸送理論講究A	1前		3		1			1			
	量子輸送理論講究B	1後		3		1			1			
	計算生物物理学講究A	1前		3		1	1			1		
	計算生物物理学講究B	1後		3		1	1			1		
	光生体エネルギー講究A	1前		3		1			1			
	光生体エネルギー講究B	1後		3		1			1			
	固体磁気共鳴講究A	1前		3			1		2			
	固体磁気共鳴講究B	1後		3			1		2			
	細胞情報生物物理学講究A	1前		3			1			1		
	細胞情報生物物理学講究B	1後		3			1			1		
	機能性物質物性講究A	1前		3		1				1		
	機能性物質物性講究B	1後		3		1				1		
	非平衡物理学講究A	1前		3		1			1			
	非平衡物理学講究B	1後		3		1			1			
	生体分子動態機能講究A	1前		3		1			1			
	生体分子動態機能講究B	1後		3		1			1			
ナノ磁性・スピン物性講究A	1前		3		1				2			
ナノ磁性・スピン物性講究B	1後		3		1				2			
応答物性講究A	1前		3			1		1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先端専門講義科目群 (後期課程講義)	宇宙空間科学講究A	1前		3			1					
	宇宙空間科学講究B	1後		3			1					
	宇宙線物理学講究A	1前		3			0	2				
	宇宙線物理学講究B	1後		3			1	1				
	太陽圏プラズマ物理学講究A	1前		3			1	0				
	太陽圏プラズマ物理学講究B	1後		3				1				
	凝縮系理論講究A	1前		3		1			1			
	凝縮系理論講究B	1後		3		1			1			
	量子輸送理論講究A	1前		3		1			1	0		
	量子輸送理論講究B	1後		3		1			1	0		
	計算生物物理学講究A (Colloquium Computational Biophysics A)	1前		3		1	1			1		
	計算生物物理学講究B (Colloquium Computational Biophysics B)	1後		3		1	1			1		
	光生体エネルギー講究A	1前		3		1			1			
	光生体エネルギー講究B	1後		3		1			1			
	固体磁気共鳴講究A	1前		3			1		2			
	固体磁気共鳴講究B	1後		3			1		2			
	細胞情報生物物理学講究A	1前		3			1			1		
	細胞情報生物物理学講究B	1後		3			1			1		
	機能性物質物性講究A	1前		3		1				1		
	機能性物質物性講究B	1後		3		1				1		
	非平衡物理学講究A	1前		3		1			1			
	非平衡物理学講究B	1後		3		1			1			
	生体分子動態機能講究A	1前		3		1			1			
	生体分子動態機能講究B	1後		3		1			1			
ナノ磁性・スピン物性講究A	1前		3		1				2			
ナノ磁性・スピン物性講究B	1後		3		1				2			
応答物性講究A	1前		3			1		1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先端専門講義科目群 (後期課程講義)	応答物性講究B	1後		3			1	1				
	無機化学講究A	1前		3		1	1	1				
	無機化学講究B	1後		3		1	1	1				
	分子組織化学講究A	1前		3		1	1	1				
	分子組織化学講究B	1後		3		1	1	1				
	生物無機化学講究A	1前		3		1	1		1			
	生物無機化学講究B	1後		3		1	1		1			
	物理化学講究A	1前		3			1					
	物理化学講究B	1後		3			1					
	光物理化学講究A	1前		3		1	2	1				
	光物理化学講究B	1後		3		1	2	1				
	量子化学講究A	1前		3		1	1				1	
	量子化学講究B	1後		3		1	1				1	
	有機化学講究A	1前		3		1	1					
	有機化学講究B	1後		3		1	1					
	機能有機化学講究A	1前		3		1	1					
	機能有機化学講究B	1後		3		1	1					
	生物有機化学講究A	1前		3		1		1				
	生物有機化学講究B	1後		3		1		1				
	物性化学講究A	1前		3		1						
	物性化学講究B	1後		3		1						
	分子触媒化学講究A	1前		3		1			1			
分子触媒化学講究B	1後		3		1			1				
生体構築論講究A	1前		3		1		1	1				
生体構築論講究B	1後		3		1		1	1				
生体構築論講究C	1前		3		1		1	1				
生体構築論講究D	1後		3		1		1	1				
分子遺伝学講究A	1前		3		1			2				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先端専門講義科目群 (後期課程講義)	応答物性講究B	1後		3			1	1				
	無機化学講究A	1前		3		1	1	1				
	無機化学講究B	1後		3		1	1	1				
	分子組織化学講究A	1前		3		1	1	1				
	分子組織化学講究B	1後		3		1	1	1				
	生物無機化学講究A	1前		3		1	1		1			
	生物無機化学講究B	1後		3		1	1		1			
	物理化学講究A	1前		3			1					
	物理化学講究B	1後		3			1					
	光物理化学講究A	1前		3		1	2	1				
	光物理化学講究B	1後		3		1	2	1				
	量子化学講究A	1前		3		1	1		1		1	
	量子化学講究B	1後		3		1	1		1		1	
	有機化学講究A	1前		3		1	1		1		1	
	有機化学講究B	1後		3		1	1		1		1	
	機能有機化学講究A	1前		3		1	2	1				
	機能有機化学講究B	1後		3		1	2	1				
	生物有機化学講究A	1前		3		1		1	1		1	
	生物有機化学講究B	1後		3		1		1	1		1	
	物性化学講究A	1前		3		1	1	2				
	物性化学講究B	1後		3		1	1	2				
	分子触媒化学講究A	1前		3		1		1	2		1	
分子触媒化学講究B	1後		3		1		1	2		1		
生体構築論講究A	1前		3		1		1	1				
生体構築論講究B	1後		3		1		1	1				
生体構築論講究C	1前		3		1		1	1				
生体構築論講究D	1後		3		1		1	1				
分子遺伝学講究A	1前		3		1			2				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
先端専門講義科目群 (後期課程講義)	分子遺伝学講究B	1後		3		1				2	
	分子遺伝学講究C	1前		3			1				
	分子遺伝学講究D	1後		3			1				
	機能調節学講究A	1前		3		1		1			
	機能調節学講究B	1後		3		1		1			
	機能調節学講究C	1前		3		1		1	1		
	機能調節学講究D	1後		3		1		1	1		
	形態統御学講究A	1前		3		1		1			
	形態統御学講究B	1後		3		1		1			
	形態統御学講究C	1前		3		1			1		
	形態統御学講究D	1後		3		1			1		
	形態統御学講究E	1前		3			1	1	1		
	形態統御学講究F	1後		3			1	1	1		
	情報機構学講究A	1前		3		1		2			
	情報機構学講究B	1後		3		1		2			
	情報機構学講究C	1前		3		1			2		
	情報機構学講究D	1後		3		1			2		
	超分子構造学講究A	1前		3			1	1			
	超分子構造学講究B	1後		3			1	1			
	生命動態学講究A	1前		3		1			1		
	生命動態学講究B	1後		3		1			1		
生体調節論講究A	1前		3		1			1			
生体調節論講究B	1後		3		1			1			
生体調節論講究C	1前		3		1	1		1			
生体調節論講究D	1後		3		1	1		1			
生体調節論講究E	1前		3		1						
生体調節論講究F	1後		3		1						
生体システム論講究A	1前		3		1		1	1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
先端専門講義科目群 (後期課程講義)	分子遺伝学講究B	1後		3		1				2	
	分子遺伝学講究C	1前		3			1	0			
	分子遺伝学講究D	1後		3			1	0			
	機能調節学講究A	1前		3			2		1		
	機能調節学講究B	1後		3			2		1		
	機能調節学講究C	1前		3		1		1	1		
	機能調節学講究D	1後		3		1		1	1		
	形態統御学講究A	1前		3		1		0	1		
	形態統御学講究B	1後		3		1		0	1		
	形態統御学講究C	1前		3		1			1		
	形態統御学講究D	1後		3		1			1		
	形態統御学講究E	1前		3			1	2	1		
	形態統御学講究F	1後		3			1	2	1		
	情報機構学講究A	1前		3		1		1			
	情報機構学講究B	1後		3		1		1			
	情報機構学講究C	1前		3		1			2		
	情報機構学講究D	1後		3		1			2		
	超分子機能学講究A	1前		3			1	1			
	超分子機能学講究B	1後		3			1	1			
	生命動態学講究A	1前		3		1			1		
	生命動態学講究B	1後		3		1			1		
生体調節論講究A	1前		3		1			1			
生体調節論講究B	1後		3		1			1			
生体調節論講究C	1前		3		1	1		0			
生体調節論講究D	1後		3		1	1		0			
生体調節論講究E	1前		3		1		1				
生体調節論講究F	1後		3		1		1				
生体システム論講究A	1前		3		1		1	1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先端専門講義科目群 (後期課程講究)	生体システム論講究B	1後		3		1		1	1			
	生体システム論講究C	1前		3				1				
	生体システム論講究D	1後		3				1				
	器官機能学講究A	1前		3		1	1		1			
	器官機能学講究B	1後		3		1	1		1			
	海洋生物学講究A	1前		3		1						
	海洋生物学講究B	1後		3		1						
	遺伝情報学講究A	1前		3		1		1				
	遺伝情報学講究B	1後		3		1		1				
	遺伝情報学講究C	1前		3		1	1		1			
遺伝情報学講究D	1後		3		1	1		1				
小計(130科目)		-	0	390	0	45	32	28	24	0	3	
合計(220科目)		-	0	499	0	45	32	28	24	0	27	

卒業要件及び履修方法

以下に示す履修方法に従って合計8単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、博士学位論文の審査及び最終試験に合格することを要件とする。

履修方法

- ・先端専門講義科目群(後期課程講究)から6単位以上
- ・上記の博士後期課程の授業科目以外に、博士前期課程の授業科目で既修のものを除く科目や研究科以外の専攻及び学部などで開講されている科目のうち指導教員及び専攻長が認めたものは2単位まで修了要件の単位に含めることができる。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
先端専門講義科目群 (後期課程講究)	生体システム論講究B	1後		3		1		1	1			
	生体システム論講究C	1前		3				1				
	生体システム論講究D	1後		3				1				
	器官機能学講究A	1前		3		1	1		1			
	器官機能学講究B	1後		3		1	1		1			
	海洋生物学講究A	1前		3		1					2	
	海洋生物学講究B	1後		3		1					2	
	遺伝情報学講究A	1前		3		1		1				
	遺伝情報学講究B	1後		3		1		1				
	遺伝情報学講究C	1前		3		1	1		1			
遺伝情報学講究D	1後		3		1	1		1				
小計(130科目)		-	0	390	0	49	37	32	30	0	5	
合計(220科目)		-	0	499	0	49	37	32	30	0	29	

卒業要件及び履修方法

以下に示す履修方法に従って合計8単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、博士学位論文の審査及び最終試験に合格することを要件とする。

履修方法

- ・先端専門講義科目群(後期課程講究)から6単位以上
- ・上記の博士後期課程の授業科目以外に、博士前期課程の授業科目で既修のものを除く科目や研究科以外の専攻及び学部などで開講されている科目のうち指導教員及び専攻長が認めたものは2単位まで修了要件の単位に含めることができる。

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和4年度】

- ・カリキュラム充実のため授業内容を見直し、英語のみで実施する科目のため、授業科目の名称を「計算生物物理講究A」から「計算生物物理講究A(Colloquium Computational Biophysics A)」へと英語名を追加することとした。同様に、「計算生物物理講究B」についても「計算生物物理講究B(Colloquium Computational Biophysics B)」へと英語名を追加した。
- ・カリキュラム充実のため授業内容を見直し授業内容に沿う形にするため、授業科目の名称を「超分子構造学講究A」から「超分子機能学講究A」へ変更した。同様に、「超分子構造学講究B」についても「超分子機能学講究B」に変更した。
- ・担当教員が昇格したため、「高エネルギー物理学講究A」、「高エネルギー物理学講究B」について、「教授1」、「講師1」から「教授1」、「准教授1」に変更した。
- ・担当教員の辞任及び教員の着任のため、「宇宙論講究A」、「宇宙論講究B」について「教授1」、「准教授1」から「准教授1」、「助教1」へ変更した。
- ・授業の実施体制を見直し、「理論宇宙物理学講究A」、「理論宇宙物理学講究B」について「教授1」から「教授1」、「助教1」へ変更した。
- ・授業の実施体制を見直し、「素粒子物理学講究A」について「講師1」から「教授1」へ変更した。
- ・担当教員が昇格したため、「赤外線天文学講究A」、「赤外線天文学講究B」について「教授1」、「准教授1」、「助教1」から「教授1」、「准教授1」、「講師1」へ変更した。
- ・新任教員着任及び授業の実施体制に見直したため、「宇宙線物理学講究A」について「教授1」から「准教授2」に変更した。
- ・新任教員着任のため、「宇宙線物理学講究B」について「教授1」から「教授1」、「准教授1」に変更した。
- ・授業の実施体制を見直し、「太陽圏プラズマ物理学講究A」について「准教授1」から「教授1」に変更した。
- ・担当教員が昇格したため、「量子輸送理論講究A」、「量子輸送理論講究B」について「教授1」、「助教1」から「教授1」、「講師1」へ変更した。
- ・教員の配置換えによる着任のため、「量子化学講究A」、「量子化学講究B」について「教授1」、「准教授1」、「兼任・兼担1」から「教授1」、「准教授1」、「助教1」、「兼任・兼担1」に変更した。
- ・教員の配置換えによる着任のため、「有機化学講究A」、「有機化学講究B」について「教授1」、「准教授1」から「教授1」、「准教授1」、「助教1」、「兼任・兼担1」に変更した。
- ・教員の配置換えによる着任のため、「機能有機化学講究A」、「機能有機化学講究B」について、「教授1」、「准教授1」から「教授1」、「准教授2」、「講師1」に変更した。
- ・教員の配置換えによる着任のため、「生物有機化学講究A」、「生物有機化学講究B」について「教授1」、「講師1」から「教授1」、「講師1」、「助教1」に変更した。
- ・教員の配置換えによる着任及び教員昇格のため、「物性化学講究A」、「物性化学講究B」について「教授1」から「教授1」、「准教授1」、「講師2」に変更した。
- ・教員の配置換えによる着任、担当教員の昇格及び新任教員着任のため、「分子触媒化学講究A」、「分子触媒化学講究B」について「教授1」、「助教1」から「教授1」、「講師1」、「助教2」、「兼任・兼担1」へ変更した。
- ・担当教員が昇格したため、「分子遺伝学講究C」、「分子遺伝学講究D」について「准教授1」から「教授1」へ変更した。
- ・新任教員着任のため、「機能調節学講究A」、「機能調節学講究B」について「教授1」、「講師1」から「教授2」、「講師1」に変更した。
- ・担当教員の辞任及び新任教員着任のため、「形態統御学講究A」、「形態統御学講究B」について、「教授1」、「講師1」から「教授1」、「助教1」に変更した。
- ・授業の実施体制を見直し、「形態統御学講究E」、「形態統御学講究F」について、「准教授1」、「講師1」、「助教1」から「准教授1」、「講師2」、「助教1」に変更した。
- ・担当教員の辞任のため、「情報機構学講究A」、「情報機構学講究B」について「教授1」、「講師2」から「教授1」、「講師1」に変更した。
- ・担当教員の辞任のため、「生体調節論講究C」、「生体調節論講究D」について「教授1」、「准教授1」、「助教1」から「教授1」、「准教授1」に変更した。
- ・新任教員着任のため、「生体調節論講究E」、「生体調節論講究F」について「教授1」から「教授1」、「准教授1」に変更した。
- ・新任教員着任のため、「海洋生物学講究A」、「海洋生物学講究B」について「教授1」から「教授1」、「助教2」に変更した。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
0 科目	220 科目	0 科目	220 科目	0 科目 [0]	220 科目 [0]	0 科目 [0]	220 科目 [0]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。 (記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{220} = \boxed{}0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 うち附属病院 51,789㎡		
	校舎敷地	663,614㎡	0㎡	0㎡	663,614㎡			
	運動場用地	90,010 89,165 ㎡	0㎡	0㎡	90,010 89,165 ㎡			
	小 計	753,624 752,779 ㎡	0㎡	0㎡	753,624 752,779 ㎡			
	そ の 他	2,424,411 2,425,466 ㎡	0㎡	0㎡	2,424,411 2,425,466 ㎡			
	合 計	3,178,035 3,178,245 ㎡	0㎡	0㎡	3,178,035 3,178,245 ㎡			
(2) 校舎	専 用	497,125 485,060 (497,125 463,980 ㎡)	0㎡	0㎡	497,125 485,060 (497,125 463,980 ㎡)	大学全体		
	共 用	(0㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(0㎡)			
(3) 教室等	講義室	246 248 室	演習室 87 89 室	実験実習室 1,314 1,225 室	情報処理学習施設 27室 (補助職員 1人)	語学学習施設 10室 (補助職員 0人)	大学全体	
	専任教員研究室	新設学部等の名称 理学研究科 理学専攻			室 数 139 室			
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
		理学研究科	225,687 [178,306] 223,999 [177,864]	3,352 [2,664]	295 [287]	1,204	0	0
	計	225,687 [178,306] 223,999 [177,864]	3,352 [2,664]	295 [287]	1204	0	0	
		225,687 [178,306] 223,999 [177,864]	(3,352 [2,664])	(295 [287])	(1,204)	(0)	(0)	
(6) 図書館	面 積	閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数				
	28,681㎡	2,040 2,173 席		3,104,141 3,158,000 冊				
(7) 体育館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要						
	9,236㎡	弓道場, プール (25m×7コース), 陸上競技場 (400mトラック), テニスコート (11面), 野球場 (1面), 相撲道場・ボクシング練習場・ゴルフ練習場・アーチェリー練習場・ライフル射撃場 (各1か所)						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和4年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(4)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	岐阜大学						学生募集停止学科数	2	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
<学部>											
教育学部	4	220	—	940	学士(教育学)	1.05	1.06	—	昭和41	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
学校教育教員養成課程	4	220	—	940	学士(教育学)	1.05	1.06	—	平成10	同上	定員変更(▲30)
特別支援学校教員養成課程	4	—	—	—	学士(教育学)	—	—	—	平成19	同上	令和2年度学生募集停止
地域科学部	4	100	3年次10	420	学士(地域科学)	1.05	1.04	—	平成8	岐阜県岐阜市柳戸1番1	地域科学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入。
地域政策学科	4	50	3年次5	210	学士(地域科学)	—	—	—	平成18	同上	
地域文化学科	4	50	3年次5	210	学士(地域科学)	—	—	—	平成18	同上	
医学部	4・6	190	—	980	学士(医学または看護学)	1.00	1.00	—	昭和39	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
医学科	6	110	—	660	学士(医学)	0.99	0.97	令和4	昭和39	同上	定員変更(25)
看護学科	4	80	—	320	学士(看護学)	1.01	1.04	—	平成12	同上	令和2年度学生募集停止(3年次編入学)
工学部	4	510	3年次30	2,100	学士(工学)	1.03	1.03	—	昭和27	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
社会基盤工学科	4	60	3年次10	260	学士(工学)	1.03	1.00	—	平成14	同上	
機械工学科	4	130	3年次10	540	学士(工学)	1.04	1.02	—	平成25	同上	
化学・生命工学科	4	150	3年次2	604	学士(工学)	1.03	1.04	—	平成25	同上	
電気電子・情報工学科	4	170	3年次8	696	学士(工学)	1.02	1.04	—	平成25	同上	
応用生物科学部	4・6	190	3年次10	840	学士(応用生命科学または獣医学)	1.05	1.07	—	平成16	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
応用生命科学課程	4	80	3年次5	330	学士(応用生命科学)	1.04	1.09	—	平成23	同上	
生産環境科学課程	4	80	3年次5	330	学士(応用生命科学)	1.07	1.06	—	平成16	同上	
共同獣医学科	6	30	—	180	学士(獣医学)	1.04	1.03	—	平成25	同上	
獣医学課程	6	—	—	—	学士(獣医学)	—	—	—	平成16	同上	平成25年度学生募集停止
社会システム経営学環	4	30	—	60	学士(経営学)	1.07	1.07	—	令和3	岐阜県岐阜市柳戸1番1	令和3年度新設
大学合計	—	1,240	3年次50	5,340							

大学の名称	岐阜大学大学院					学生募集停止学科数	8	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	3	備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
教育学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成7	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
教職実践開発専攻 (専門職学位課程)	2	—	—	25	教職修士(専門職)	—	—	—	平成20	同上	令和4年度学生募集停止
心理発達支援専攻 (修士課程)	2	—	—	10	修士(教育学)	—	—	—	平成20	同上	令和4年度学生募集停止
総合教科教育専攻 (修士課程)	2	—	—	34	修士(教育学)	—	—	—	平成25	同上	令和4年度学生募集停止
教職実践開発専攻 (専門職学位課程)	2	40	—	40	教職修士(専門職)	0.88	0.88	—	令和4	同上	令和4年度新設 専攻の設置
教育臨床心理学専攻 (修士課程)	2	5	—	5	修士(教育学)	1.2	1.2	—	令和4	同上	令和4年度新設 専攻の設置
地域科学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成13	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
地域政策専攻 (修士課程)	2	12	—	24	修士(地域科学)	0.34	0.42	—	平成13	同上	
地域文化専攻 (修士課程)	2	8	—	16	修士(地域科学)	1.38	1.00	—	平成13	同上	
医学系研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成17	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
医科学専攻 (博士課程)	4	47	—	188	博士(医学)	0.84	1.11	—	平成14	同上	
再生医科学専攻 (博士課程)	3	—	—	—	博士(再生医科学)	—	—	—	平成14	同上	平成31年度学生募集停止
看護学専攻 (修士課程)	2	8	—	16	修士(看護学)	1.00	1.00	—	平成17	同上	
医療者教育学専攻 (修士課程)	2	6	—	12	修士(医療者教育学)	1.00	1.00	—	令和2	同上	
工学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	昭和42	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
生産開発システム工学専攻 (博士課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成3	同上	平成31年度学生募集停止
電子情報システム工学専攻 (博士課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成3	同上	平成31年度学生募集停止
環境エネルギーシステム専攻 (博士課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成11	同上	平成31年度学生募集停止
工学専攻 (博士課程)	3	23	—	69	博士(工学)	0.77	0.48	—	平成31	同上	
岐阜大学・イント工科大学フフ ハティ校国際連携統合機械工学専攻 (博士課程)	3	2	—	6	博士(学術)	0.83	0.50	—	平成31	同上	
岐阜大学・マレーシア国民大学 国際連携材料科学工学専攻 (博士課程)	3	2	—	6	博士(学術)	1.00	1.00	—	平成31	同上	

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和4年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
自然科学技術研究科 生命科学・化学専攻 (修士課程)	—	—	—	—	—	—	—	—	平成29	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
生物生産環境科学専攻 (修士課程)	2	74	—	148	工学または応用生物科学	1.48	1.50	—	平成29	同上	
環境社会基盤工学専攻 (修士課程)	2	42	—	84	修士(応用生物科学)	1.11	1.12	—	平成29	同上	
物質・ものづくり工学専攻 (修士課程)	2	29	—	58	修士(工学)	0.95	0.76	—	平成29	同上	
知能理工学専攻 (修士課程)	2	67	—	134	修士(工学)	1.24	1.30	—	平成29	同上	
エネルギー工学専攻 (修士課程)	2	81	—	162	修士(工学)	1.20	1.28	—	平成29	同上	
岐阜大学・イント工科大学クワ ハティ校国際連携食品科学技術専 攻 (修士課程)	2	72	—	144	修士(工学)	1.21	1.13	—	平成29	同上	
	2	10	—	20	修士(食品科学技術)	0.20	0.10	—	平成31	同上	
共同獣医学研究科 共同獣医学専攻 (博士課程)	—	—	—	—	—	—	—	—	平成31	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
	4	6	—	24	博士(獣医学)	0.88	0.83	—	平成31年度	同上	
連合農学研究科 生物生産科学専攻 (博士課程)	—	—	—	—	—	—	—	—	平成3	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
生物環境科学専攻 (博士課程)	3	7	—	21	博士(農学)	0.81	0.71	—	平成3	同上	
生物資源科学専攻 (博士課程)	3	5	—	15	博士(農学)	0.53	0.40	—	平成3	同上	
岐阜大学・イント工科大学クワ ハティ校国際連携食品科学技術専 攻 (博士課程)	3	6	—	18	博士(農学)	1.57	1.67	—	平成3	同上	
	3	2	—	6	博士(学術)	1.00	1.00	—	平成31	同上	
連合獣医学研究科 獣医学専攻 (博士課程)	—	—	—	—	—	—	—	—	平成2	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
	4	—	—	—	博士(獣医学)	—	—	—	平成2	同上	平成31年度学生募集停止
連合創薬医療情報研究科 創薬科学専攻 (博士課程)	—	—	—	—	—	—	—	—	平成19	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
医療情報学専攻 (博士課程)	3	3	—	9	博士(工学または薬科学)	0.44	0.33	—	平成19	同上	
研究科合計 修士課程	—	414	—	867	—	—	—	—	—	—	
博士課程	—	106	—	371	—	—	—	—	—	—	
専門職学位課程	—	40	—	65	—	—	—	—	—	—	

大学の名称	名古屋大学						学生募集停止学科数	7	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍		年度		
文学部	4	125	3年次10人	520	学士(文学)	1.04	1.03	—	昭和24	愛知県名古屋市千種区不老町1	
人文学科	4	125	3年次10人	520	学士(文学)	1.04	1.03	—	平成8	同上	
教育学部	4	65	3年次10人	280	学士(教育学)	1.09	1.10	—	昭和24	愛知県名古屋市千種区不老町1	
人間発達科学科	4	65	3年次10人	280	学士(教育学)	1.09	1.10	—	平成9	同上	
法学部	4	150	3年次10人	620	学士(法学)	1.06	1.03	—	昭和24	愛知県名古屋市千種区不老町1	
法律・政治学科	4	150	3年次10人	620	学士(法学)	1.06	1.03	—	平成9	同上	
経済学部	4	205	3年次10人	840	学士(経済学)	1.04	1.02	—	昭和24	愛知県名古屋市千種区不老町1	経済学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入。
経済学科	4	140	—	560	学士(経済学)	—	—	—	昭和24	同上	
経営学科	4	65	—	260	学士(経済学)	—	—	—	昭和24	同上	
学部共通	—	—	3年次10人	20	学士(経済学)	—	—	—	—	同上	
情報文化学部	4	—	—	—	学士(情報文化学)	—	—	—	平成5	愛知県名古屋市千種区不老町1	平成29年度より学生募集停止
自然情報学科	4	—	—	—	学士(情報文化学)	—	—	—	平成5	同上	
社会システム情報学科	4	—	—	—	学士(情報文化学)	—	—	—	平成5	同上	
学部共通	—	—	3年次—	—	学士(情報文化学)	—	—	—	—	同上	
情報学部	4	135	3年次10人	560	学士(情報学)	1.04	1.08	—	平成29	愛知県名古屋市千種区不老町1	
自然情報学科	4	38	3年次4人	160	学士(情報学)	1.04	1.05	—	平成29	同上	
人間・社会情報学科	4	38	3年次4人	160	学士(情報学)	0.99	1.02	—	平成29	同上	
コンピュータ科学科	4	59	3年次2人	240	学士(情報学)	1.07	1.13	—	平成29	同上	
理学部	4	270	—	1,080	学士(理学)	1.06	1.03	—	昭和24	愛知県名古屋市千種区不老町1	理学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入。
数理学科	4	55	—	220	学士(理学)	—	—	—	平成7	同上	
物理学科	4	90	—	360	学士(理学)	—	—	—	昭和24	同上	
化学科	4	50	—	200	学士(理学)	—	—	—	昭和24	同上	
生命理学科	4	50	—	200	学士(理学)	—	—	—	平成8	同上	
地球惑星科学科	4	25	—	100	学士(理学)	—	—	—	平成4	同上	
医学部	4・6	307	2年次4人	1,461	学士(医学)	1.02	1.03	令和4年度	昭和24	—	
医学科	6	107	2年次4人	661	学士(看護学) 学士(保健学) 学士(リハビリテーション学) 学士(医学)	1.02	1.04	令和4年度	昭和24	愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65	令和4年度入学定員増(7人)、編入学定員変更(3年次5名→2年次4名)
保健学科	4	200	—	800	学士(看護学) 学士(保健学) 学士(リハビリテーション学)	1.04	1.03	—	平成9	愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20	
工学部	4	680	—	2,720	学士(工学)	1.02	1.02	—	昭和24	愛知県名古屋市千種区不老町1	
化学・生物工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成8	同上	平成29年度より学生募集停止
物理工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成9	同上	平成29年度より学生募集停止
電気電子・情報工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成7	同上	平成29年度より学生募集停止
機械・航空工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成6	同上	平成29年度より学生募集停止
環境土木・建築学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成8	同上	平成29年度より学生募集停止
化学生命工学科	4	99	—	396	学士(工学)	1.02	1.00	—	平成29	同上	
物理工学科	4	83	—	332	学士(工学)	1.02	1.04	—	平成29	同上	
マテリアル工学科	4	110	—	440	学士(工学)	1.02	1.03	—	平成29	同上	

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和4年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地
	年	人	年次 人	人		倍	倍		年度	
電気電子情報工学科	4	118	—	472	学士(工学)	1.00	1.00	—	平成29	同上
機械・航空宇宙工学科	4	150	—	600	学士(工学)	1.01	1.00	—	平成29	同上
エネルギー理工学科	4	40	—	160	学士(工学)	1.04	1.05	—	平成29	同上
環境土木・建築学科	4	80	—	320	学士(工学)	1.03	1.03	—	平成29	同上
農学部	4	170	—	680	学士(農学)	1.06	1.03	—	昭和26	愛知県名古屋市千種 区不老町1
生物環境科学科	4	35	—	140	学士(農学)	1.04	1.02	—	平成18	同上
資源生物科学科	4	55	—	220	学士(農学)	1.05	1.05	—	平成18	同上
応用生命科学科	4	80	—	320	学士(農学)	1.08	1.02	—	平成18	同上
大学全体	—	2,107	3年次 50 2年次 4	8,761	—	—	—	—	—	—

大学の名称	名古屋大学大学院					学生募集停止学科数	32	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	8	備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度		
文学研究科									昭和28	愛知県名古屋市千種区不老町1	平成29年度より学生募集停止
人文学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(文学) 博士(歴史学)	—	—	—	平成12	同上	
人文学研究科									平成29	愛知県名古屋市千種区不老町1	
人文学専攻 (博士前期課程)	2	104	—	208	修士(文学) 修士(歴史学) 修士(学術)	1.03	1.03	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	61	—	183	博士(文学) 博士(歴史学) 博士(学術)	0.57	0.31	—			
教育発達科学研究科									昭和28	愛知県名古屋市千種区不老町1	
教育科学専攻 (博士前期課程)	2	32	—	64	修士(教育学) 修士(教育)	0.84	0.75	—	平成12	同上	
(博士後期課程)	3	16	—	48	博士(教育学) 博士(教育)	0.78	0.81	—			
心理発達科学専攻 (博士前期課程)	2	22	—	44	修士(心理学) 修士(臨床心理学)	0.88	0.81	—	平成12	同上	
(博士後期課程)	3	15	—	45	博士(心理学)	0.99	1.06	—			
法学研究科									昭和28	愛知県名古屋市千種区不老町1	
総合法政専攻 (博士前期課程)	2	35	—	70	修士(法学) 修士(比較法学) 修士(現代法学)	1.21	0.94	—	平成16	同上	
(博士後期課程)	3	17	—	51	博士(法学) 博士(比較法学) 博士(現代法学)	0.58	0.52	—			
実務法曹養成専攻 (専門職学位課程)	3	50	—	150	法務博士 (専門職)	0.84	1.14	—	平成16	同上	
経済学研究科									昭和28	愛知県名古屋市千種区不老町1	
社会経済システム専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(経済学)	1.01	1.10	—	平成12	同上	
(博士後期課程)	3	15	—	45	博士(経済学)	0.46	0.53	—			
産業経営システム専攻 (博士前期課程)	2	14	—	28	修士(経済学)	0.96	1.07	—	平成12	同上	
(博士後期課程)	3	7	—	21	博士(経済学)	0.09	0.00	—			
情報学研究科									平成29	愛知県名古屋市千種区不老町1	
数理情報学専攻 (博士前期課程)	2	14	—	28	修士(情報学) 修士(学術)	1.28	1.42	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	4	—	12	博士(情報学) 博士(学術)	0.75	1.50	—			
複雑系科学専攻 (博士前期課程)	2	36	—	72	修士(情報学) 修士(学術)	1.17	1.16	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	8	—	24	博士(情報学) 博士(学術)	0.58	0.75	—			
社会情報学専攻 (博士前期課程)	2	18	—	36	修士(情報学) 修士(学術)	0.83	0.72	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	5	—	15	博士(情報学) 博士(学術)	0.53	0.60	—			
心理・認知科学専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士(情報学) 修士(学術)	0.89	0.93	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	7	—	21	博士(情報学) 博士(学術)	0.75	0.85	—			

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和4年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地		
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度			
情報システム学専攻 (博士前期課程)	2	32	—	64	修士(情報学) 修士(学術)	1.03	1.00	—	平成29	愛知県名古屋市千種区不老町1		
(博士後期課程)	3	9	—	27	博士(情報学) 博士(学術)	0.51	0.77	—				
知能システム学専攻 (博士前期課程)	2	29	—	58	修士(情報学) 修士(学術)	1.56	1.37	—	平成29	同上		
(博士後期課程)	3	10	—	30	博士(情報学) 博士(学術)	1.76	1.00	—				
理学研究科										昭和28	愛知県名古屋市千種区不老町1	
素粒子宇宙物理学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(理学)	—	—	—	平成7	同上	令和4年度より学生募集停止	
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(理学)	—	—	—				
物質理学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(理学)	—	—	—	平成7	同上	令和4年度より学生募集停止	
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(理学)	—	—	—				
生命理学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(理学)	—	—	—	平成8	同上	令和4年度より学生募集停止	
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(理学)	—	—	—				
理学専攻 (博士前期課程)	2	188	—	188	修士(理学)	0.97	0.97	—	令和4	同上	令和4年度より学生受入開始	
(博士後期課程)	3	70	—	70	博士(理学)	0.57	0.57	—				
名古屋大学・エディンバラ大学国際連携理学専攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(理学)	0.16	0.00	—	平成28	同上		
医学系研究科										昭和30 (平成14年度名称変更)	—	
総合医学専攻 (博士課程)	4	151	—	604	博士(医学)	1.10	0.99	—	平成25	愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65		
名古屋大学・アデレード大学国際連携総合医学専攻 (博士課程)	4	4	—	16	博士(医学)	0.00	0.00	—	平成27	同上		
名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻 (博士課程)	4	4	—	16	博士(医学)	0.06	0.00	—	平成29	同上		
名古屋大学・フライブルク大学国際連携総合医学専攻 (博士課程)	4	2	—	8	博士(医学)	0.00	0.00	—	平成30	同上		
医科学専攻 (修士課程)	2	20	—	40	修士(医科学)	0.80	0.65	—	平成13	同上		
医療行政コース 総合保健学専攻 (博士前期課程)	1	10	—	10	修士(医療行政学)	1.00	0.00	—	令和2	愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20		
(博士後期課程)	2	70	—	140	修士(看護学) 修士(医療技術学)	0.88	0.94	—				
(博士後期課程)	3	20	—	60	修士(リハビリテーション療法) 博士(看護学) 博士(医療技術学)	0.86	0.85	—	平成14	同上	令和2年度より学生募集停止	
看護学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(看護学)	—	—	—	平成14	同上	令和2年度より学生募集停止	
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(看護学)	—	—	—				
医療技術学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(医療技術学)	—	—	—	平成14	同上	令和2年度より学生募集停止	
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(医療技術学)	—	—	—				
リハビリテーション療法学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(リハビリテーション療法学)	—	—	—	平成14	同上	令和2年度より学生募集停止	
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(リハビリテーション療法学)	—	—	—				
工学研究科										昭和28	愛知県名古屋市千種区不老町1	
機械理工学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成16	同上	平成29年度より学生募集停止	

既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度		
社会基盤工学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成16	同上	平成29年度より学生募集停止
結晶材料工学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	昭和52 (平成16 年度再	愛知県名古屋市千種区不老町1	平成29年度より学生募集停止
有機・高分子化学専攻 (博士前期課程)	2	34	—	68	修士(工学)	0.99	1.02	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	8	—	24	博士(工学)	0.78	0.62	—	平成29	同上	
応用物質化学専攻 (博士前期課程)	2	34	—	68	修士(工学)	1.05	0.97	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	8	—	24	博士(工学)	0.74	0.62	—	平成29	同上	
生命分子工学専攻 (博士前期課程)	2	28	—	56	修士(工学)	1.01	1.00	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	6	—	18	博士(工学)	0.88	1.33	—	平成29	同上	
応用物理学専攻 (博士前期課程)	2	39	—	78	修士(工学)	1.08	1.02	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	9	—	27	博士(工学)	0.55	0.44	—	平成29	同上	
物質科学専攻 (博士前期課程)	2	39	—	78	修士(工学)	0.99	1.02	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	9	—	27	博士(工学)	0.33	0.33	—	平成29	同上	
材料デザイン工学専攻 (博士前期課程)	2	34	—	68	修士(工学)	0.98	1.05	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	6	—	22	博士(工学)	0.38	0.66	令和4年度	平成29	同上	令和4年度入学定員減(△2人)
物質プロセス工学専攻 (博士前期課程)	2	35	—	70	修士(工学)	1.06	1.05	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	8	—	26	博士(工学)	0.93	0.37	令和4年度	平成29	同上	令和4年度入学定員減(△1人)
化学システム工学専攻 (博士前期課程)	2	34	—	68	修士(工学)	1.24	1.35	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	6	—	22	博士(工学)	1.40	1.33	令和4年度	平成29	同上	令和4年度入学定員減(△2人)
電気工学専攻 (博士前期課程)	2	34	—	68	修士(工学)	1.34	1.14	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	9	—	27	博士(工学)	0.69	0.44	—	平成29	同上	
電子工学専攻 (博士前期課程)	2	47	—	94	修士(工学)	1.20	1.17	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	13	—	39	博士(工学)	1.12	0.92	—	平成29	同上	
情報・通信工学専攻 (博士前期課程)	2	33	—	66	修士(工学)	1.24	1.15	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	8	—	24	博士(工学)	0.83	0.62	—	平成29	同上	
機械システム工学専攻 (博士前期課程)	2	66	—	132	修士(工学)	1.30	1.21	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	14	—	42	博士(工学)	0.73	0.71	—	平成29	同上	
マイクロ・ナノ機械 理工学専攻 (博士前期課程)	2	36	—	72	修士(工学)	1.36	1.36	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	8	—	24	博士(工学)	0.95	1.12	—	平成29	同上	
航空宇宙工学専攻 (博士前期課程)	2	38	—	76	修士(工学)	1.25	1.15	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	8	—	24	博士(工学)	0.95	0.62	—	平成29	同上	
エネルギー理工学専攻 (博士前期課程)	2	18	—	36	修士(工学)	1.19	1.16	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.60	0.60	—	平成29	同上	
総合エネルギー工学専攻 (博士前期課程)	2	18	—	36	修士(工学)	1.02	1.11	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	4	—	12	博士(工学)	0.58	0.00	—	平成29	同上	
土木工学専攻 (博士前期課程)	2	36	—	72	修士(工学)	0.98	0.91	—	平成29	同上	
(博士後期課程)	3	9	—	27	博士(工学)	0.77	0.22	—	平成29	同上	
名古屋大学・チュロロン ン大学国際連携サステイナ ブル材料工学専攻 (博士後期課程)	3	5	—	5	博士(工学)	0.00	0.00	—	令和4	同上	令和4年度より学生受入開始
生命農学研究科									昭和30 (平成9年 度名称変更)	愛知県名古屋市千種区不老町1	
生物圏資源学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(農学)	—	—	—	平成11	同上	平成30年度より学生募集停止
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(農学)	—	—	—			

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和4年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度		
森林・環境資源科学専攻									平成30	愛知県名古屋市千種区不老町1	
(博士前期課程)	2	27	—	54	修士(農学)	1.16	1.07	—			
(博士後期課程)	3	6	—	18	博士(農学)	1.05	0.83	—			
植物生産科学専攻									平成30	同上	
(博士前期課程)	2	30	—	60	修士(農学)	1.35	1.40	—			
(博士後期課程)	3	9	—	27	博士(農学)	0.96	0.33	—			
動物科学専攻									平成30	同上	
(博士前期課程)	2	28	—	56	修士(農学)	1.07	1.07	—			
(博士後期課程)	3	7	—	21	博士(農学)	0.85	0.85	—			
応用生命科学専攻									平成30	同上	
(博士前期課程)	2	66	—	132	修士(農学)	1.12	1.12	—			
(博士後期課程)	3	16	—	48	博士(農学)	0.56	0.50	—			
名古屋大学・カセサート大学国際連携生命農学専攻									平成30	同上	
(博士後期課程)	3	2	—	6	博士(農学)	0.16	0.00	—			
名古屋大学・西オーストラリア大学国際連携生命農学									平成31	同上	
(博士後期課程)	3	2	—	6	博士(農学)	0.00	0.00	—			
国際開発研究科									平成3	愛知県名古屋市千種区不老町1	
国際開発専攻									平成3	同上	平成30年度より学生募集停止
(博士前期課程)	2	—	—	—	修士(国際開発学)	—	—	—			
(博士後期課程)	3	—	—	—	修士(学術)	—	—	—			
国際協力専攻									平成4	同上	平成30年度より学生募集停止
(博士前期課程)	2	—	—	—	修士(国際開発学)	—	—	—			
(博士後期課程)	3	—	—	—	修士(学術)	—	—	—			
国際コミュニケーション専攻									平成5	同上	平成29年度より学生募集停止
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(学術)	—	—	—			
国際開発協力専攻									平成30	同上	
(博士前期課程)	2	44	—	88	修士(国際開発学)	1.11	1.27	—			
(博士後期課程)	3	22	—	66	修士(学術)	0.59	0.50	—			
多元数理科学研究科									平成7	愛知県名古屋市千種区不老町1	
多元数理科学専攻									平成7	同上	
(博士前期課程)	2	47	—	94	修士(数理学)	1.09	1.06	—			
(博士後期課程)	3	30	—	90	博士(数理学)	0.49	0.43	—			
国際言語文化研究科									平成10	愛知県名古屋市千種区不老町1	平成29年度より学生募集停止
日本語文化専攻									平成10	同上	
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(文学)	—	—	—			
国際多元文化専攻									平成10	同上	
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(学術)	—	—	—			
環境学研究科									平成13	愛知県名古屋市千種区不老町1	
地球環境科学専攻									平成13	同上	
(博士前期課程)	2	53	—	106	修士(環境学)	0.91	0.92	—			
(博士後期課程)	3	24	—	72	修士(理学)	0.49	0.54	—			
都市環境学専攻									平成13	同上	
(博士前期課程)	2	47	—	94	修士(環境学)	1.34	1.21	—			
(博士後期課程)	3	21	—	63	修士(工学)	0.39	0.42	—			
社会環境学専攻									平成13	同上	
(博士前期課程)	2	27	—	54	修士(環境学)	0.85	0.96	—			
					修士(社会学)						
					修士(地理学)						
					修士(法学)						
					修士(経済学)						

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和4年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度		
(博士後期課程)	3	13	—	39	博士(環境学) 博士(社会学) 博士(地理学) 博士(法学) 博士(経済学)	0.81	1.15	—	平成15	愛知県名古屋市千種区不老町1	平成29年度より学生募集停止
情報科学研究科									平成15	同上	
情報システム学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(情報科学) 修士(工学) 修士(学術)	—	—	—	平成15	同上	
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(情報科学) 博士(工学) 博士(学術)	—	—	—	平成15	同上	
メディア科学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(情報科学) 博士(工学) 博士(学術)	—	—	—	平成15	同上	
複雑系科学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(情報科学) 博士(工学) 博士(学術)	—	—	—	平成15	同上	
社会システム情報学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(情報科学) 博士(工学) 博士(学術)	—	—	—	平成15	同上	
創薬科学研究科									平成24	愛知県名古屋市千種区不老町1	
基盤創薬学専攻 (博士前期課程)	2	32	—	64	修士(創薬科学)	1.12	1.15	—	平成24	同上	
(博士後期課程)	3	10	—	30	博士(創薬科学)	1.16	1.10	—	平成26	同上	
大学院全体		2,455		5,515							
博士前期課程		1,643	—	3,098		—	—	—	—	—	
博士後期課程		571	—	1,573		—	—	—	—	—	
博士課程		161	—	644		—	—	—	—	—	
修士課程		30	—	50		—	—	—	—	—	
専門職学位課程		50	—	150		—	—	—	—	—	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<理学研究科 理学専攻>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授 (研究科長)	阿波賀 邦夫 <令和4年4月> 理学博士 物性化学講究A 物性化学講究B
専	教授 (専攻長)	嘉村 巧 <令和4年4月> 博士(医学) 企業研究インターンシップD 分子遺伝学講究A 分子遺伝学講究B 情報機構学講究C 情報機構学講究D
専	教授	阿部 洋 <令和4年4月> 博士(薬学) 生物有機化学講究A 生物有機化学講究B
専	教授	飯嶋 徹 <令和4年4月> 博士(理学) 高エネルギー物理学講究A 高エネルギー物理学講究B
専	教授	伊丹 健一郎 <令和4年4月> 博士(工学) 有機化学講究A 有機化学講究B
専	教授	伊藤 好孝 <令和4年4月> 博士(理学) 宇宙線物理学講究B
専	教授	犬塚 修一郎 <令和4年4月> 博士(理学) 理論宇宙物理学講究A 理論宇宙物理学講究B
専	教授	岩見 真吾 <令和4年4月> 博士(理学) 生命動態学講究A 生命動態学講究B
専	教授	打田 直行 <令和4年4月> 博士(薬学) 遺伝情報学講究A 遺伝情報学講究B
専	教授	内橋 貴之 <令和4年4月> 博士(工学) 生体分子動態機能講究A 生体分子動態機能講究B
専	教授	大澤(高橋) 志津江 <令和4年4月> 博士(薬学) 生体調節論講究A 生体調節論講究B
専	教授	金田 英宏 <令和4年4月> 博士(理学) 赤外線天文学講究A 赤外線天文学講究B
専	教授	上川内(竹内) あづさ <令和4年4月> 博士(薬学) 生体構築論講究C 生体構築論講究D 機能調節学講究A 機能調節学講究B

【令和4年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	阿波賀 邦夫 <令和4年4月> 理学博士 物性化学講究A 物性化学講究B
専	教授 (専攻長)	嘉村 巧 <令和4年4月> 博士(医学) 企業研究インターンシップD 分子遺伝学講究A 分子遺伝学講究B 情報機構学講究C 情報機構学講究D
専	教授	阿部 洋 <令和4年4月> 博士(薬学) 生物有機化学講究A 生物有機化学講究B
専	教授	飯嶋 徹 <令和4年4月> 博士(理学) 高エネルギー物理学講究A 高エネルギー物理学講究B
専	教授	伊丹 健一郎 <令和4年4月> 博士(工学) 有機化学講究A 有機化学講究B
専	教授	伊藤 好孝 <令和4年4月> 博士(理学) 宇宙線物理学講究B
専	教授	犬塚 修一郎 <令和4年4月> 博士(理学) 理論宇宙物理学講究A 理論宇宙物理学講究B
専	教授	岩見 真吾 <令和4年4月> 博士(理学) 生命動態学講究A 生命動態学講究B
専	教授	打田 直行 <令和4年4月> 博士(薬学) 遺伝情報学講究A 遺伝情報学講究B
専	教授	内橋 貴之 <令和4年4月> 博士(工学) 生体分子動態機能講究A 生体分子動態機能講究B
専	教授	大澤(高橋) 志津江 <令和4年4月> 博士(薬学) 生体調節論講究A 生体調節論講究B
専	教授	金田 英宏 <令和4年4月> 博士(理学) 赤外線天文学講究A 赤外線天文学講究B
専	教授	上川内(竹内) あづさ <令和4年4月> 博士(薬学) 生体構築論講究C 生体構築論講究D 機能調節学講究A 機能調節学講究B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	川村 静児 <令和4年4月> 博士(理学)
		高エネルギー天文学講究A 高エネルギー天文学講究B
専	教授	木下 俊則 <令和4年4月> 博士(理学)
		生体システム論講究A 生体システム論講究B
専	教授	木下 専 <令和4年4月> 博士(医学)
		情報機構学講究A 情報機構学講究B
専	教授	河野 浩 <令和4年4月> 理学博士
		量子輸送理論講究A 量子輸送理論講究B
専	教授	五島 剛太 <令和4年4月> 博士(理学)
		海洋生物学特別講義D 機能調節学講究C 機能調節学講究D 海洋生物学講究A 海洋生物学講究B
専	教授	小嶋 誠司 <令和4年4月> 博士(理学)
		生体調節論講究E 生体調節論講究F
専	教授	紺谷 浩 <令和4年4月> 博士(理学)
		凝縮系理論講究A 凝縮系理論講究B
専	教授	斎藤 進 <令和4年4月> 博士(工学)
		分子触媒化学講究A 分子触媒化学講究B
専	教授	重森 正樹 <令和4年4月> Ph.D.(米国)
		素粒子論講究A 素粒子論講究B
専	教授	清水 裕彦 <令和4年4月> 理学博士
		精密素粒子物理学講究B
専	教授	荘司 長三 <令和4年4月> 博士(工学)
		生物無機化学講究A 生物無機化学講究B
専	教授	杉山 直 <令和4年4月> 理学博士
		宇宙論講究A 宇宙論講究B
専	教授	多田 安臣 <令和4年4月> 博士(農学)
		遺伝情報学講究C 遺伝情報学講究D
専	教授	唯(邨次) 美津木 <令和4年4月> 博士(理学)
		無機化学講究A 無機化学講究B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	川村 静児 <令和4年4月> 博士(理学)
		高エネルギー天文学講究A 高エネルギー天文学講究B
専	教授	木下 俊則 <令和4年4月> 博士(理学)
		生体システム論講究A 生体システム論講究B
専	教授	木下 専 <令和4年4月> 博士(医学)
		情報機構学講究A 情報機構学講究B
専	教授	河野 浩 <令和4年4月> 理学博士
		量子輸送理論講究A 量子輸送理論講究B
専	教授	五島 剛太 <令和4年4月> 博士(理学)
		海洋生物学特別講義D 機能調節学講究C 機能調節学講究D 海洋生物学講究A 海洋生物学講究B
専	教授	小嶋 誠司 <令和4年4月> 博士(理学)
		生体調節論講究E 生体調節論講究F
専	教授	紺谷 浩 <令和4年4月> 博士(理学)
		凝縮系理論講究A 凝縮系理論講究B
専	教授	斎藤 進 <令和4年4月> 博士(工学)
		分子触媒化学講究A 分子触媒化学講究B
専	教授	重森 正樹 <令和4年4月> Ph.D.(米国)
		素粒子論講究A 素粒子論講究B
専	教授	清水 裕彦 <令和4年4月> 理学博士
		精密素粒子物理学講究B
専	教授	荘司 長三 <令和4年4月> 博士(工学)
		生物無機化学講究A 生物無機化学講究B
専	教授	多田 安臣 <令和4年4月> 博士(農学)
		遺伝情報学講究C 遺伝情報学講究D
専	教授	唯(邨次) 美津木 <令和4年4月> 博士(理学)
		無機化学講究A 無機化学講究B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	田中 健太郎 <令和4年4月> 博士(工学)
		国際共同研究1C 国際共同研究1D 国際共同研究1E 国際共同研究2C 国際共同研究2D 国際共同研究2E 分子組織化学講究A 分子組織化学講究B
専	教授	田中 実 <令和4年4月> 博士(理学)
		形態統御学講究C 形態統御学講究D
専	教授	棚橋 誠治 <令和4年4月> 博士(理学)
		素粒子論講究A 素粒子論講究B
専	教授	谷山 智康 <令和4年4月> 博士(工学)
		ナノ磁性・スピン物性講究A ナノ磁性・スピン物性講究B 国際共同コア理学1C 国際共同コア理学1D 国際共同コア理学1E
専	教授	TAMA Florence Muriel <令和4年4月> DOCTEUR DE L'UNIVERSITE PAUL SABATIER (仏国)
		計算生物物理講究A 計算生物物理講究B
専	教授	寺崎 一郎 <令和4年4月> 博士(工学)
		機能性物質物性講究A 機能性物質物性講究B
専	教授	徳丸 宗利 <令和4年4月> 理学博士
		太陽圏プラズマ物理学講究A
専	教授	中村 光廣 <令和4年4月> 理学博士
		素粒子物理学講究A
専	教授	野口 巧 <令和4年4月> 理学博士
		光生体エネルギー講究A 光生体エネルギー講究B
専	教授	野尻 伸一 <令和4年4月> 理学博士
		重力・素粒子の宇宙論講究A 重力・素粒子の宇宙論講究B
専	教授	原田 正康 <令和4年4月> 博士(理学)
		クォーク・ハドロン理論講究A クォーク・ハドロン理論講究B
専	教授	久野 純治 <令和4年4月> 博士(理学)
		素粒子論講究A 素粒子論講究B
専	教授	久本 直毅 <令和4年4月> 博士(理学)
		国際理学特論2C 国際理学特論2D 国際理学特論2E 生体調節論講究C 生体調節論講究D

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	唯(邨次) 美津木 <令和4年4月> 博士(理学)
		国際共同研究1C 国際共同研究1D 国際共同研究1E 国際共同研究2C 国際共同研究2D 国際共同研究2E 分子組織化学講究A 分子組織化学講究B
専	教授	田中 実 <令和4年4月> 博士(理学)
		形態統御学講究C 形態統御学講究D
専	教授	棚橋 誠治 <令和4年4月> 博士(理学)
		素粒子論講究A 素粒子論講究B
専	教授	谷山 智康 <令和4年4月> 博士(工学)
		ナノ磁性・スピン物性講究A ナノ磁性・スピン物性講究B 国際共同コア理学1C 国際共同コア理学1D 国際共同コア理学1E
専	教授	TAMA Florence Muriel <令和4年4月> DOCTEUR DE L'UNIVERSITE PAUL SABATIER (仏国)
		計算生物物理講究A (Colloquium Computational Biophysics A) 計算生物物理講究B (Colloquium Computational Biophysics B)
専	教授(研究科長)	寺崎 一郎 <令和4年4月> 博士(工学)
		機能性物質物性講究A 機能性物質物性講究B
専	教授	徳丸 宗利 <令和4年4月> 理学博士
		太陽圏プラズマ物理学講究A
専	教授	中村 光廣 <令和4年4月> 理学博士
		素粒子物理学講究A
専	教授	野口 巧 <令和4年4月> 理学博士
		光生体エネルギー講究A 光生体エネルギー講究B
専	教授	野尻 伸一 <令和4年4月> 理学博士
		重力・素粒子の宇宙論講究A 重力・素粒子の宇宙論講究B
専	教授	原田 正康 <令和4年4月> 博士(理学)
		クォーク・ハドロン理論講究A クォーク・ハドロン理論講究B
専	教授	久野 純治 <令和4年4月> 博士(理学)
		素粒子論講究A 素粒子論講究B
専	教授	久本 直毅 <令和4年4月> 博士(理学)
		国際理学特論2C 国際理学特論2D 国際理学特論2E 生体調節論講究C 生体調節論講究D

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	菱川 明栄 <令和4年4月> 博士(工学)
		光物理化学講究A 光物理化学講究B
専	教授	日比 正彦 <令和4年4月> 博士(医学)
		国際理学特論1C 国際理学特論1D 国際理学特論1E 器官機能学講究A 器官機能学講究B
専	教授	松林 嘉克 <令和4年4月> 博士(農学)
		形態統御学講究A 形態統御学講究B
専	教授	宮崎 州正 <令和4年4月> 博士(理学)
		非平衡物理学講究A 非平衡物理学講究B
専	教授	森 郁恵 <令和4年4月> Ph. D. (米国)
		生体構築論講究A 生体構築論講究B
専	教授	柳井 毅 <令和4年4月> 博士(工学)
		量子化学講究A 量子化学講究B
専	教授	山口 茂弘 <令和4年4月> 博士(工学)
		機能有機化学講究A 機能有機化学講究B
専	教授	渡邊 智彦 <令和4年4月> 博士(理学)
		プラズマ理論講究A プラズマ理論講究B 国際共同コア理学2C 国際共同コア理学2D 国際共同コア理学2E 複雑性科学実験講究A 複雑性科学実験講究B 複雑性科学理論講究A 複雑性科学理論講究B
専	准教授	愛場 雄一郎 <令和4年4月> 博士(工学)
		生物無機化学講究A 生物無機化学講究B
専	准教授	市来 淨與 <令和4年4月> 博士(理学)
		宇宙論講究A 宇宙論講究B
専	准教授	伊藤 英人 <令和4年4月> 博士(理学)
		有機化学講究A 有機化学講究B
専	准教授	井原 邦夫 <令和4年4月> 理学博士
		遺伝情報学講究C 遺伝情報学講究D
専	准教授	岩井 一正 <令和4年4月> 博士(理学)
		太陽圏プラズマ物理学講究B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	菱川 明栄 <令和4年4月> 博士(工学)
		光物理化学講究A 光物理化学講究B
専	教授	日比 正彦 <令和4年4月> 博士(医学)
		国際理学特論1C 国際理学特論1D 国際理学特論1E 器官機能学講究A 器官機能学講究B
専	教授	松林 嘉克 <令和4年4月> 博士(農学)
		形態統御学講究A 形態統御学講究B
専	教授	宮崎 州正 <令和4年4月> 博士(理学)
		非平衡物理学講究A 非平衡物理学講究B
専	教授	森 郁恵 <令和4年4月> Ph. D. (米国)
		生体構築論講究A 生体構築論講究B
専	教授	柳井 毅 <令和4年4月> 博士(工学)
		量子化学講究A 量子化学講究B
専	教授	山口 茂弘 <令和4年4月> 博士(工学)
		機能有機化学講究A 機能有機化学講究B
専	教授	渡邊 智彦 <令和4年4月> 博士(理学)
		プラズマ理論講究A プラズマ理論講究B 国際共同コア理学2C 国際共同コア理学2D 国際共同コア理学2E 複雑性科学実験講究A 複雑性科学実験講究B 複雑性科学理論講究A 複雑性科学理論講究B
専	教授	小田 祥久 <令和4年4月> 博士(生命科学)
		機能調節学講究A 機能調節学講究B
専	准教授	愛場 雄一郎 <令和4年4月> 博士(工学)
		生物無機化学講究A 生物無機化学講究B
専	准教授	市来 淨與 <令和4年4月> 博士(理学)
		宇宙論講究A 宇宙論講究B
専	准教授	伊藤 英人 <令和4年4月> 博士(理学)
		有機化学講究A 有機化学講究B
専	准教授	井原 邦夫 <令和4年4月> 理学博士
		遺伝情報学講究C 遺伝情報学講究D
専	准教授	岩井 一正 <令和4年4月> 博士(理学)
		太陽圏プラズマ物理学講究B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	大塚 雄一 <令和4年4月> 博士(工学)
		宇宙空間科学講究B
専	准教授	加藤(上木原) 景子 <令和4年4月> 博士(理学)
		光物理化学講究A 光物理化学講究B
専	准教授	北浦 良 <令和4年4月> 博士(工学)
		物理化学講究A 物理化学講究B
専	准教授	北口 雅暁 <令和4年4月> 博士(理学)
		精密素粒子物理学講究A
専	准教授	小林 義明 <令和4年4月> 博士(理学)
		固体磁気共鳴講究A 固体磁気共鳴講究B
専	准教授	清水 貴史 <令和4年4月> 博士(医学)
		器官機能学講究A 器官機能学講究B
専	准教授	竹内 努 <令和4年4月> 博士(理学)
		銀河進化学講究A 銀河進化学講究B
専	准教授	立原 研悟 <令和4年4月> 博士(理学)
		電波天文学講究A 電波天文学講究B
専	准教授	谷口 博基 <令和4年4月> 博士(理学)
		応答物性講究A 応答物性講究B
専	准教授	田村 陽一 <令和4年4月> 博士(理学)
		電波天文学講究A 電波天文学講究B
専	准教授	長濱 智生 <令和4年4月> 博士(理学)
		地球惑星大気科学講究A 地球惑星大気科学講究B
専	准教授	成田 哲博 <令和4年4月> 博士(理学)
		超分子構造学講究A 超分子構造学講究B
専	准教授	南部 保貞 <令和4年4月> 理学博士
		重力・素粒子の宇宙論講究A 重力・素粒子の宇宙論講究B
専	准教授	西山(藤井) 朋子 <令和4年4月> 博士(理学)
		分子遺伝学講究C 分子遺伝学講究D
専	准教授	野澤 悟徳 <令和4年4月> 理学博士
		宇宙空間科学講究A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	大塚 雄一 <令和4年4月> 博士(工学)
		宇宙空間科学講究B
専	准教授	加藤(上木原) 景子 <令和4年4月> 博士(理学)
		光物理化学講究A 光物理化学講究B
専	准教授	北浦 良 <令和4年4月> 博士(工学)
		物理化学講究A 物理化学講究B
専	准教授	北口 雅暁 <令和4年4月> 博士(理学)
		精密素粒子物理学講究A
専	准教授	小林 義明 <令和4年4月> 博士(理学)
		固体磁気共鳴講究A 固体磁気共鳴講究B
専	准教授	清水 貴史 <令和4年4月> 博士(医学)
		器官機能学講究A 器官機能学講究B
専	准教授	竹内 努 <令和4年4月> 博士(理学)
		銀河進化学講究A 銀河進化学講究B
専	准教授	立原 研悟 <令和4年4月> 博士(理学)
		電波天文学講究A 電波天文学講究B
専	准教授	谷口 博基 <令和4年4月> 博士(理学)
		応答物性講究A 応答物性講究B
専	准教授	田村 陽一 <令和4年4月> 博士(理学)
		電波天文学講究A 電波天文学講究B
専	准教授	長濱 智生 <令和4年4月> 博士(理学)
		地球惑星大気科学講究A 地球惑星大気科学講究B
専	准教授	成田 哲博 <令和4年4月> 博士(理学)
		超分子機能学講究A 超分子機能学講究B
専	准教授	南部 保貞 <令和4年4月> 理学博士
		重力・素粒子の宇宙論講究A 重力・素粒子の宇宙論講究B
専	教授	西山(藤井) 朋子 <令和4年4月> 博士(理学)
		分子遺伝学講究C 分子遺伝学講究D
専	准教授	野澤 悟徳 <令和4年4月> 理学博士
		宇宙空間科学講究A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	花房 洋 <令和4年4月> 博士(理学) 生体調節論講究C 生体調節論講究D
専	准教授	伏谷 瑞穂 <令和4年4月> 博士(理学) 光物理化学講究A 光物理化学講究B
専	准教授	PHUNG Quan manh <令和4年4月> Doctor of Science (ベルギー) 量子化学講究A 量子化学講究B
専	准教授	榎 互介 <令和4年4月> 博士(理学) 細胞情報生物物理学講究A 細胞情報生物物理学講究B
専	准教授	増田 智 <令和4年4月> 博士(理学) 太陽宇宙環境物理学講究A 太陽宇宙環境物理学講究B
専	准教授	松尾 太郎 <令和4年4月> 博士(理学) 赤外線天文学講究A 赤外線天文学講究B
専	准教授	松原 豊 <令和4年4月> 理学博士 宇宙線物理学講究A
専	准教授	村井 征史 <令和4年4月> 博士(工学) 機能有機化学講究A 機能有機化学講究B
専	准教授	邨次 智 <令和4年4月> 博士(工学) 無機化学講究A 無機化学講究B
専	准教授	森島 邦博 <令和4年4月> 博士(理学) 宇宙線イメージング講究A 宇宙線イメージング講究B
専	准教授	山田 泰之 <令和4年4月> 博士(理学) 分子組織化学講究A 分子組織化学講究B
専	准教授	倭 剛久 <令和4年4月> 理学博士 計算生物物理講究A 計算生物物理講究B
専	准教授	吉岡 泰 <令和4年4月> 農学博士 形態統御学講究E 形態統御学講究F

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	花房 洋 <令和4年4月> 博士(理学) 生体調節論講究C 生体調節論講究D
専	准教授	伏谷 瑞穂 <令和4年4月> 博士(理学) 光物理化学講究A 光物理化学講究B
専	准教授	PHUNG Quan manh <令和4年4月> Doctor of Science (ベルギー) 量子化学講究A 量子化学講究B
専	准教授	榎 互介 <令和4年4月> 博士(理学) 細胞情報生物物理学講究A 細胞情報生物物理学講究B
専	准教授	増田 智 <令和4年4月> 博士(理学) 太陽宇宙環境物理学講究A 太陽宇宙環境物理学講究B
専	准教授	松尾 太郎 <令和4年4月> 博士(理学) 赤外線天文学講究A 赤外線天文学講究B
専	准教授	松原 豊 <令和4年4月> 理学博士 宇宙線物理学講究A
専	准教授	村井 征史 <令和4年4月> 博士(工学) 機能有機化学講究A 機能有機化学講究B
専	准教授	邨次 智 <令和4年4月> 博士(工学) 無機化学講究A 無機化学講究B
専	准教授	森島 邦博 <令和4年4月> 博士(理学) 宇宙線イメージング講究A 宇宙線イメージング講究B
専	准教授	山田 泰之 <令和4年4月> 博士(理学) 分子組織化学講究A 分子組織化学講究B
専	准教授	倭 剛久 <令和4年4月> 理学博士 計算生物物理講究A (Colloquium Computational Biophysics 3) 計算生物物理講究B (Colloquium Computational Biophysics 3)
専	准教授	吉岡 泰 <令和4年4月> 農学博士 形態統御学講究E 形態統御学講究F
専	准教授	風間 慎吾 <令和4年4月> 博士(理学) 宇宙線物理学講究A 宇宙線物理学講究B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	上田(石原) 奈津実 <令和4年4月> 博士(医学) 情報機構学講究A 情報機構学講究B
専	講師	荒木 聡彦 <令和4年4月> 博士(理学) 機能調節学講究C 機能調節学講究D
専	講師	石川 由希 <令和4年4月> 博士(環境学) 生体構築論講究C 生体構築論講究D
専	講師	石橋 和紀 <令和4年4月> Ph.D.(米国) 高エネルギー天文学講究A 高エネルギー天文学講究B
専	講師	井上 晋一郎 <令和4年4月> 博士(理学) 生体システム論講究A 生体システム論講究B
専	講師	加藤 祐樹 <令和4年4月> 博士(工学) 光生体エネルギー講究A 光生体エネルギー講究B
専	講師	金岡 雅浩 <令和4年4月> 博士(理学) 機能調節学講究A 機能調節学講究B
専	講師	金森 章 <令和4年4月> 理学博士 形態統御学講究E 形態統御学講究F
専	講師	川崎 猛史 <令和4年4月> 博士(工学) 非平衡物理学講究A 非平衡物理学講究B
専	講師	河野 慎一郎 <令和4年4月> 博士(工学) 分子組織化学講究A 分子組織化学講究B
専	講師	木村 康明 <令和4年4月> 博士(薬学) 生物有機化学講究A 生物有機化学講究B
専	講師	篠原 秀文 <令和4年4月> 博士(農学) 形態統御学講究A 形態統御学講究B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	多喜 正泰 <令和4年4月> 博士(工学) 機能有機化学講究A 機能有機化学講究B
専	准教授	野間 健太郎 <令和4年4月> 博士(理学) 生体調節論講究E 生体調節論講究F
専	准教授	松下 未知雄 <令和4年4月> 博士(学術) 物性化学講究A 物性化学講究B
専	講師	荒木 聡彦 <令和4年4月> 博士(理学) 機能調節学講究C 機能調節学講究D
専	講師	石川 由希 <令和4年4月> 博士(環境学) 生体構築論講究C 生体構築論講究D
専	講師	石橋 和紀 <令和4年4月> Ph.D.(米国) 高エネルギー天文学講究A 高エネルギー天文学講究B
専	講師	井上 晋一郎 <令和4年4月> 博士(理学) 生体システム論講究A 生体システム論講究B
専	講師	加藤 祐樹 <令和4年4月> 博士(工学) 光生体エネルギー講究A 光生体エネルギー講究B
専	講師	金岡 雅浩 <令和4年4月> 博士(理学) 機能調節学講究A 機能調節学講究B
専	講師	金森 章 <令和4年4月> 理学博士 形態統御学講究E 形態統御学講究F
専	講師	川崎 猛史 <令和4年4月> 博士(工学) 非平衡物理学講究A 非平衡物理学講究B
専	講師	河野 慎一郎 <令和4年4月> 博士(工学) 分子組織化学講究A 分子組織化学講究B
専	講師	木村 康明 <令和4年4月> 博士(薬学) 生物有機化学講究A 生物有機化学講究B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	清水 康弘 <令和4年4月> 博士(理学)
		固体磁気共鳴講究A 固体磁気共鳴講究B
専	講師	杉山 伸 <令和4年4月> 理学博士
		形態統御学講究E 形態統御学講究F
専	講師	瀧口 金吾 <令和4年4月> 理学博士
		超分子構造学講究A 超分子構造学講究B
専	講師	出口 和彦 <令和4年4月> 博士(理学)
		応答物性講究A 応答物性講究B
専	講師	中野 俊詩 <令和4年4月> DOCTOR OF PHILOSOPHY Biology (米国)
		生体構築論講究A 生体構築論講究B
専	講師	中野 敏行 <令和4年4月> 博士(理学)
		素粒子物理学講究B
専	講師	平子 善章 <令和4年4月> 博士(理学)
		生体システム論講究C 生体システム論講究D
専	講師	細川 智永 <令和4年4月> 博士(理学)
		情報機構学講究A 情報機構学講究B
専	講師	堀井 泰之 <令和4年4月> 博士(理学)
		高エネルギー物理学講究A 高エネルギー物理学講究B
専	講師	松井 公佑 <令和4年4月> 博士(理学)
		無機化学講究A 無機化学講究B
専	講師	松尾 拓哉 <令和4年4月> 博士(理学)
		遺伝情報学講究A 遺伝情報学講究B
専	講師	松下 琢 <令和4年4月> 博士(理学)
		固体磁気共鳴講究A 固体磁気共鳴講究B
専	講師	松田 晃孝 <令和4年4月> 博士(理学)
		光物理化学講究A 光物理化学講究B
専	講師	三石 郁之 <令和4年4月> 博士(理学)
		高エネルギー天文学講究A 高エネルギー天文学講究B
専	講師	村上 緑 <令和4年4月> 博士(理学)
		生体分子動態機能講究A 生体分子動態機能講究B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	清水 康弘 <令和4年4月> 博士(理学)
		固体磁気共鳴講究A 固体磁気共鳴講究B
専	講師	杉山 伸 <令和4年4月> 理学博士
		形態統御学講究E 形態統御学講究F
専	講師	瀧口 金吾 <令和4年4月> 理学博士
		超分子機能学講究A 超分子機能学講究B
専	講師	出口 和彦 <令和4年4月> 博士(理学)
		応答物性講究A 応答物性講究B
専	講師	中野 俊詩 <令和4年4月> DOCTOR OF PHILOSOPHY Biology (米国)
		生体構築論講究A 生体構築論講究B
専	講師	中野 敏行 <令和4年4月> 博士(理学)
		素粒子物理学講究B
専	講師	平子 善章 <令和4年4月> 博士(理学)
		生体システム論講究C 生体システム論講究D
専	講師	細川 智永 <令和4年4月> 博士(理学)
		情報機構学講究A 情報機構学講究B
専	准教授	堀井 泰之 <令和4年4月> 博士(理学)
		高エネルギー物理学講究A 高エネルギー物理学講究B
専	講師	松井 公佑 <令和4年4月> 博士(理学)
		無機化学講究A 無機化学講究B
専	講師	松尾 拓哉 <令和4年4月> 博士(理学)
		遺伝情報学講究A 遺伝情報学講究B
専	講師	松下 琢 <令和4年4月> 博士(理学)
		固体磁気共鳴講究A 固体磁気共鳴講究B
専	講師	松田 晃孝 <令和4年4月> 博士(理学)
		光物理化学講究A 光物理化学講究B
専	講師	三石 郁之 <令和4年4月> 博士(理学)
		高エネルギー天文学講究A 高エネルギー天文学講究B
専	講師	村上 緑 <令和4年4月> 博士(理学)
		生体分子動態機能講究A 生体分子動態機能講究B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	山川 洋一 <令和4年4月> 博士(理学)
		凝縮系理論講究A 凝縮系理論講究B
専	講師	柳 哲文 <令和4年4月> 博士(理学)
		重力・素粒子の宇宙論講究A 重力・素粒子の宇宙論講究B
専	助教	有安 真也 <令和4年4月> 博士(理学)
		生物無機化学講究A 生物無機化学講究B
専	助教	井村 敬一郎 <令和4年4月> 博士(理学)
		ナノ磁性・スピン物性講究A ナノ磁性・スピン物性講究B
専	助教	岩波 翔也 <令和4年4月> 博士(理学)
		生命動態学講究A 生命動態学講究B
専	助教	奥平 琢也 <令和4年4月> 博士(理学)
		精密素粒子物理学講究A 精密素粒子物理学講究B
専	助教	小原 圭介 <令和4年4月> 博士(理学)
		分子遺伝学講究A 分子遺伝学講究B 情報機構学講究C 情報機構学講究D
専	助教	菊地 真理子 <令和4年4月> 博士(理学)
		形態統御学講究C 形態統御学講究D
専	助教	木村 明洋 <令和4年4月> 博士(理学)
		計算生物物理講究A 計算生物物理講究B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	山川 洋一 <令和4年4月> 博士(理学)
		凝縮系理論講究A 凝縮系理論講究B
専	講師	柳 哲文 <令和4年4月> 博士(理学)
		重力・素粒子の宇宙論講究A 重力・素粒子の宇宙論講究B
専	講師	大城 宗一郎 <令和4年4月> 博士(工学)
		機能有機化学講究A 機能有機化学講究B
専	講師	大町 遼 <令和4年4月> 博士(理学)
		物性化学講究A 物性化学講究B
専	講師	張 中岳 <令和4年4月> 博士(理学)
		物性化学講究A 物性化学講究B
専	助教	有安 真也 <令和4年4月> 博士(理学)
		生物無機化学講究A 生物無機化学講究B
専	助教	井村 敬一郎 <令和4年4月> 博士(理学)
		ナノ磁性・スピン物性講究A ナノ磁性・スピン物性講究B
専	助教	岩波 翔也 <令和4年4月> 博士(理学)
		生命動態学講究A 生命動態学講究B
専	助教	奥平 琢也 <令和4年4月> 博士(理学)
		精密素粒子物理学講究A 精密素粒子物理学講究B
専	助教	小原 圭介 <令和4年4月> 博士(理学)
		分子遺伝学講究A 分子遺伝学講究B 情報機構学講究C 情報機構学講究D
専	助教	菊地 真理子 <令和4年4月> 博士(理学)
		形態統御学講究C 形態統御学講究D
専	助教	木村 明洋 <令和4年4月> 博士(理学)
		計算生物物理講究A (Colloquium Computational Biophysics A) 計算生物物理講究B (Colloquium Computational Biophysics B)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	國生 拓摩 <令和4年4月> 博士(理学)
		赤外線天文学講究A 赤外線天文学講究B
専	助教	小林 浩 <令和4年4月> 博士(理学)
		理論宇宙物理学講究A 理論宇宙物理学講究B
専	助教	小森 祥央 <令和4年4月> 博士(工学)
		ナノ磁性・スピン物性講究A ナノ磁性・スピン物性講究B
専	助教	JUNG Jieun <令和4年4月> 博士(工学)
		分子触媒化学講究A 分子触媒化学講究B
専	助教	鈴木 直哉 <令和4年4月> 理学博士
		細胞情報生物物理学講究A 細胞情報生物物理学講究B
専	助教	高橋 宏二 <令和4年4月> 博士(農学)
		生体システム論講究A 生体システム論講究B
専	助教	田中 良弥 <令和4年4月> 博士(生命科学)
		生体構築論講究C 生体構築論講究D
専	助教	塚田 祐基 <令和4年4月> 博士(理学)
		生体構築論講究A 生体構築論講究B
専	助教	中埜 彰俊 <令和4年4月> 博士(工学)
		機能性物質物性講究A 機能性物質物性講究B
専	助教	西村 浩平 <令和4年4月> 博士(理学)
		分子遺伝学講究A 分子遺伝学講究B 情報機構学講究C 情報機構学講究D
専	助教	野元 美佳 <令和4年4月> 博士(理学)
		遺伝情報学講究C 遺伝情報学講究D
専	助教	橋本 寿史 <令和4年4月> 博士(農学)
		器官機能学講究A 器官機能学講究B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	國生 拓摩 <令和4年4月> 博士(理学)
		赤外線天文学講究A 赤外線天文学講究B
専	助教	小林 浩 <令和4年4月> 博士(理学)
		理論宇宙物理学講究A 理論宇宙物理学講究B
専	助教	小森 祥央 <令和4年4月> 博士(工学)
		ナノ磁性・スピン物性講究A ナノ磁性・スピン物性講究B
専	講師	JUNG Jieun <令和4年4月> 博士(工学)
		分子触媒化学講究A 分子触媒化学講究B
専	助教	鈴木 直哉 <令和4年4月> 理学博士
		細胞情報生物物理学講究A 細胞情報生物物理学講究B
専	助教	高橋 宏二 <令和4年4月> 博士(農学)
		生体システム論講究A 生体システム論講究B
専	助教	田中 良弥 <令和4年4月> 博士(生命科学)
		生体構築論講究C 生体構築論講究D
専	助教	塚田 祐基 <令和4年4月> 博士(理学)
		生体構築論講究A 生体構築論講究B
専	助教	中埜 彰俊 <令和4年4月> 博士(工学)
		機能性物質物性講究A 機能性物質物性講究B
専	助教	西村 浩平 <令和4年4月> 博士(理学)
		分子遺伝学講究A 分子遺伝学講究B 情報機構学講究C 情報機構学講究D
専	助教	野元 美佳 <令和4年4月> 博士(理学)
		遺伝情報学講究C 遺伝情報学講究D
専	助教	橋本 寿史 <令和4年4月> 博士(農学)
		器官機能学講究A 器官機能学講究B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	藤本 和宏 <令和4年4月> 博士(工学) 量子化学講究A 量子化学講究B
兼任	教授	永岡 賢一 <令和4年4月> 博士(理学) 複雑性科学実験講究A 複雑性科学実験講究B
兼任	准教授	沼波 政倫 <令和4年4月> 博士(理学) 複雑性科学理論講究A 複雑性科学理論講究B
兼任	講師	芥川 智行 <令和4年4月> 博士(理学) 物理化学特別講義C 物理化学特別講義D 物理化学特別講義E
兼任	講師	蟻川 謙太郎 <令和4年4月> 理学博士 行動・生態学特別講義C 行動・生態学特別講義D 行動・生態学特別講義E
兼任	講師	飯野 亮太 <令和4年4月> 博士(理学) 分子物性学特別講義C 分子物性学特別講義D 分子物性学特別講義E
兼任	講師	井澤 公一 <令和4年4月> 博士(理学) 相関物性学特別講義C 相関物性学特別講義D 相関物性学特別講義E
兼任	講師	石垣 美歩 <令和4年4月> 博士(理学) 原子物理学特別講義C 原子物理学特別講義D 原子物理学特別講義F

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	森 彰吾 <令和4年4月> 博士(理学) 分子触媒化学講究A 分子触媒化学講究B
専	助教	森田 真布 <令和4年4月> 博士(理学) 海洋生物学講究A 海洋生物学講究B
専	助教	横山 修一郎 <令和4年4月> 博士(理学) 宇宙論講究A 宇宙論講究B
兼任	准教授	藤本 和宏 <令和4年4月> 博士(工学) 量子化学講究A 量子化学講究B
兼任	准教授	南保 正和 <令和4年4月> 博士(理学) 分子触媒化学講究A 分子触媒化学講究B
兼任	准教授	八木 亜樹子 <令和4年4月> 博士(理学) 有機化学講究A 有機化学講究B
兼任	教授	永岡 賢一 <令和4年4月> 博士(理学) 複雑性科学実験講究A 複雑性科学実験講究B
兼任	准教授	沼波 政倫 <令和4年4月> 博士(理学) 複雑性科学理論講究A 複雑性科学理論講究B
兼任	准教授	芥川 智行 <令和4年4月> 博士(理学) 物理化学特別講義C 物理化学特別講義D 物理化学特別講義E
兼任	講師	蟻川 謙太郎 <令和4年4月> 理学博士 行動・生態学特別講義C 行動・生態学特別講義D 行動・生態学特別講義E
兼任	講師	飯野 亮太 <令和4年4月> 博士(理学) 分子物性学特別講義C 分子物性学特別講義D 分子物性学特別講義E
兼任	講師	井澤 公一 <令和4年4月> 博士(理学) 相関物性学特別講義A 相関物性学特別講義B
兼任	講師	石垣 美歩 <令和4年4月> 博士(理学) 原子物理学特別講義C 原子物理学特別講義D 原子物理学特別講義F

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	伊藤 正樹 <令和4年4月> 博士(理学)
		形態・機能学特別講義C 形態・機能学特別講義D 形態・機能学特別講義E
兼任	講師	岡本 浩二 <令和4年4月> 博士(理学)
		遺伝・生化学特別講義C 遺伝・生化学特別講義D 遺伝・生化学特別講義E
兼任	講師	恩田 健 <令和4年4月> 博士(理学)
		複合化学特別講義C 複合化学特別講義D 複合化学特別講義E
兼任	講師	川崎 雅裕 <令和4年4月> 理学博士
		素粒子物理学特別講義C 素粒子物理学特別講義D 素粒子物理学特別講義E
兼任	講師	君塚 信夫 <令和4年4月> 工学博士
		有機化学特別講義C 有機化学特別講義D 有機化学特別講義E
兼任	講師	木村 崇 <令和4年4月> 博士(工学)
		電子物性学特別講義C 電子物性学特別講義D 電子物性学特別講義E
兼任	講師	胡桃坂 仁志 <令和4年4月> 博士(学術)
		複合生命科学特別講義C 複合生命科学特別講義D 複合生命科学特別講義E
兼任	講師	佐竹 暁子 <令和4年4月> 博士(理学)
		生命情報特別講義C 生命情報特別講義D 生命情報特別講義E
兼任	講師	白井 剛 <令和4年4月> 博士(理学)
		生体物理学特別講義C 生体物理学特別講義D 生体物理学特別講義E
兼任	講師	竹内 一将 <令和4年4月> 博士(理学)
		物性基礎論特別講義C 物性基礎論特別講義D 物性基礎論特別講義E
兼任	講師	西林 仁昭 <令和4年4月> 博士(工学)
		無機分析化学特別講義C 無機分析化学特別講義D 無機分析化学特別講義E
兼任	講師	野村 暢彦 <令和4年4月> 博士(工学)
		総合科学特論C 総合科学特論D 総合科学特論E
兼任	講師	原口 徳子 <令和4年4月> 医学博士
		生命システム特別講義C 生命システム特別講義D 生命システム特別講義E
兼任	講師	日野 英逸 <令和4年4月> 博士(工学)
		機械学習概論D【隔年】
兼任	講師	保坂 淳 <令和4年4月> 理学博士
		ハドロン物理学特別講義C ハドロン物理学特別講義D ハドロン物理学特別講義E

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	伊藤 正樹 <令和4年4月> 博士(理学)
		形態・機能学特別講義C 形態・機能学特別講義D 形態・機能学特別講義E
兼任	講師	岡本 浩二 <令和4年4月> 博士(理学)
		遺伝・生化学特別講義C 遺伝・生化学特別講義D 遺伝・生化学特別講義E
兼任	講師	恩田 健 <令和4年4月> 博士(理学)
		複合化学特別講義C 複合化学特別講義D 複合化学特別講義E
兼任	講師	川崎 雅裕 <令和4年4月> 理学博士
		素粒子物理学特別講義C 素粒子物理学特別講義D 素粒子物理学特別講義E
兼任	講師	君塚 信夫 <令和4年4月> 工学博士
		有機化学特別講義C 有機化学特別講義D 有機化学特別講義E
兼任	講師	木村 崇 <令和4年4月> 博士(工学)
		電子物性学特別講義C 電子物性学特別講義D 電子物性学特別講義E
兼任	講師	胡桃坂 仁志 <令和4年4月> 博士(学術)
		複合生命科学特別講義C 複合生命科学特別講義D 複合生命科学特別講義E
兼任	講師	佐竹 暁子 <令和4年4月> 博士(理学)
		生命情報特別講義C 生命情報特別講義D 生命情報特別講義E
兼任	講師	白井 剛 <令和4年4月> 博士(理学)
		生体物理学特別講義C 生体物理学特別講義D 生体物理学特別講義E
兼任	講師	竹内 一将 <令和4年4月> 博士(理学)
		物性基礎論特別講義C 物性基礎論特別講義D 物性基礎論特別講義E
兼任	講師	西林 仁昭 <令和4年4月> 博士(工学)
		無機分析化学特別講義C 無機分析化学特別講義D 無機分析化学特別講義E
兼任	講師	野村 暢彦 <令和4年4月> 博士(工学)
		総合科学特論C 総合科学特論D 総合科学特論E
兼任	講師	原口 徳子 <令和4年4月> 医学博士
		生命システム特別講義C 生命システム特別講義D 生命システム特別講義E
兼任	講師	日野 英逸 <令和4年4月> 博士(工学)
		機械学習概論D【隔年】
兼任	講師	保坂 淳 <令和4年4月> 理学博士
		ハドロン物理学特別講義C ハドロン物理学特別講義D ハドロン物理学特別講義E

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	堀田 昌寛 <令和4年4月> 博士(理学)
		物理学基礎論特別講義C 物理学基礎論特別講義D 物理学基礎論特別講義E
兼任	講師	松岡 彩子 <令和4年4月> 博士(理学)
		宇宙地球物理学特別講義C 宇宙地球物理学特別講義D 宇宙地球物理学特別講義E
兼任	講師	向田 享平 <令和4年4月> 博士(理学)
		宇宙構造論特別講義C 宇宙構造論特別講義D 宇宙構造論特別講義E
兼任	講師	山本 智 <令和4年4月> 博士(理学)
		星間物質学特別講義C 星間物質学特別講義D 星間物質学特別講義E

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	堀田 昌寛 <令和4年4月> 博士(理学)
		物理学基礎論特別講義C 物理学基礎論特別講義D 物理学基礎論特別講義E
兼任	講師	松岡 彩子 <令和4年4月> 博士(理学)
		宇宙地球物理学特別講義C 宇宙地球物理学特別講義D 宇宙地球物理学特別講義E
兼任	講師	向田 享平 <令和4年4月> 博士(理学)
		宇宙構造論特別講義C 宇宙構造論特別講義D 宇宙構造論特別講義E
兼任	講師	山本 智 <令和4年4月> 博士(理学)
		星間物質学特別講義C 星間物質学特別講義D 星間物質学特別講義E

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) -②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

--

【令和2年度】

--

【令和3年度】

--

【令和4年度】

<ul style="list-style-type: none">令和3年7月 野間健太郎准教授、自見直人助教及び森田真布助教着任。令和3年9月 篠原秀文講師辞任、大西真理助教着任。令和3年10月 西山（藤井）朋子准教授が教授に昇格。令和3年10月 堀井泰之講師が准教授に昇格。令和4年2月 森彰吾助教就任。令和4年3月 JUNG Jieun助教が講師に昇格、杉山直教授、上田（石原）奈津実講師及びPASTUHOV Strahil iva助教辞任。令和4年4月 山影相助教及び國生拓摩助教が講師に昇格。令和4年4月 小田祥久教授、風間慎吾准教授着任。令和4年4月 多喜正泰准教授、松下未知雄准教授、南保正和准教授、八木亜樹子准教授、大城宗一郎講師、大町遼講師、張中岳講師、横山修一郎助教、天池一真助教、納戸直木助教、齋藤雅明助教及び橋谷文貴助教配置換えで理学専攻に着任。
--

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和2年度開設であれば令和元年度）の表は削除せず、斜線を入れてください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導補助教員数
24	16	3
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学院】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
45	32	28	24	129	0	49	37	32	30	148	0
(48)	(33)	(29)	(25)	(135)	0						
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数				研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数			
77	52	0				86	62	0			
(81)	(54)	(0)									
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
44	35	33	32	144	0	45	36	32	33	146	0
[△1]	[3]	[5]	[8]	[15]	[0]	[0]	[4]	[4]	[9]	[17]	[]
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数				研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数			
79	65	0				81	65	0			
[2]	[13]	[0]				[4]	[13]	[0]			

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{144}{129} = \boxed{111.62} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{148} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	教授	杉山 直	R4.3	選択	宇宙論講究A	①	R4.3.31付け総長就任のため辞任（4）			
				選択	宇宙論講究B	①				
2	講師	上田（石原） 奈津実	R4.3	選択	情報機構学講究A	①	R4.3.31付け他大学転出のため辞任（4）			
				選択	情報機構学講究B	①				
3	講師	篠原 秀文	R3.9	選択	形態統御学講究A	①	R3.9.30付け他大学転出のため辞任（4）			
				選択	形態統御学講究B	①				
4	助教	PASTUHOV Strahil i va	R4.3	選択	生体調節論講究C	①	R4.3.31付け他大学転出のため辞任（4）			
				選択	生体調節論講究D	①				
合計（D）				後任補充状況の集計（E）						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）		
4	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	8	科目	選択	8	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	8	科目	計	8	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
合計（F）				後任補充状況の集計（G）						
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）				後任補充状況の集計（E）+（G）						
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）		
4	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	8	科目	選択	8	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	8	科目	計	8	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{4}{129} = 3.1\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和3年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

4 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

就任を辞退した教員が担当する予定であった科目については、他の専任教員が責任を持って担当をしているためカリキュラム全般への問題はない。また学生への周知については、令和4年3月に、シラバス公開とともに、新しい担当教員名を公開したため、専任教員交代に係る学生への影響はない。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (令和4年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<理学研究科 理学専攻>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	該当なし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 令和3年度まで教育委員会、令和4年度よりコース長会を設置している。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 3専攻（教育委員会）、あるいは14コース（コース長会）からそれぞれ選出されたの委員を持って組織し、月1回開催している。</p> <p>c 委員会の審議事項等 大学院生の教育問題全般（基本理念、カリキュラム、研究指導体制、学位制度、教育内容・評価等）に係る検討・審議を行う。</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度全学主催の新任教員研修FD ・ 理学研究科組織改編についての説明会 ・ 理学教授会FD <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新任教員研修FDは、本学高等教育研究センターが実施した。 ・ 理学研究科組織改編についての説明会では、理学研究科執行部が説明し、その後質疑応答を行った。 ・ 理学教授会FDにおいては、大学が重要と位置づける教育上の留意事項等を担当理事等が直接説明し、その後質疑応答を行った。 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新任教員研修FDは、本学高等教育研究センターが実施し、多くの新任教員が参加した。 ・ 理学研究科組織改編についての説明会は、理学研究科執行部が実施し、多くの理学研究科教員が参加した。 ・ 理学教授会FDは以下のように開催した。 <p>2021/5/21「皆さんも「三刀流」になりましょう」学術研究・産学官連携推進本部・佐宗本部長（教授52名参加）</p>

2021/7/16「栄養神経科学講座の創設—産学連携講座に対する理学研究科の貢献」大学院理学研究科・森郁恵教授（教授57名参加）
2021/9/10「コロナ禍の名大生における心の健康 —一部局連携のお願い—」学生相談センター・松本寿弥講師（教授55名参加）
2021/11/19「名古屋大学の知的財産について」学術研究・産学官連携推進本部知財・技術移転部門 児島則章 副部門長（教授50名参加）
2022/1/21「みなし輸出の法令改正に対する対応」学術研究・産学官連携推進本部・宮林毅特任教授（教授57名参加）
2022/2/18「研究費等の適正な使用について」統括管理責任者監修ビデオ（教授55名参加）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

説明会の内容をそれぞれの教員が授業改善へ活かしている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

教育、授業等の質の改善を目的として、授業評価アンケートを各学期末に実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

集計結果を各授業担当教員にフィードバックし、自己点検と授業改善等のために活用している。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

該当なし

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

該当なし

c 委員会の審議事項等

該当なし

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

該当なし

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

該当なし

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

名古屋大学は平成30年3月に指定国立大学法人の指定を受け、世界最高水準の教育研究活動の展開を行い、世界の有力大学と伍し、社会や経済の発展に貢献する具体的な取組を行いその成果を出し、国立大学改革の推進役となることが求められている。本組織改編において理学研究科では、持続的な成長と共にある未来の社会変革、地球規模課題への対応と世界発展、及び知の資産の持続的創出に貢献する研究と人材輩出を強力に推進することを目的としている。

設置趣旨・目的の実現に向け、以下のとおり、取り組みを始めた。

- (1) 従来の3専攻体制を見直し、理学専攻への統合を行い、融合的・学際的研究を推進する体制を構築することにより、理学教育が伝統的に培ってきた堅牢な論理的思考の上に、俯瞰的課題設定力、柔軟的創造力、多角的解決力の涵養を行い、次世代のアカデミック・イノベーションを担う人材、社会に繋げる人材、次々世代を育てる人材を育成する。
- (2) 「専門性の深化」とともに「専門性の拡張」を行うための最適な教育プログラムを構築し、異なる分野の知をつなぎ、新たな価値を生み出すことのできる人材を育成する。
- (3) 博士後期課程の修了要件を見直し、研究を通じた教育活動を単位化する。この単位化により、これまで卓越大学院などでのみ認定されていた、融合研究などの専門性を超えた活動に対する単位認定を専攻全体に拡大・定着させるとともに、企業インターンシップ・海外短期留学の単位化や、より高度な集中講義聴講の単位化などを盛り込み、博士後期課程で行った教育研究活動の可視化を目指す。
- (4) 「先取り」および「後取り」制度を設置する。これら2つの制度を効率的かつ合理的に運用することによって、学部専門講義と大学院講義をシームレスに連携させ、分野横断を容易にする。

アドミッションポリシーを大幅に改定し、改定したアドミッションポリシーに沿って令和3年度に募集し40名が入学した。令和4年度は博士後期課程で10月入学が一部開始したほか、社会人（有職者）が博士後期課程に進学しやすいように長期履修制度を導入し、引き続き博士後期課程学生の獲得を進めていく。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・ 令和4年秋頃 公表予定

b 公表方法

- ・ 国立大学法人評価における年度実績報告書を作成し、6月末までに文部科学省あて提出。
- ・ 報告書及び評価結果を大学ホームページ上に公開する予定である。

③ 認証評価を受ける計画

- ・ 令和3年度に受審し認定を受けた。令和7年度以降の受審について検討中。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和4年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

《 a で「有」の場合 》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

《 a で公表「無」の場合 》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。